

# 広 報 資 料

(市政、経済同時)

平成 20 年 7 月 10 日  
京 都 市 産 業 観 光 局  
(担当：商工部経済企画課 TEL 075-222-3333)

## 市内中小企業の景況について

(第 87 回京都市中小企業経営動向実態調査)

市内中小企業の経営実態、経営動向などを把握するため、四半期ごとに実施しています「京都市中小企業経営動向実態調査」の調査結果がまとまりましたので、報告します。

### 京都市中小企業経営動向実態調査の概要

- ・ 調査目的 京都市域中小企業の経営実態を把握し、経済行政に反映させる。
- ・ 調査時点 平成 20 年 6 月
- ・ 調査対象期間 平成 20 年 4 月～6 月期 (3 箇月実績) / 平成 20 年 7～9 月期 (3 箇月見通し)
- ・ 調査方法 郵送アンケート
- ・ 回収状況 製造業 372 社、非製造業 428 社、計 800 社に対しアンケートを送付。520 社が回答 (回収率 65.0%)。

#### 業種別回答企業数 (%)

項 目	企業数 (構成比)	項 目	企業数 (構成比)
製造業	245 ( 47.1 )	非製造業	275 ( 52.9 )
西陣	26 ( 5.0 )	卸売	63 ( 12.1 )
染色	30 ( 5.8 )	小売	63 ( 12.1 )
印刷	25 ( 4.8 )	情報通信	24 ( 4.6 )
窯業	21 ( 4.0 )	飲食・宿泊	30 ( 5.8 )
化学	19 ( 3.7 )	サービス	58 ( 11.2 )
金属	20 ( 3.8 )	建設	37 ( 7.1 )
機械	33 ( 6.3 )	不明	0 ( 0.0 )
その他の製造	71 ( 13.7 )	合 計	520 (100.0 )

- DI=Diffusion Index (ディフュージョン・インデックス)  
増加、上昇などと回答した企業の企業割合から、減少、低下などと回答した企業割合を差し引いた数値。50 を基準として、それより上である場合は、上向き傾向を表す回答が多いことを示し、下である場合は、下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示す。

- 中小企業の定義  
中小企業基本法に基づき、業種別に以下のとおりを設定している。

業種	従業員規模/資本金規模
製造業、その他の業種	300 人以下 又は 3 億円以下
卸売	100 人以下 又は 1 億円以下
小売	50 人以下 又は 5,000 万円以下
サービス (情報通信、飲食・宿泊を含む。)	100 人以下 又は 5,000 万円以下

★この広報資料については、インターネットホームページでも御覧いただけます。

URL [http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-1-1-0-0\\_6.html](http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-1-1-0-0_6.html)

# 調査結果概要

## 1. 景気動向調査について

- 製造業、非製造業ともに、顧客ニーズへの対応など自助努力等により、全体の企業景気DIは6期ぶりにわずかに改善するも、厳しい景況感は続く。
- 来期の企業景気見通しDIは、非製造業が上昇している反面、製造業は原材料価格の高騰などにより低下しており、全体ではほぼ横ばい状態。景気回復は足踏み状態で、不透明感は依然として拭えない。

### (1) 今期実績 平成20年4月～6月期

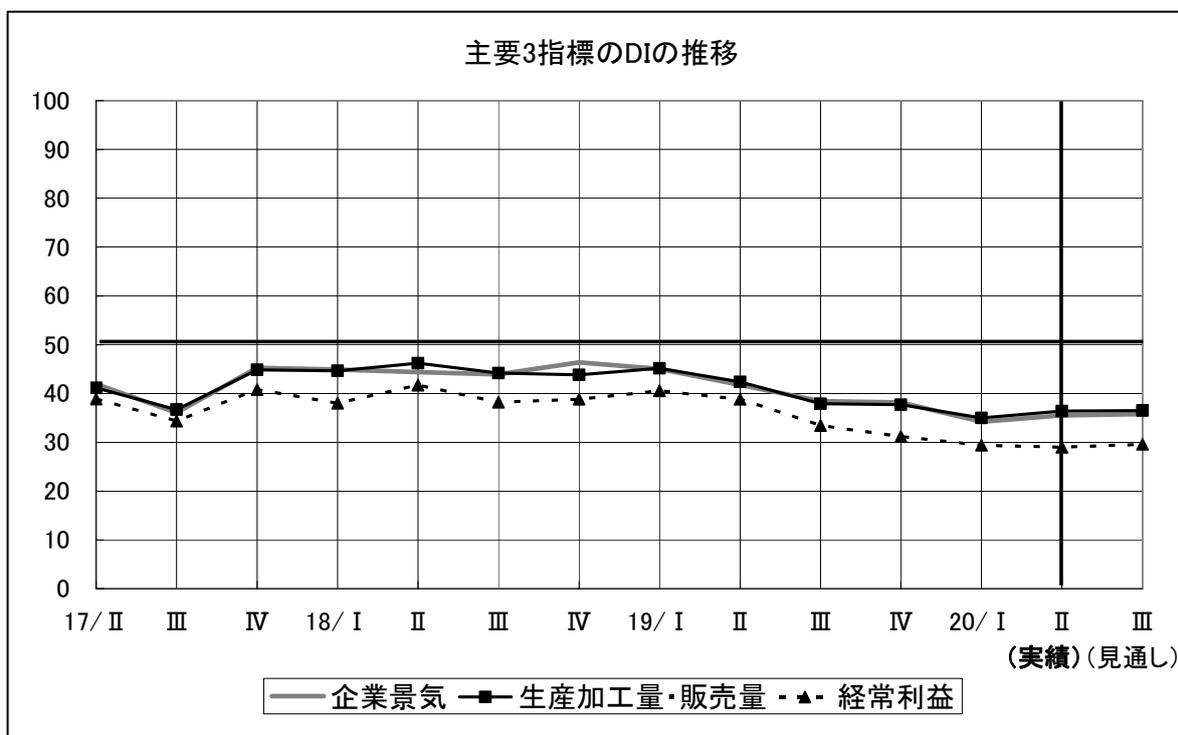
今期（平成20年4月～6月期）の全業種の主要3指標DIは、企業景気DIが35.5と前期と比較し、1.3ポイントの上昇となった。生産加工量・販売量DIは、36.4で同1.4ポイント上昇、経常利益DIは、29.0で同0.4ポイント低下となった。

#### ・今期実績

	企業景気DI	生産加工量・販売量DI	経常利益DI
全業種	35.5 (△ 1.3)	36.4 (△ 1.4)	29.0 (▼ 0.4)
(製造業)	38.0 (△ 2.2)	38.8 (△ 1.8)	30.8 (△ 0.8)
(非製造業)	33.3 (△ 0.5)	34.0 (△ 1.1)	27.3 (▼ 1.6)

注：カッコ内は前期との差（今期マイナス前期。△は上昇、▼は低下を示す。）

#### ・主要3指標のDIの推移



前期まで連続で低下していた企業景気DIは、6期ぶりに小幅ながら改善した。

製造業においては、「和装業界の慢性的な低迷による受注不振」（上京区／西陣）、「ローン販売規制問題の影響で売上不振が続く」（上京区／西陣）、「同業他社との競争激しく、原材料費の高騰分を販売単価に転嫁できず、業況は低迷」（伏見区／化学）、「得意先における設備投資の減少により、受注量が減少」（南区／機械）のように、取り巻く業界環境の低迷、信販与信の厳格化、原材料価格の高騰、設備投資の低迷などにより、西陣、化学、機械のDIが低下した。

反面、「インターネットを利用した通販印刷の受注が増加」（右京区／印刷）、「最新鋭機器の導入により、高品質で短納期の印刷受注が増加」（右京区／印刷）、「ホームページの内容充実により、国内だけでなく海外からも注文が増加」（東山区／窯業）、「多品種、小ロットといった得意先のニーズに対応した生産により、受注量が拡大」（南区／金属）と、インターネットの有効活用、顧客ニーズへの迅速な対応、設備の充実などを背景に、印刷をはじめ、窯業、金属のDIが上昇した。加えて、「染色技術の応用で、テキスタイル以外にフィルムやポリエステル関連の受注が伸びた」（伏見区／染色）、「新規分野向けの販売が堅調」（山科区／その他の製造）、「燃料など仕入原価上昇分を極力加工賃に転嫁し、何とか業容を維持できている」（山科区／染色）のように、新分野向けの営業の強化、販売価格の見直しにより、染色とその他の製造もDIが若干上昇したこともあり、製造業全体としての企業景気DIを押し上げた。

非製造業においては、「昨年の建築基準法改正や新景観条例の影響が続き工事が遅れている」（中京区／建設）、「公共工事、民間工事ともに件数が減少」（右京区／建設）、「競争の激化に伴う価格低下」（右京区／建設）のように、法的規制の影響、工事件数の減少、競争の激化を背景に、建設のDIが落ち込んだ。また、海外との安価な製品との競争激化や、仕入原価の高騰分を販売単価に転嫁できないなどの理由で、卸売のDIも低調な推移となった。一方、「新規出店効果により売上増加」（中京区／小売）、「顧客サービスの向上によりリピート客が増加」（北区／飲食・宿泊）、「インターネット上のショッピングモール需要の高まりで開発案件が増加」（下京区／情報通信）と、新規出店効果、顧客サービスの充実、電子商取引の拡大などにより、小売、飲食・宿泊をはじめ4業種のDIが上昇した。ただ、非製造業全体の企業景気DIで見ると、わずかな上昇にとどまった。

観光関連については、同業他社との競争が依然として厳しい中、食材をはじめ仕入単価が上昇し、資金繰りDIも比較的厳しい水準が続いている。

今回調査で、京都市内の中小企業においては、インターネットの有効活用、顧客ニーズへの迅速な対応、顧客サービスの充実、新規出店効果など、社内の自助努力により、印刷、窯業、金属、小売、飲食・宿泊などの業種で企業景気DIが上昇した。しかしながら、原油、ガソリン、鋼材、穀物などの価格高騰が続き、製造業、非製造業ともに、仕入単価DIが高水準で推移し、販売単価に転嫁できない企業の声も多いなど、全体の企業景気DIは小幅な上昇にとどまった。なお、地場産業の西陣は、末端需要自体が停滞する中、販売価格が低下し、信販与信の厳格化も業績の悪化に拍車をかけ、景気DIも全業種の中で最低水準に落ち込むなど、景気動向は本格的に回復しているとはいえ、厳しい状態に変わりはない。

主要3指標DIがいずれも上昇した業種は、4業種、いずれも低下した業種は、3業種である。

<3指標上昇業種>	企業景気DI	生産加工量・販売量DI	経常利益DI
印刷	48.0 (△ 12.6)	47.9 (△ 10.4)	43.8 (△ 8.4)
金属	42.5 (△ 8.4)	42.5 (△ 6.8)	37.5 (△ 8.0)
窯業	32.5 (△ 7.5)	35.7 (△ 13.0)	27.5 (△ 3.7)
サービス	34.8 (△ 2.1)	32.9 (△ 1.8)	29.0 (△ 0.6)

<3指標低下業種>	企業景気DI	生産加工量・販売量DI	経常利益DI
建設	27.8 (▼ 7.7)	32.8 (▼ 3.6)	18.2 (▼ 7.5)
機械	42.4 (▼ 6.1)	43.9 (▼ 3.2)	31.8 (▼ 10.6)
卸売	32.8 (▼ 0.2)	32.0 (▼ 0.1)	26.2 (▼ 1.5)

注：カッコ内は前期との差（今期マイナス前期。△は上昇、▼は低下を示す。）

## (2) 来期見通し 平成20年7月～9月期

来期（平成20年7月～9月期）の全業種の主要3指標見通しDIは、企業景気DIが35.8となり、今期と比較し、0.3ポイント上昇となった。生産加工量・販売量DIは、36.5で同0.1ポイント上昇、経常利益DIは、29.6で同0.6ポイント上昇となった。

### ・来期見通し

	企業景気DI	生産加工量・販売量DI	経常利益DI
全業種	35.8 (△ 0.3)	36.5 (△ 0.1)	29.6 (△ 0.6)
(製造業)	36.3 (▼ 1.7)	37.8 (▼ 1.0)	29.7 (▼ 1.1)
(非製造業)	35.4 (△ 2.1)	35.2 (△ 1.2)	29.6 (△ 2.3)

注：カッコ内は今期との差（来期マイナス今期。△は上昇、▼は低下を示す。）

製造業では、「大学との連携により開発した材料の受注が見込める」（中京区／化学）、「技術力が評価され、大型機種の案件がある」（南区／機械）、「新規開拓した先からの受注が増加傾向」（南区／その他の製造）と、技術開発力の向上、新規得意先の開拓などにより、景況感の改善を予測する業種がある。反面、「仕入単価上昇分を販売価格に転嫁するのが難しい」（南区／金属）、「原材料であるレアメタルの価格が高騰し、収益が低迷」（南区／金属）のように、原材料相場の上昇を背景に、金属の見通しDIは大きく低下している。また、「和装関連の消費低迷による受注不振」（右京区／染色）、「得意先からの単価値下げ要求が厳しい」（下京区／印刷）、「得意先の売上不振の影響で受注量が厳しい」（山科区／窯業）のように、取り巻く業界環境の低迷、得意先からの値下げ圧力、得意先自体の低迷を背景に、染色、印刷、窯業も、今後の見通しについて厳しい見方をしており、製造業全体の企業景気見通しDIを押し下げている。

非製造業においては、「開発案件は増加している反面、同業者との競合で利幅の低い受注が多い」（下京区／情報通信）、「物価が上昇傾向にあり客一人あたりの単価が伸びない」（北区／飲食・宿泊）と、同業他社との競争の激化や一般消費の伸び悩みにより、情報通信と飲食・宿泊は、景況感の悪化を予測している。一方、「品揃えの充実と接客レベルの向上により、来店客は増加している」（下京区／小売）、「積極的な広告や口コミにより、来店客は増加傾向」（下京区／サービス）、「地球温暖化問題を背景に緑化工事受注が増加」（右京区／建設）のように、顧客サービスの向上、広告宣伝活動、環境問題の意識の高まりなどにより、景況感の改善を予測する業種があり、非製造業全体の企業景気見通しDIは上昇している。

ただし、製造業、非製造業を合わせた全体の企業景気見通しDIは、ほぼ横ばいにとどまっている。

国内経済において、各業種の大手上場企業は、原油や資材の仕入価格上昇分を迅速に販売単価に転嫁したり、海外企業との開発競争が激化する半導体業界では、事業統合など再編が進んだりしている。中小企業においては、仕入価格の上昇スピードが速く、得意先大手企業からは相次ぐコストダウン要請もあるなど、企業の収益環境は悪化傾向にある。

市内中小企業においては、独自で技術開発力の向上、新規得意先の開拓に注力したり、社員全員で顧客サービスの向上に取り組んだりすることなどで、業況が改善すると見込む企業がある。しかし、大手企業からコスト削減を要求される中、原材料価格の上昇分を販売価格にすべて転嫁することは難しく、引き続き業者間での競争が厳しい状態であることから、景気の不透明感は依然として拭えない。

主要3指標DIがいずれも上昇と予測している業種は5業種、いずれも低下と予測している業種は5業種となった。

<3指標上昇業種>	企業景気DI	生産加工量・販売量DI	経常利益DI
機械	47.0 (△ 4.6)	50.0 (△ 6.1)	37.9 (△ 6.1)
サービス	38.9 (△ 4.1)	40.2 (△ 7.3)	33.7 (△ 4.7)
小売	37.3 (△ 3.4)	36.4 (△ 2.8)	32.1 (△ 3.8)
西陣	18.8 (△ 1.5)	20.8 (△ 5.4)	20.8 (△ 1.6)
その他の製造	39.7 (△ 0.4)	43.3 (△ 2.6)	32.8 (△ 5.3)

<3指標低下業種>	企業景気DI	生産加工量・販売量DI	経常利益DI
金属	28.9 (▼ 13.6)	26.3 (▼ 16.2)	18.4 (▼ 19.1)
印刷	40.0 (▼ 8.0)	38.0 (▼ 9.9)	36.0 (▼ 7.8)
染色	25.9 (▼ 5.1)	25.9 (▼ 3.4)	22.4 (▼ 5.2)
窯業	27.5 (▼ 5.0)	28.6 (▼ 7.1)	22.5 (▼ 5.0)
飲食・宿泊	22.4 (▼ 2.6)	24.0 (▼ 3.8)	14.0 (▼ 2.7)

注：カッコ内は今期との差（来期マイナス今期。△は上昇，▼は低下を示す。）

・主要3指標DI業種別推移（前期／今期／来期見通し）

	企業景気DI			生産加工量・販売量DI			経常利益DI		
	前期	今期	来期見通し	前期	今期	来期見通し	前期	今期	来期見通し
全業種	34.2	<b>35.5</b>	35.8	35.0	<b>36.4</b>	36.5	29.4	<b>29.0</b>	29.6
製造業	35.8	<b>38.0</b>	36.3	37.0	<b>38.8</b>	37.8	30.0	<b>30.8</b>	29.7
非製造業	32.8	<b>33.3</b>	35.4	32.9	<b>34.0</b>	35.2	28.9	<b>27.3</b>	29.6

	企業景気DI			生産加工量・販売量DI			経常利益DI		
	前期	今期	来期見通し	前期	今期	来期見通し	前期	今期	来期見通し
製造業	35.8	<b>38.0</b>	36.3	37.0	<b>38.8</b>	37.8	30.0	<b>30.8</b>	29.7
西陣	20.4	<b>17.3</b>	18.8	19.2	<b>15.4</b>	20.8	14.8	<b>19.2</b>	20.8
染色	28.3	<b>31.0</b>	25.9	31.0	<b>29.3</b>	25.9	29.3	<b>27.6</b>	22.4
印刷	35.4	<b>48.0</b>	40.0	37.5	<b>47.9</b>	38.0	35.4	<b>43.8</b>	36.0
窯業	25.0	<b>32.5</b>	27.5	22.7	<b>35.7</b>	28.6	23.8	<b>27.5</b>	22.5
化学	52.8	<b>52.6</b>	55.3	52.6	<b>57.9</b>	57.9	34.2	<b>42.1</b>	36.8
金属	34.1	<b>42.5</b>	28.9	35.7	<b>42.5</b>	26.3	29.5	<b>37.5</b>	18.4
機械	48.5	<b>42.4</b>	47.0	47.1	<b>43.9</b>	50.0	42.4	<b>31.8</b>	37.9
その他の製造	38.4	<b>39.3</b>	39.7	41.7	<b>40.7</b>	43.3	29.2	<b>27.5</b>	32.8
非製造業	32.8	<b>33.3</b>	35.4	32.9	<b>34.0</b>	35.2	28.9	<b>27.3</b>	29.6
卸売	33.0	<b>32.8</b>	34.7	32.1	<b>32.0</b>	31.7	27.7	<b>26.2</b>	27.4
小売	32.3	<b>33.9</b>	37.3	33.1	<b>33.6</b>	36.4	29.7	<b>28.3</b>	32.1
情報通信	47.7	<b>47.9</b>	47.8	50.0	<b>52.3</b>	52.5	50.0	<b>50.0</b>	45.2
飲食・宿泊	17.9	<b>25.0</b>	22.4	19.2	<b>27.8</b>	24.0	17.3	<b>16.7</b>	14.0
サービス	32.7	<b>34.8</b>	38.9	31.1	<b>32.9</b>	40.2	28.4	<b>29.0</b>	33.7
建設	35.5	<b>27.8</b>	31.1	36.4	<b>32.8</b>	31.3	25.7	<b>18.2</b>	25.0

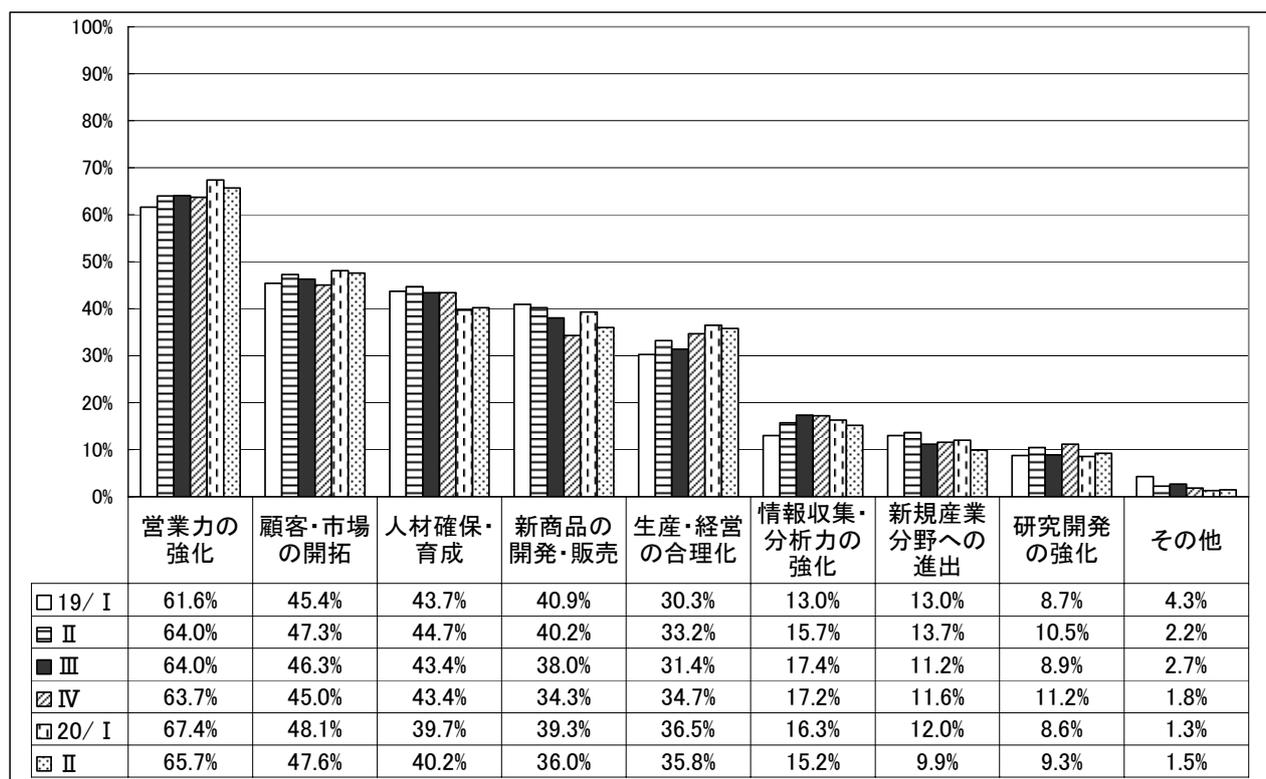
## 2. 当面の経営戦略について

### ●「営業力の強化」を挙げる企業が65.7%でトップ。

当面の経営戦略としては、「営業力の強化」を挙げる企業が全体の65.7%を占め、最も多くなっている。「顧客・市場の開拓」が47.6%で続き、以下「人材確保・育成」40.2%、「新商品の開発・販売」36.0%の順となっている。

前期と比較すると、回答数上位5項目では「人材確保・育成」が0.5%増加し、他の4項目はすべて減少している。

その他の意見としては、「原材料の確保」（南区／化学）や「品質管理・原価意識の改革」（南区／その他の製造）など、高騰する原材料価格、原油価格への対応策が挙げられている。



この設問については複数回答であるため、各回答の割合の合計が100%を超える。

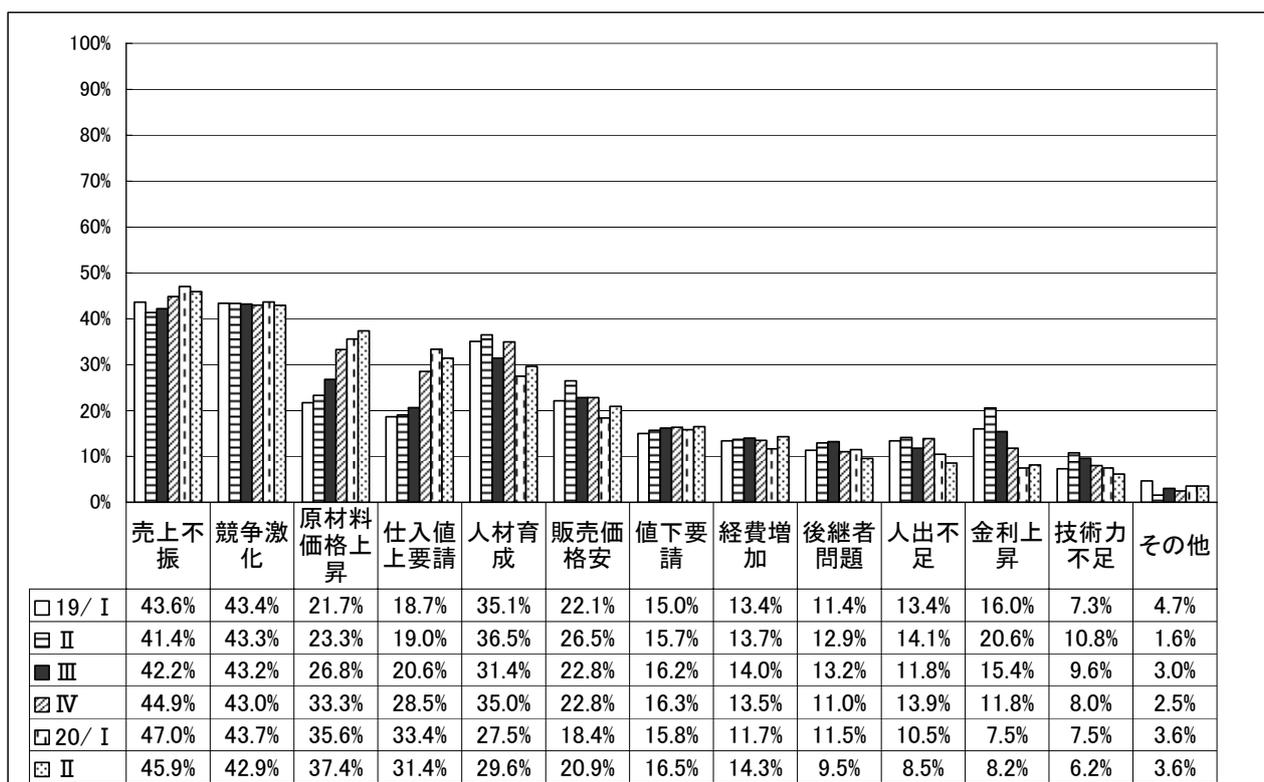
### 3. 経営上の不安要素について

●「売上不振」が45.9%で変わらずトップ。「原材料価格上昇」は右肩上がりの状態が続く。

経営上の不安要素としては、「売上不振」を挙げる企業が全体の45.9%を占め、最も多くなっている。「競争激化」が42.9%で続き、以下「原材料価格上昇」37.4%、「仕入値上要請」31.4%、「人材育成」29.6%の順となっている。

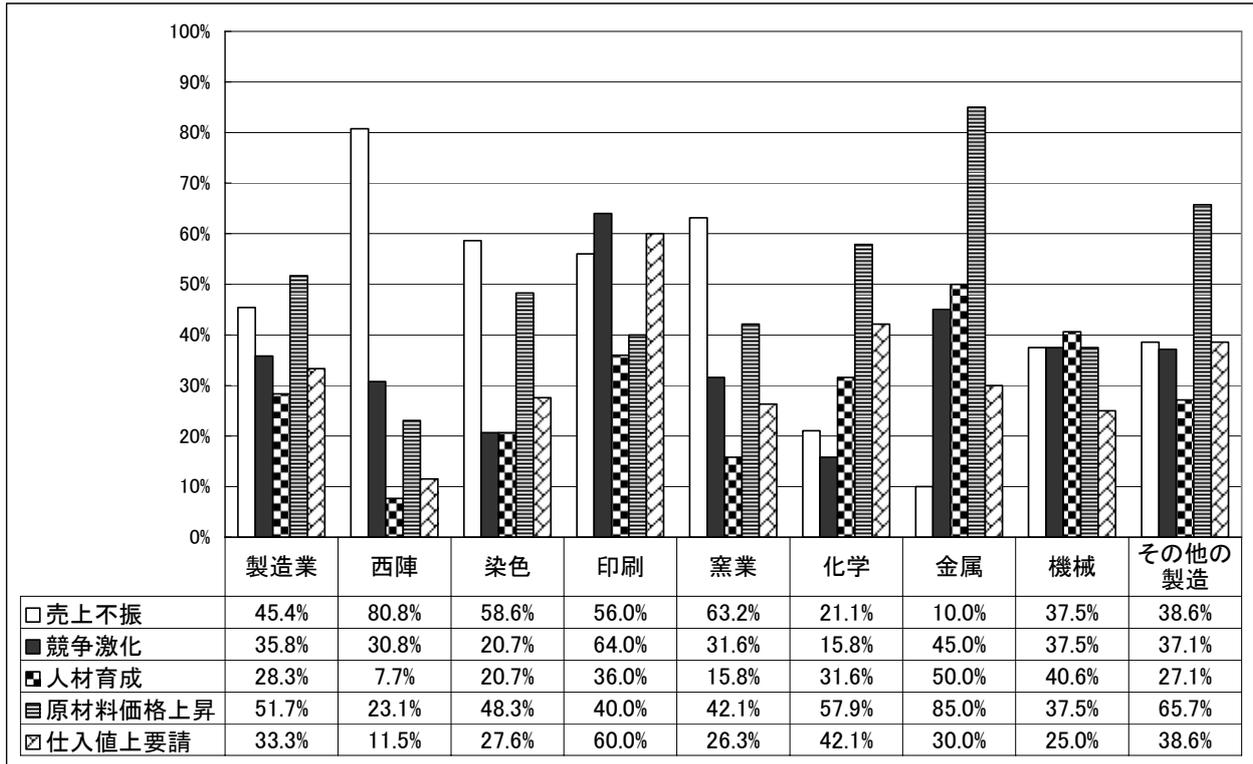
原材料価格の上昇については、回答のあったもののうち、半数以上が銅、鉄、アルミなどの金属材料をはじめとする素材の高騰を挙げている。

その他の意見の中では、「業界縮小」と回答している企業が2社あり、取引先の廃業や受注量の減少に加え、加工代や販売経費の上昇など、外部環境の動向に企業は不安を感じている。

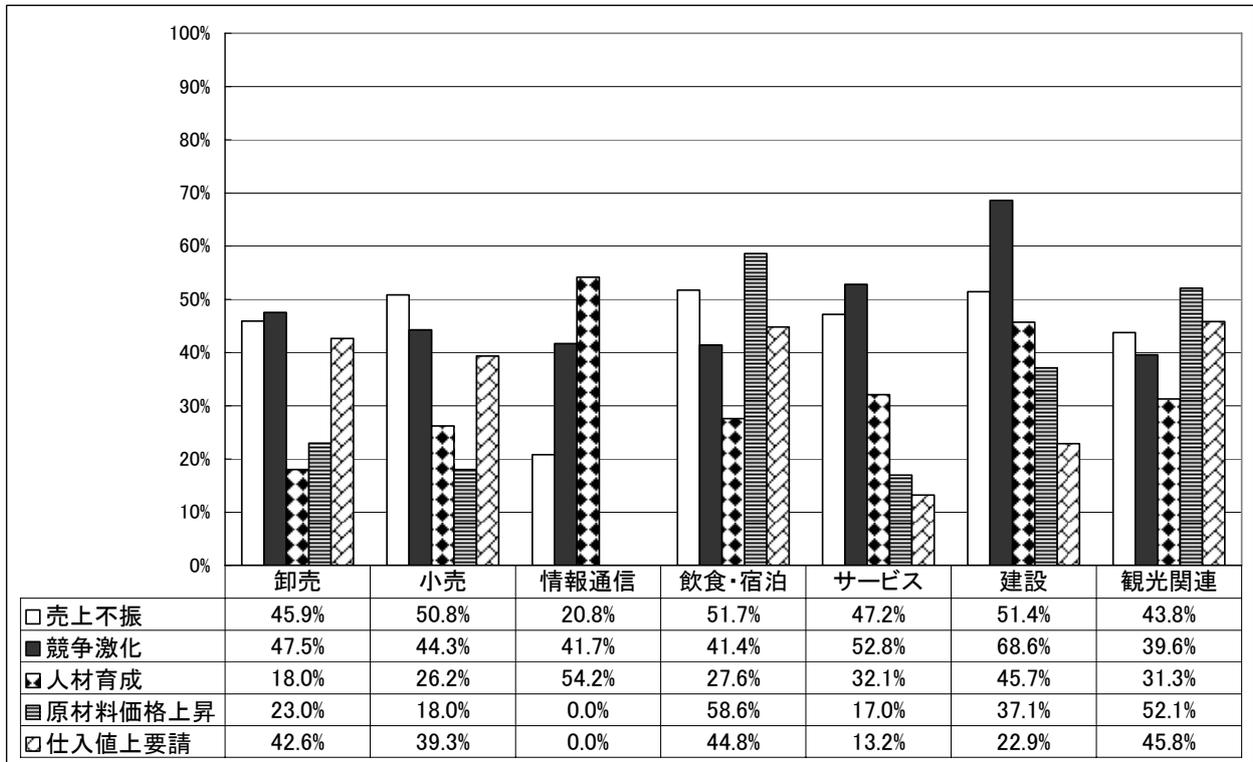


この設問については複数回答であるため、各回答の割合の合計が100%を超える。

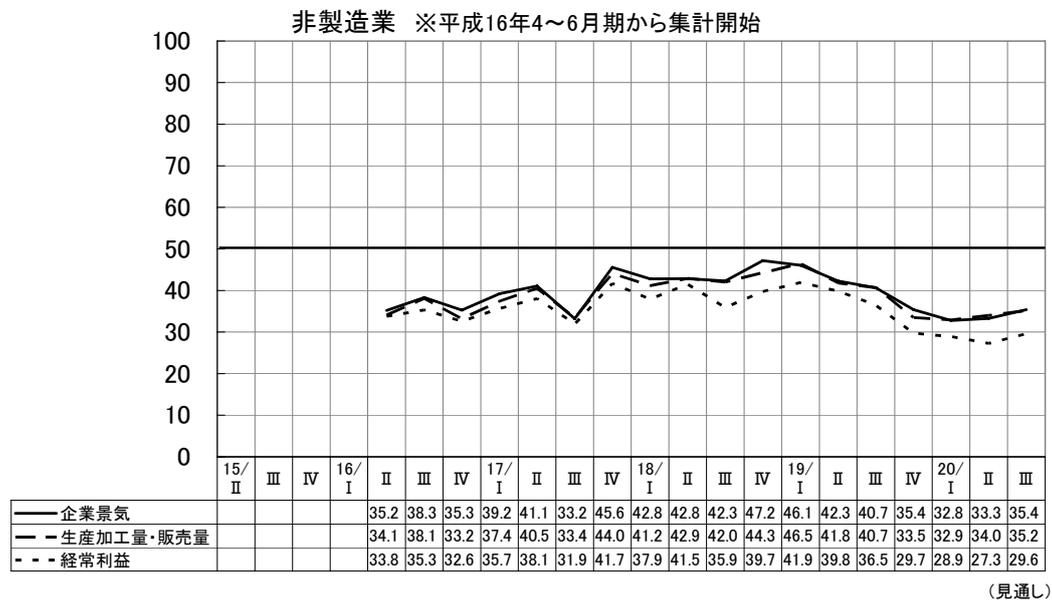
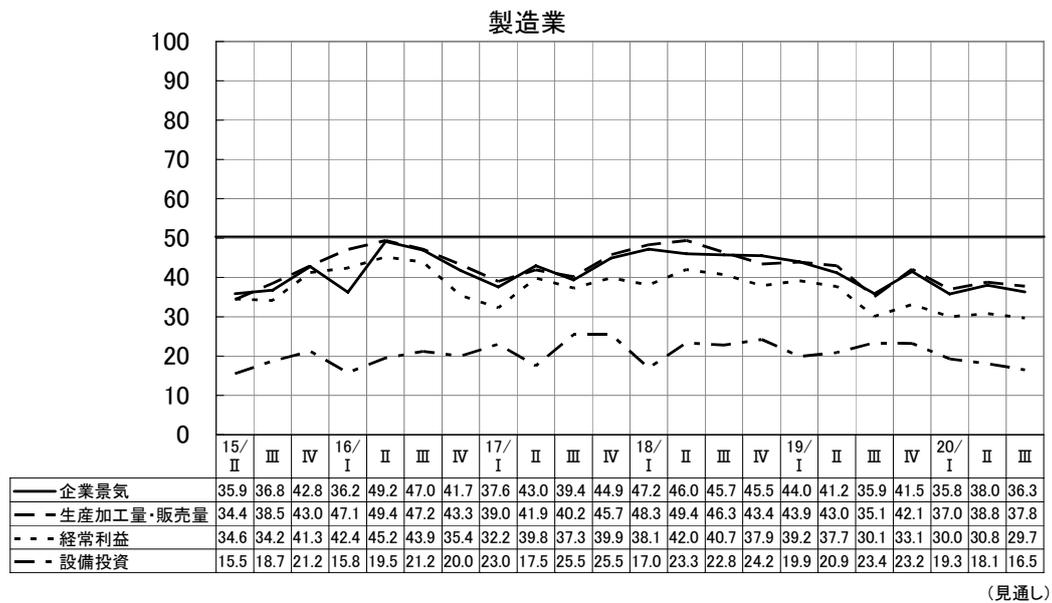
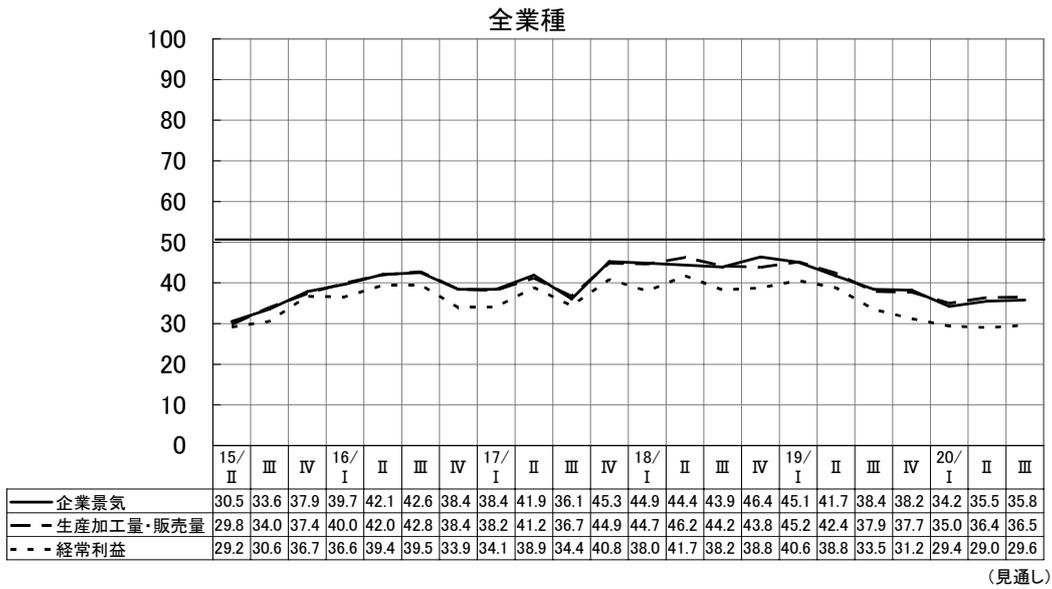
・経営上の不安要素・製造業主要回答



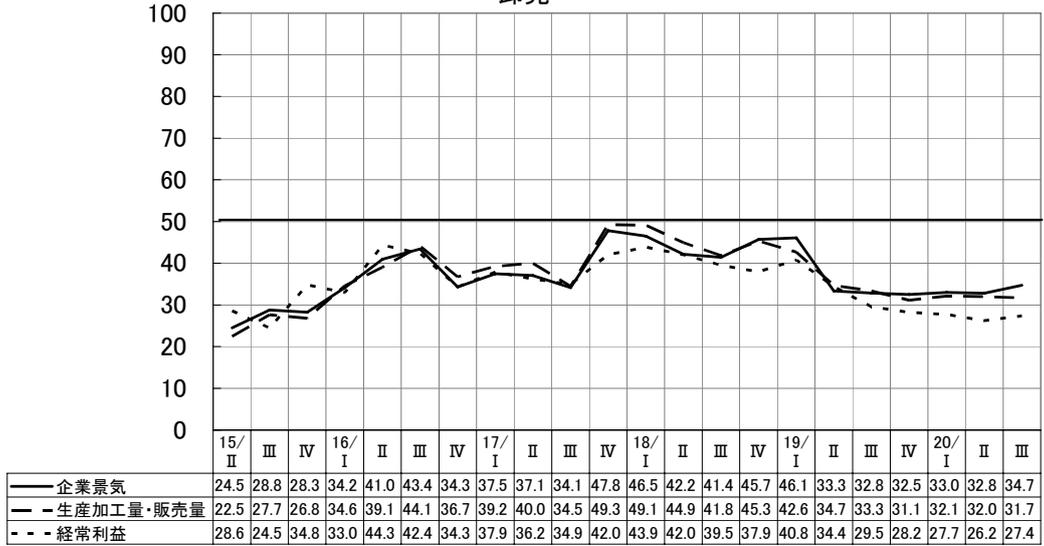
・経営上の不安要素・非製造業主要回答



参考1：業種別主要3指標DI推移 ※製造業は、設備投資DIを含む。

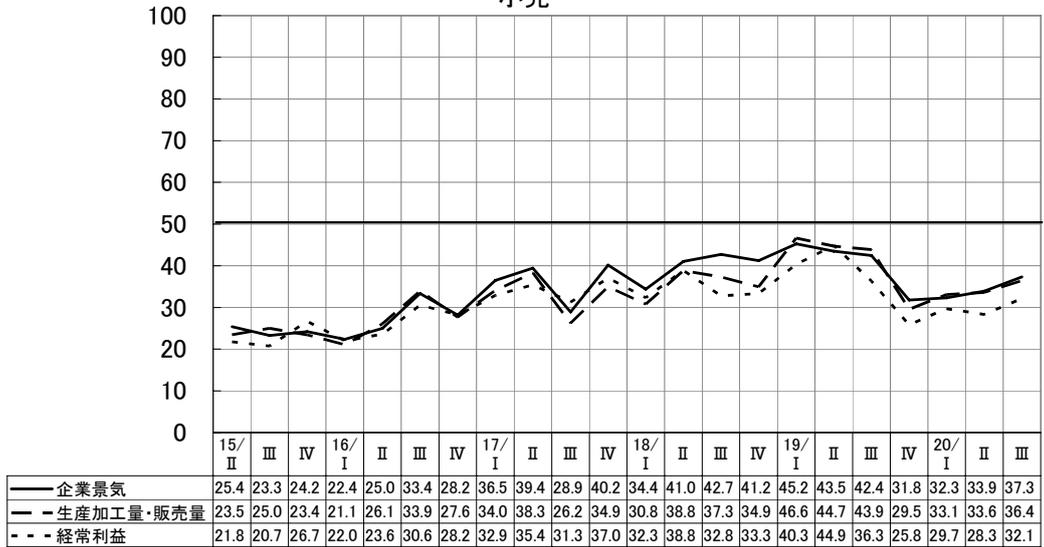


### 卸売



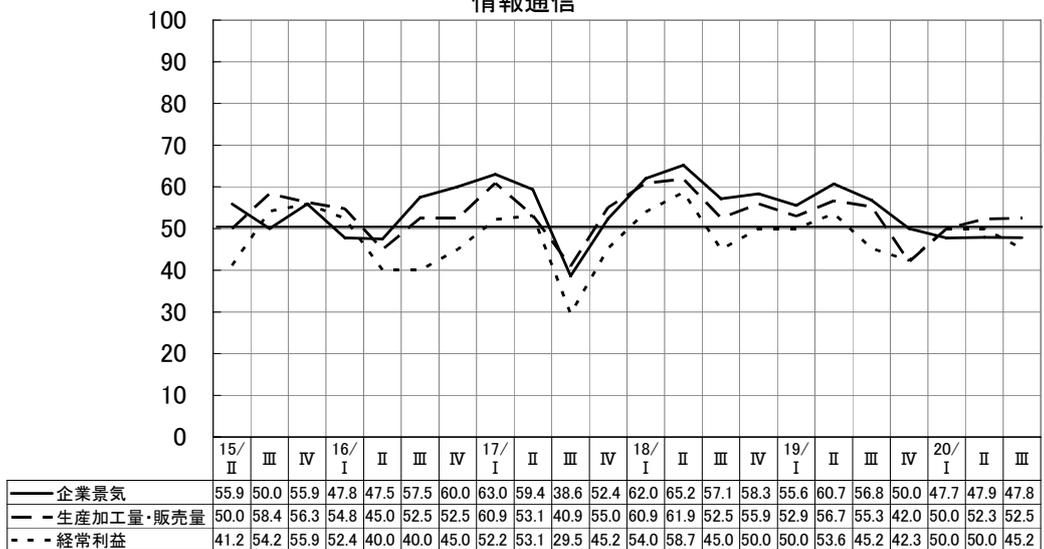
(見通し)

### 小売



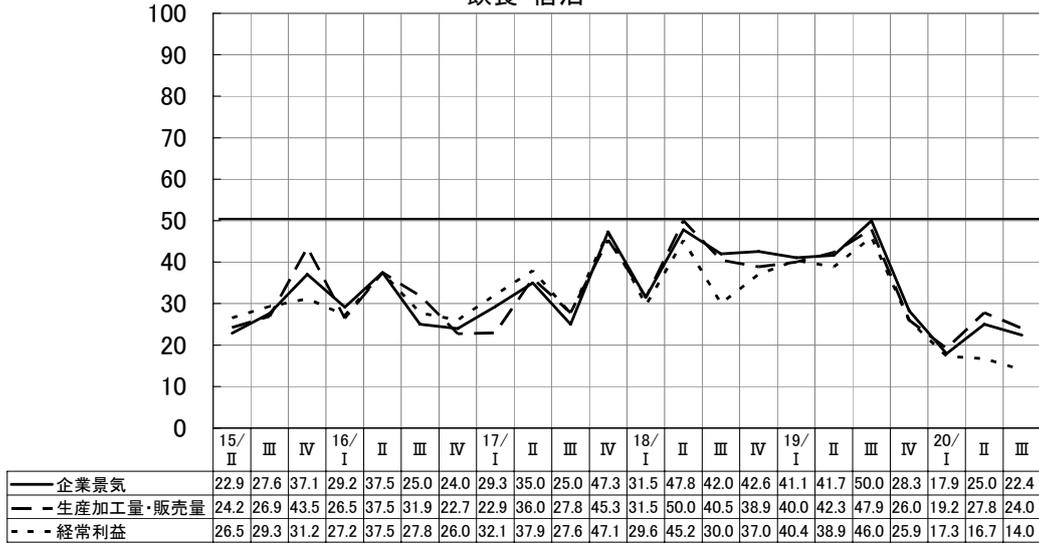
(見通し)

### 情報通信



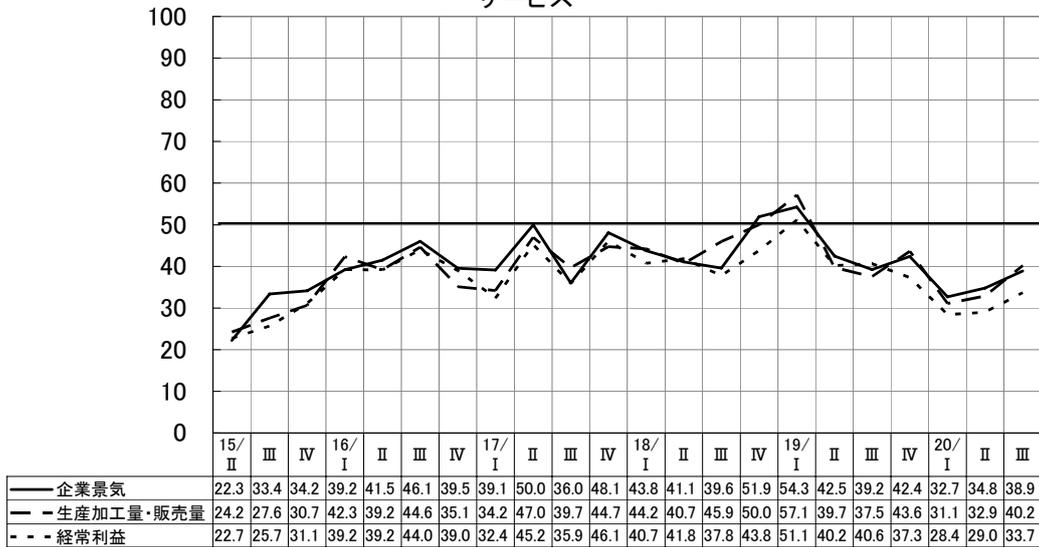
(見通し)

飲食・宿泊



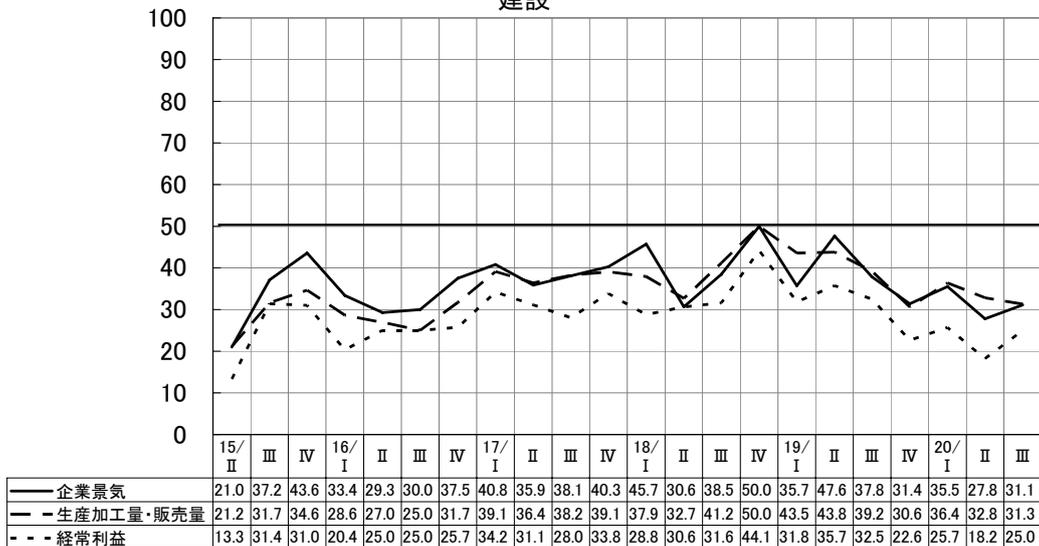
(見通し)

サービス



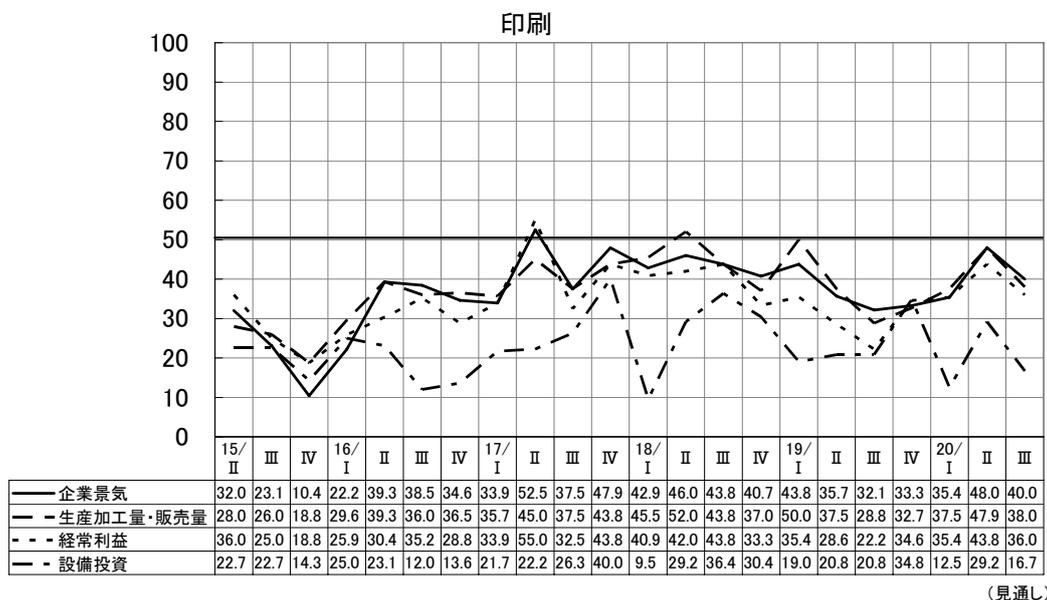
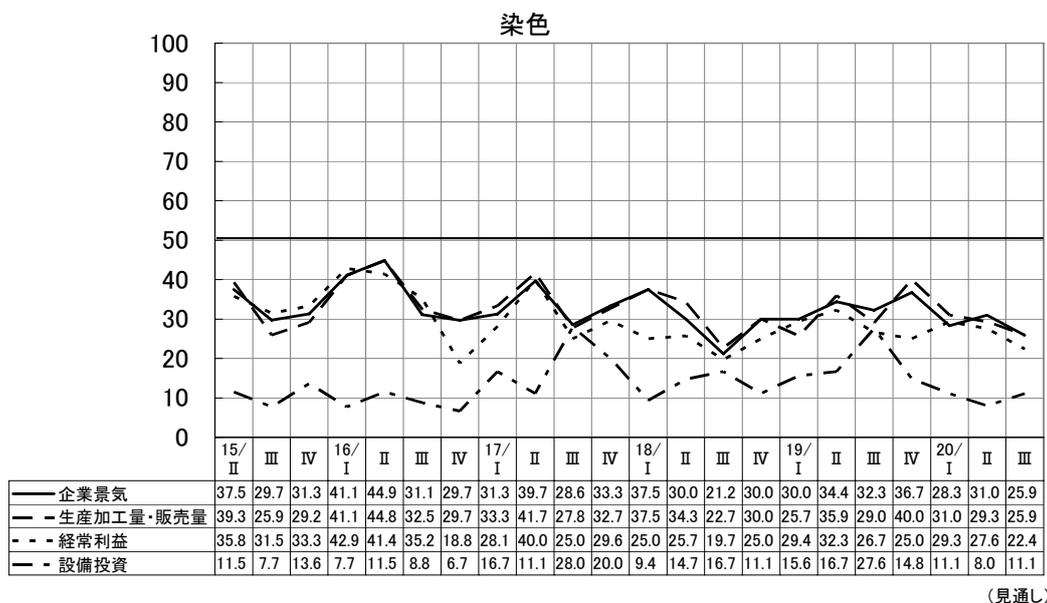
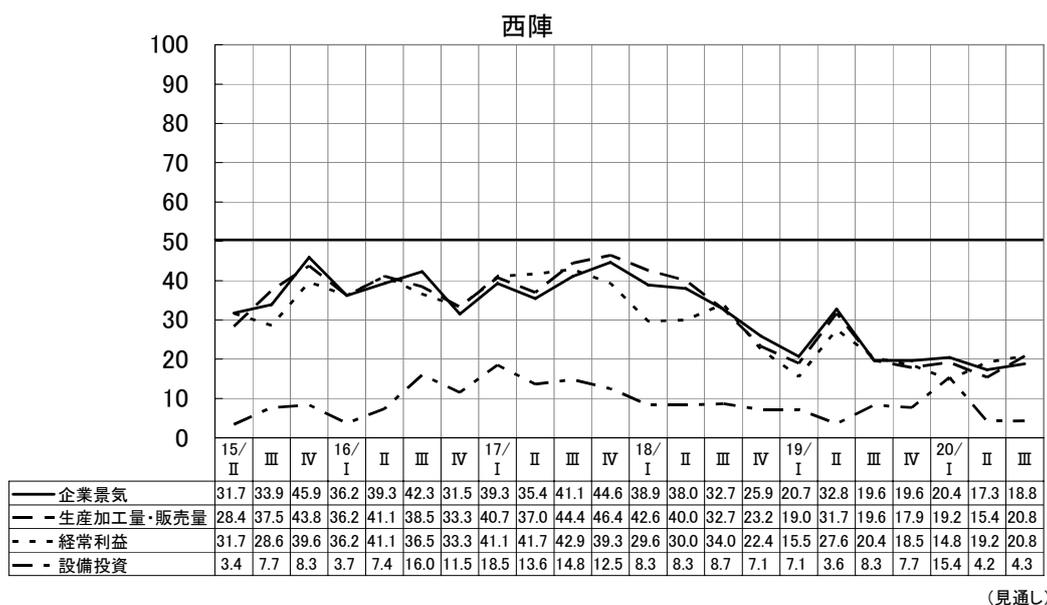
(見通し)

建設

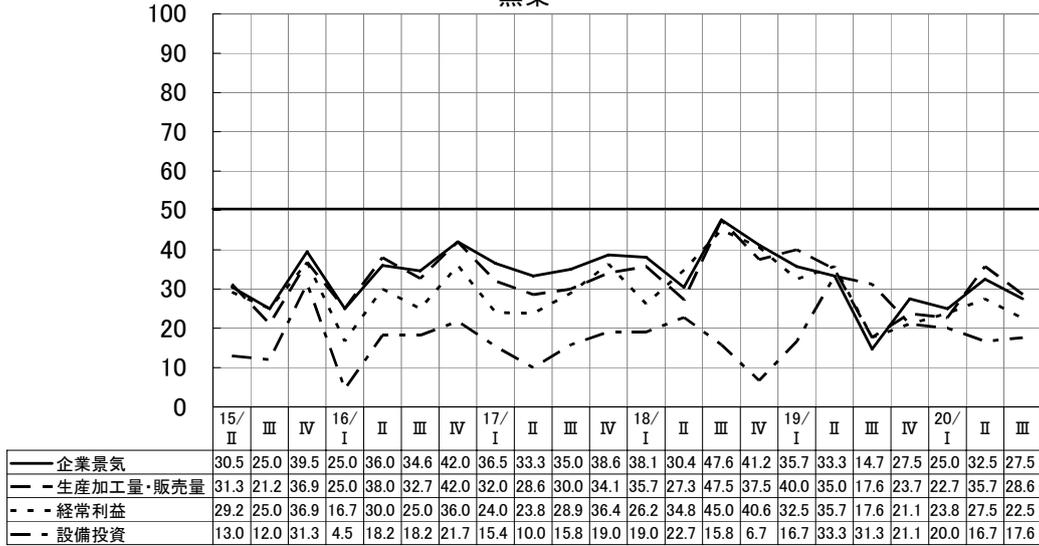


(見通し)

## 参考2：製造業の主要3指標DI・設備投資DI推移

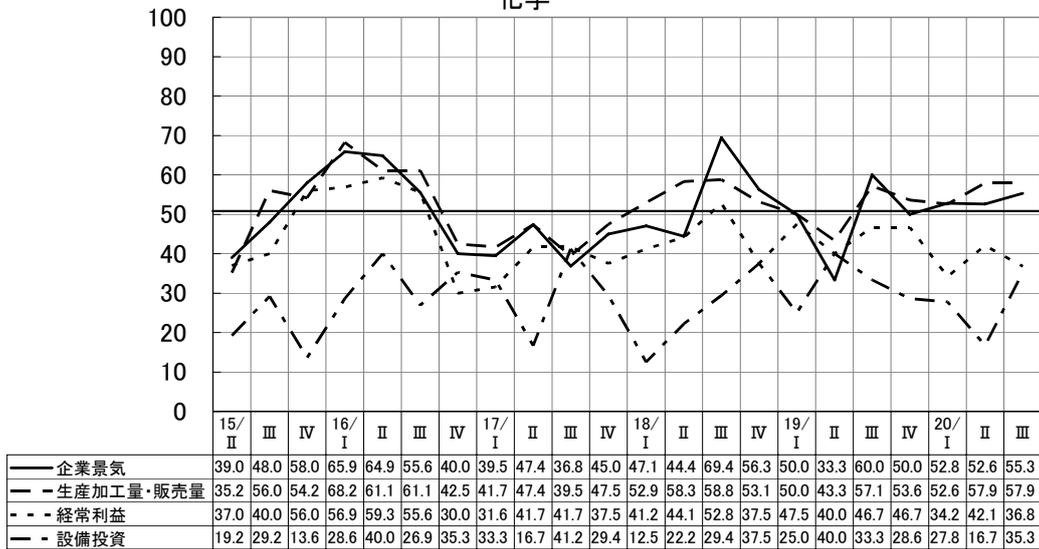


### 窯業



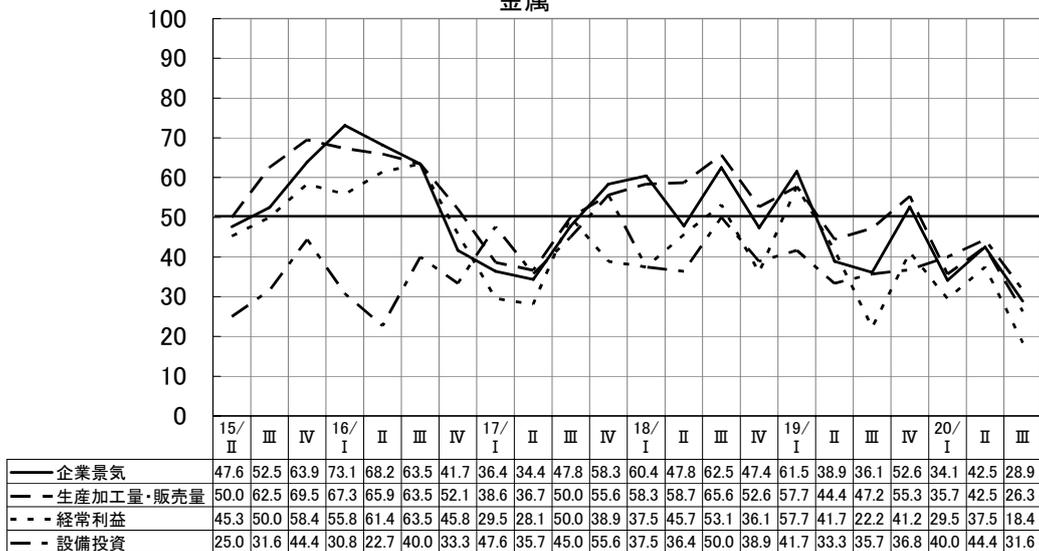
(見通し)

### 化学



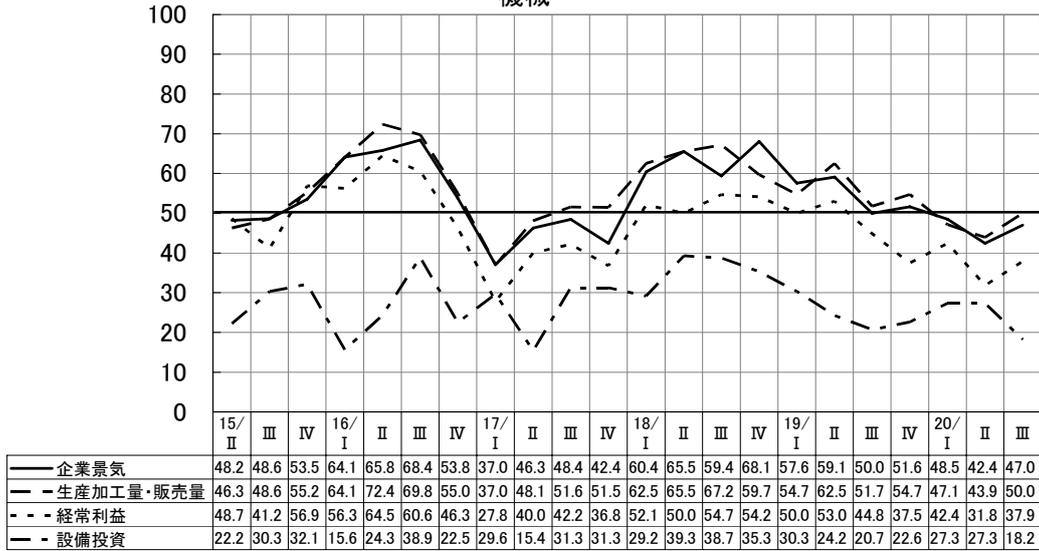
(見通し)

### 金属



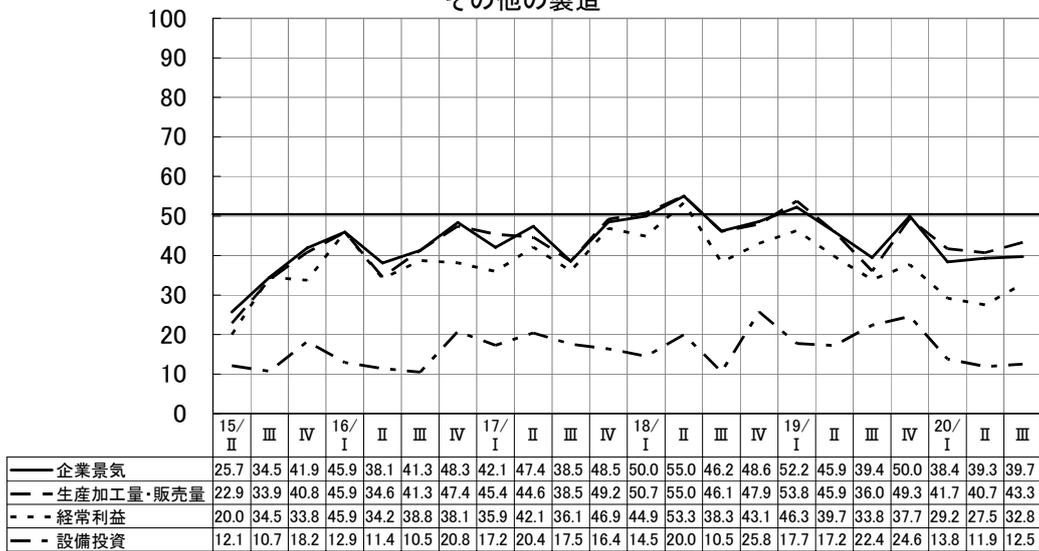
(見通し)

### 機械



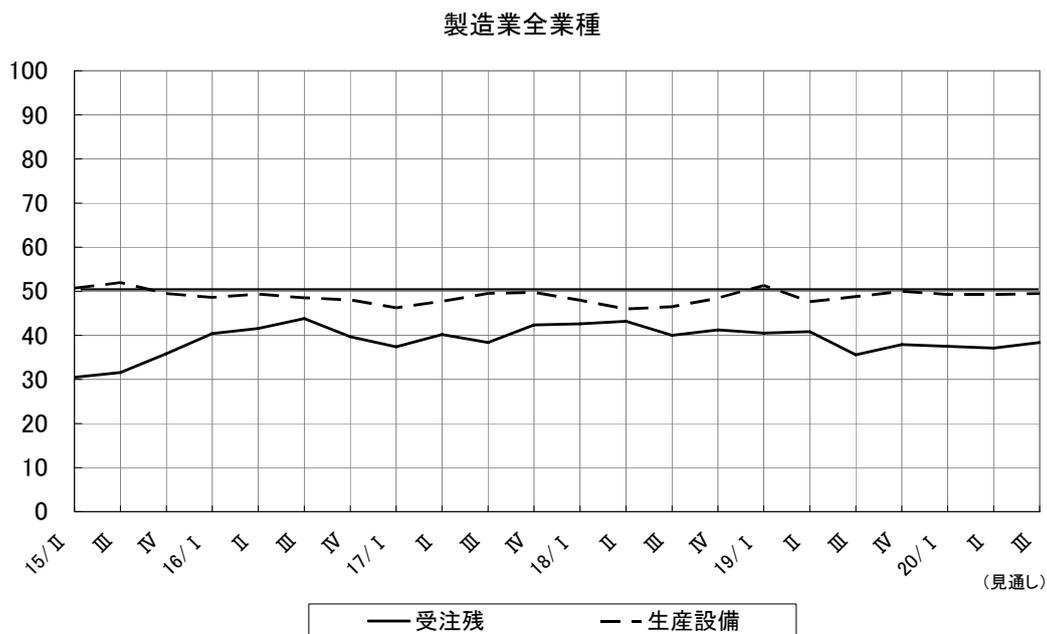
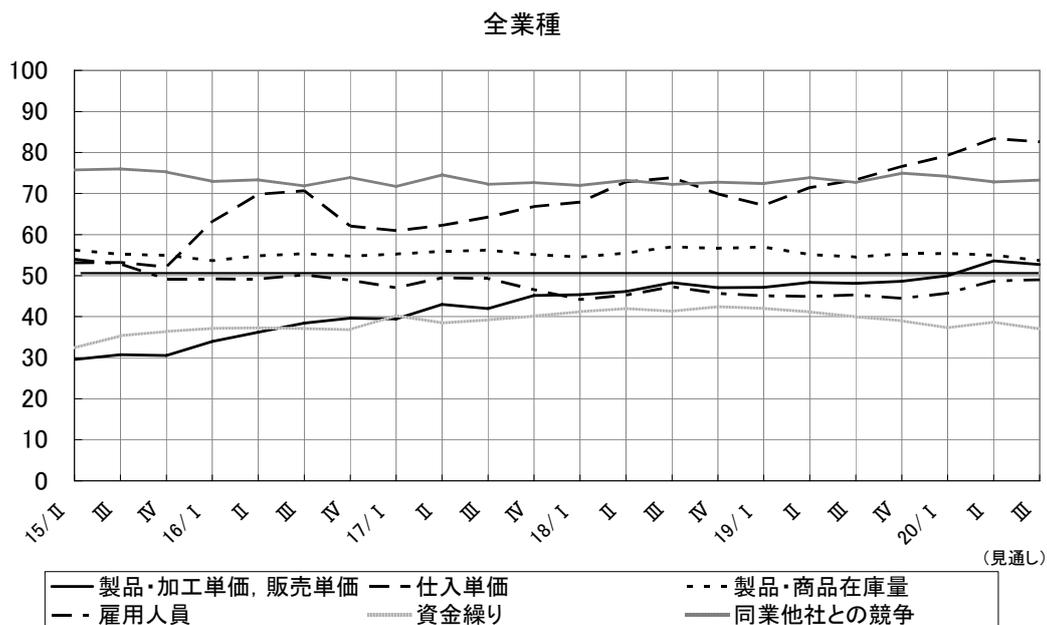
(見通し)

### その他の製造

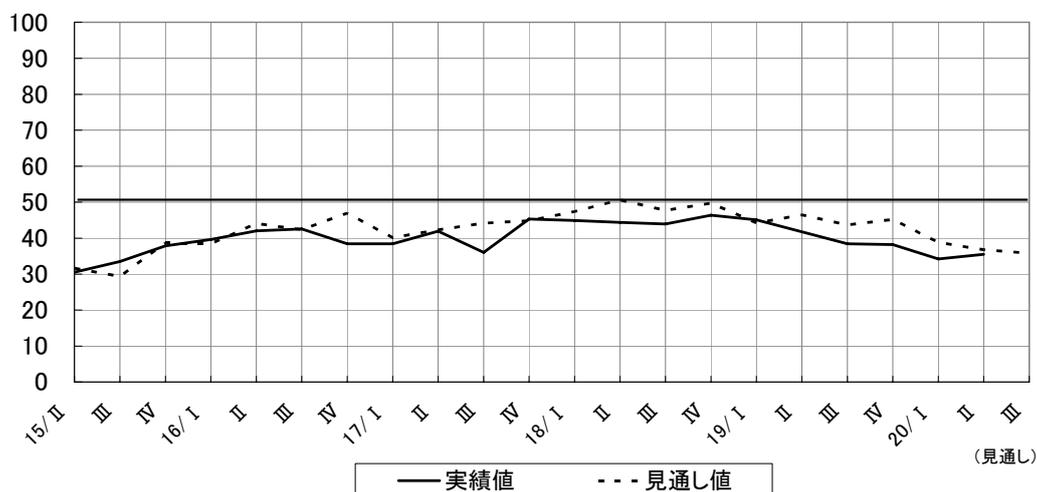


(見通し)

### 参考3：業種別その他DIの推移



### 参考4：企業景気DIの予測値と実績値の比較



## 調査結果詳細

(1) 景気動向について .....	17
企業景気 .....	17
生産加工量・販売量 .....	19
経常利益 .....	21
製品・加工単価, 販売単価.....	23
仕入単価 .....	25
製品・商品在庫量.....	27
雇用人員 .....	29
資金繰り .....	31
同業他社との競争.....	33
受注残 .....	35
生産設備 .....	36
設備投資 .....	37
(2) 当面の経営戦略について .....	38
(3) 経営上の不安要素について.....	47
参考：分野ごとの調査票回収状況.....	57

### 注記：各項の表について

- ・ 「▼」は前期と今期又は今期と来期見通しを比較して、DIが低下していることを示す。
- ・ 「観光関連」とは、観光関係の売上げが25%以上の企業群を意味する。

# (1) 景気動向について

## 1. 企業景気

図1. 企業景気DIの推移（全体）

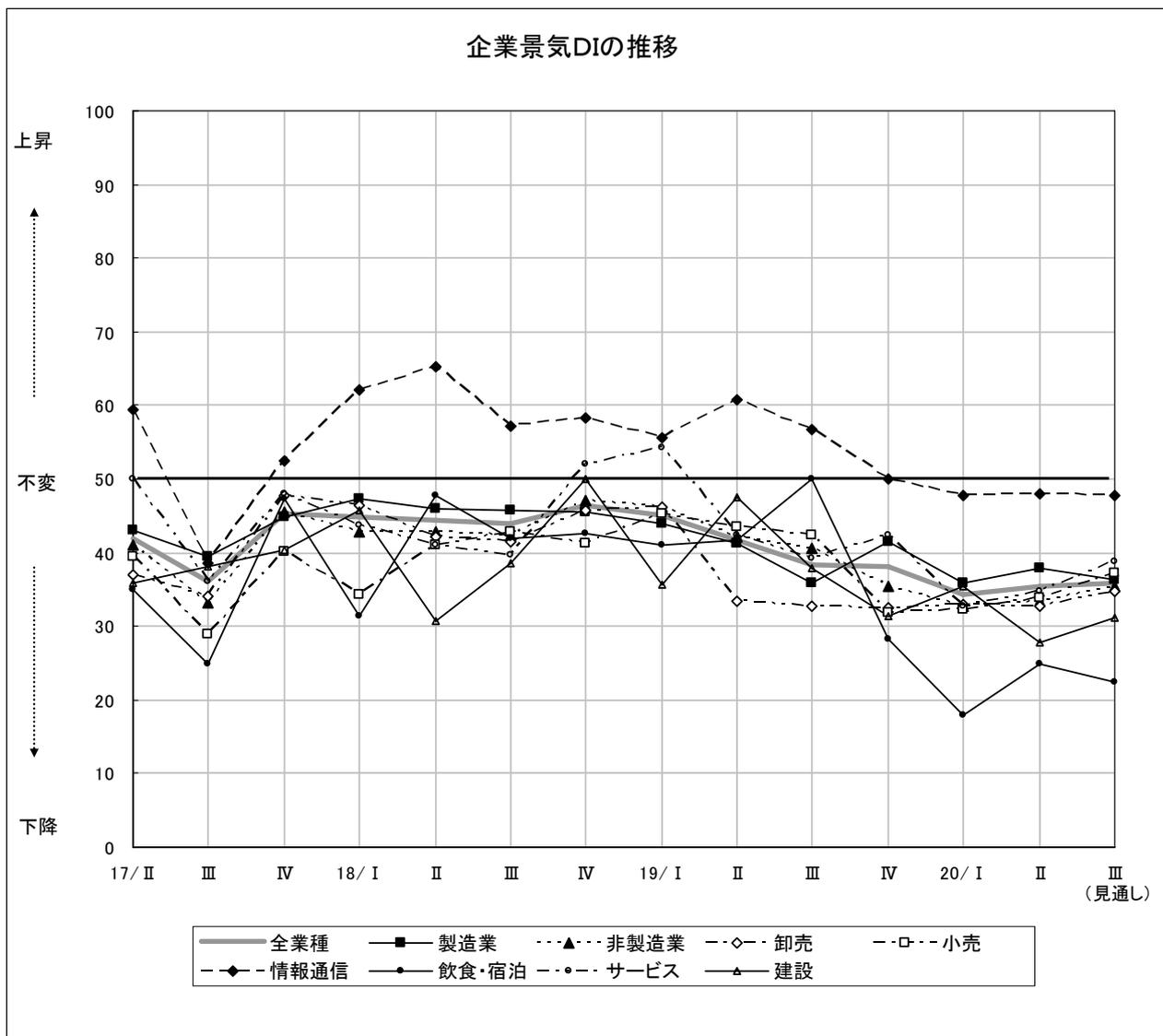


図2. 企業景気DIの推移（製造業）

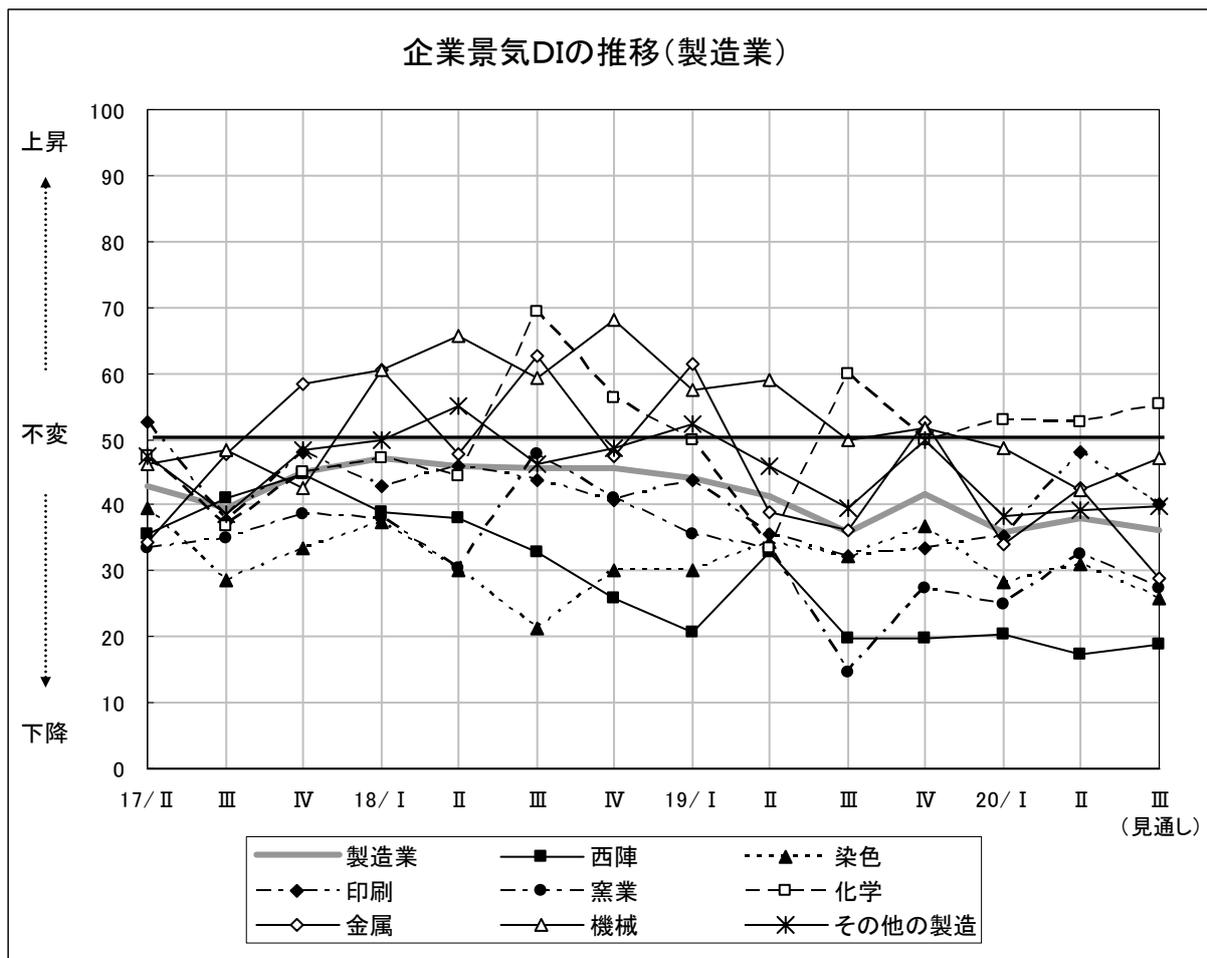


表1. 企業景気DI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	34.2	35.5	1.3	35.8	0.3
製造業	35.8	38.0	2.2	36.3	▼ 1.7
西陣	20.4	17.3	▼ 3.1	18.8	1.5
染色	28.3	31.0	2.7	25.9	▼ 5.1
印刷	35.4	48.0	12.6	40.0	▼ 8.0
窯業	25.0	32.5	7.5	27.5	▼ 5.0
化学	52.8	52.6	▼ 0.2	55.3	2.7
金属	34.1	42.5	8.4	28.9	▼ 13.6
機械	48.5	42.4	▼ 6.1	47.0	4.6
その他の製造	38.4	39.3	0.9	39.7	0.4
非製造業	32.8	33.3	0.5	35.4	2.1
卸売	33.0	32.8	▼ 0.2	34.7	1.9
小売	32.3	33.9	1.6	37.3	3.4
情報通信	47.7	47.9	0.2	47.8	▼ 0.1
飲食・宿泊	17.9	25.0	7.1	22.4	▼ 2.6
サービス	32.7	34.8	2.1	38.9	4.1
建設	35.5	27.8	▼ 7.7	31.1	3.3
観光関連	37.5	35.0	▼ 2.5	34.4	▼ 0.6

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

## 2. 生産加工量・販売量

図3. 生産加工量・販売量DIの推移（全体）

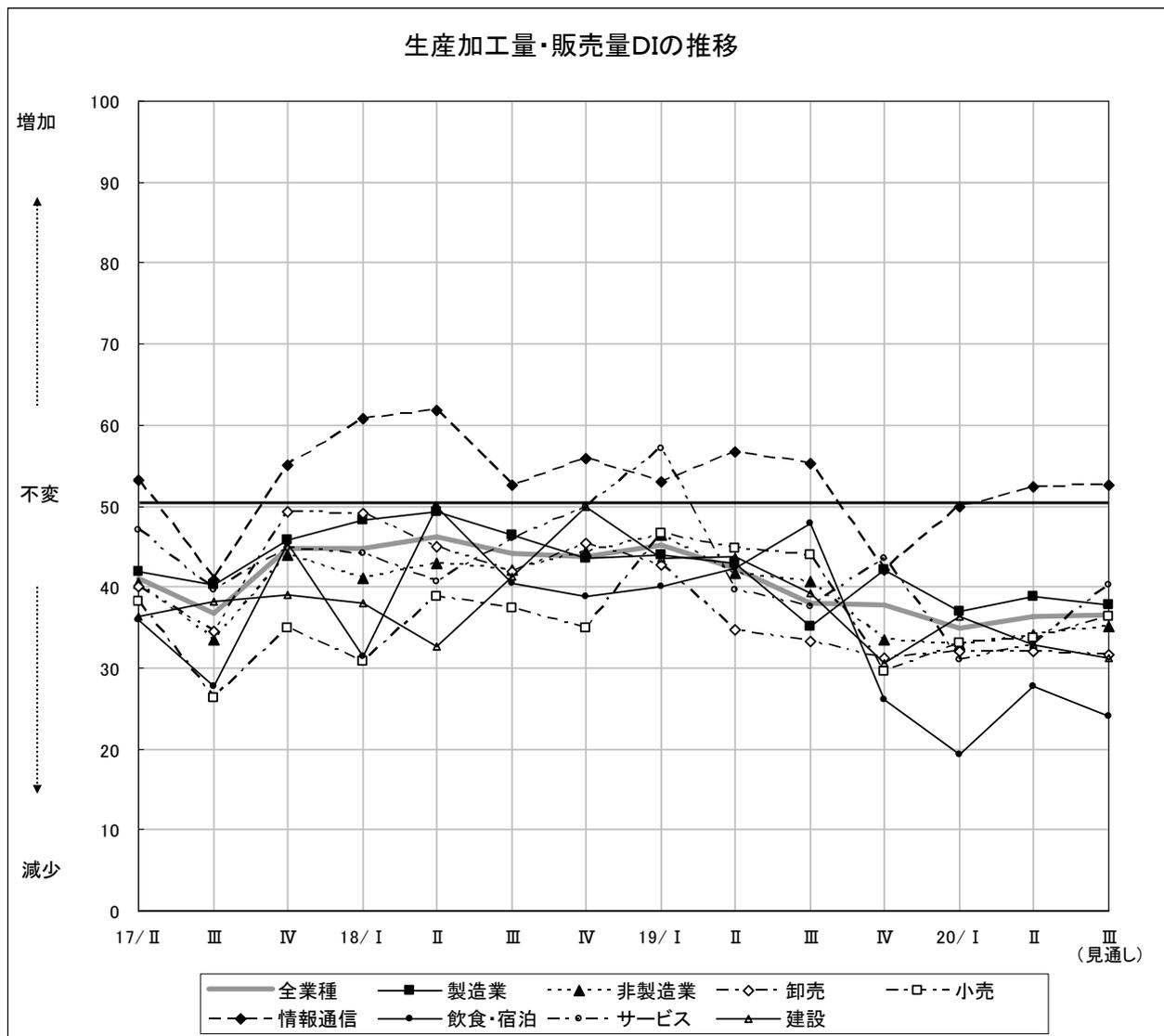


図 4. 生産加工量・販売量DIの推移（製造業）

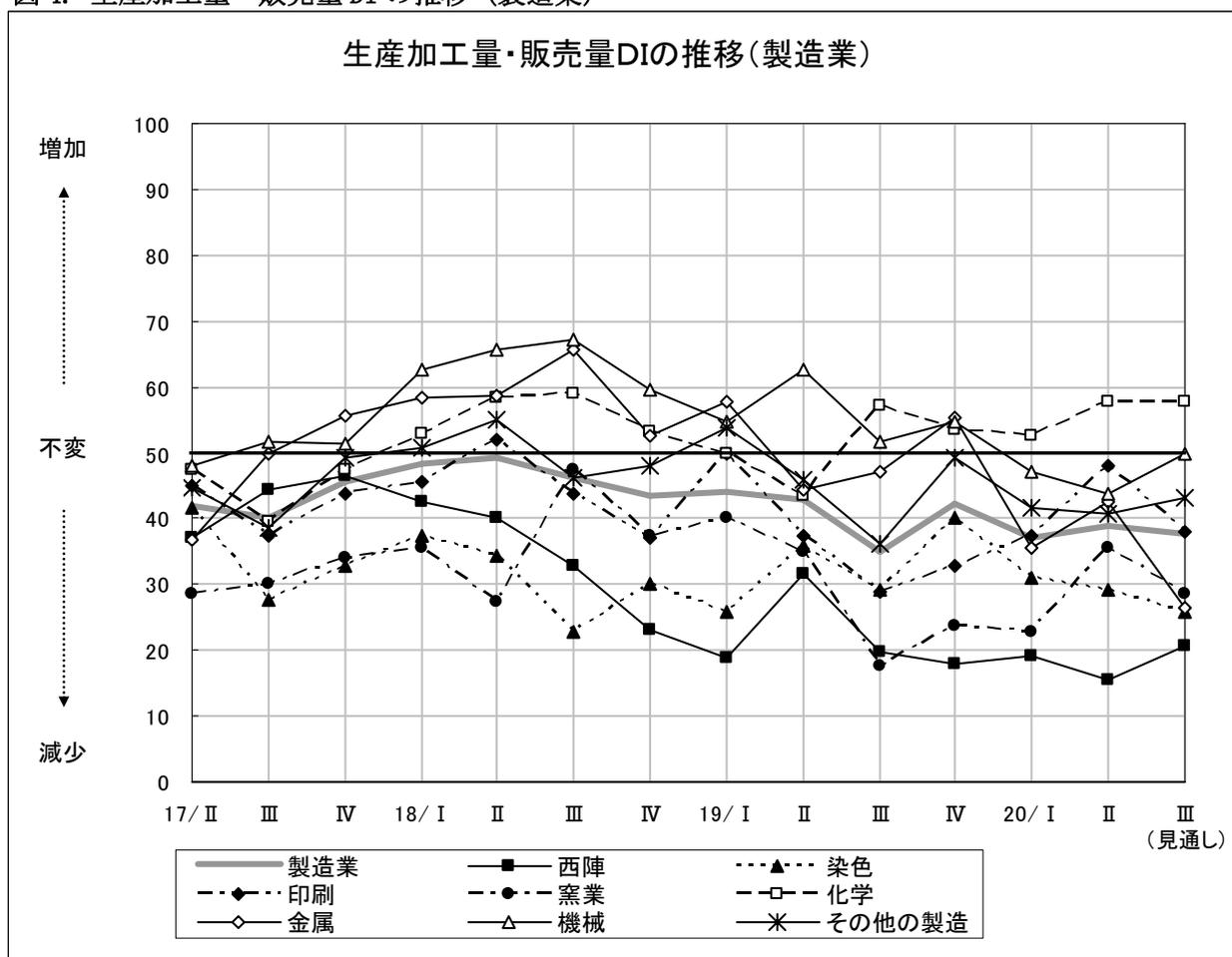


表 2. 生産加工量・販売量DI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	35.0	36.4	1.4	36.5	0.1
製造業	37.0	38.8	1.8	37.8	▼ 1.0
西陣	19.2	15.4	▼ 3.8	20.8	5.4
染色	31.0	29.3	▼ 1.7	25.9	▼ 3.4
印刷	37.5	47.9	10.4	38.0	▼ 9.9
窯業	22.7	35.7	13.0	28.6	▼ 7.1
化学	52.6	57.9	5.3	57.9	0.0
金属	35.7	42.5	6.8	26.3	▼ 16.2
機械	47.1	43.9	▼ 3.2	50.0	6.1
その他の製造	41.7	40.7	▼ 1.0	43.3	2.6
非製造業	32.9	34.0	1.1	35.2	1.2
卸売	32.1	32.0	▼ 0.1	31.7	▼ 0.3
小売	33.1	33.6	0.5	36.4	2.8
情報通信	50.0	52.3	2.3	52.5	0.2
飲食・宿泊	19.2	27.8	8.6	24.0	▼ 3.8
サービス	31.1	32.9	1.8	40.2	7.3
建設	36.4	32.8	▼ 3.6	31.3	▼ 1.5
観光関連	35.1	37.5	2.4	37.8	0.3

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

### 3. 経常利益

図5. 経常利益DIの推移（全体）

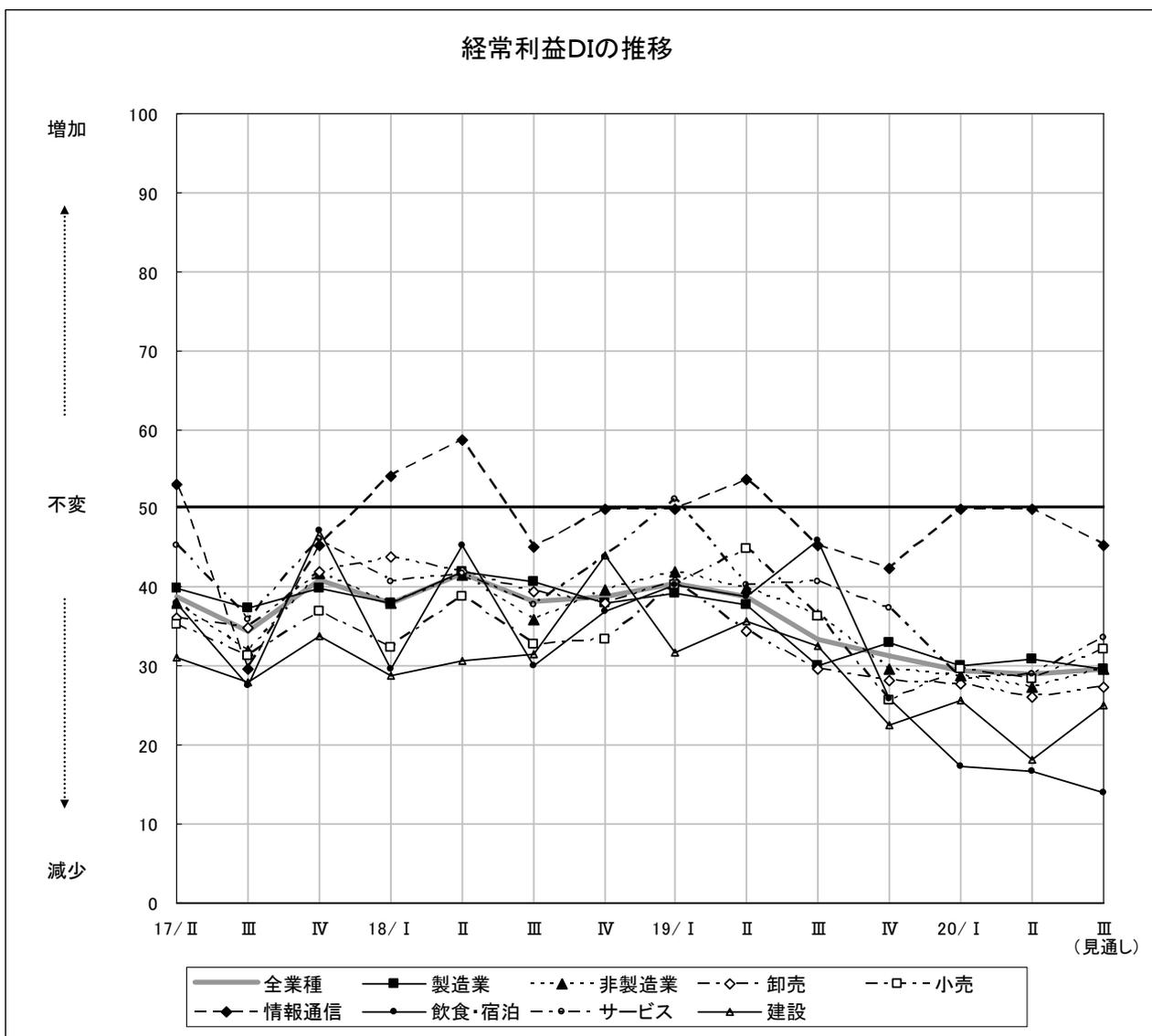


図 6. 経常利益DIの推移（製造業）

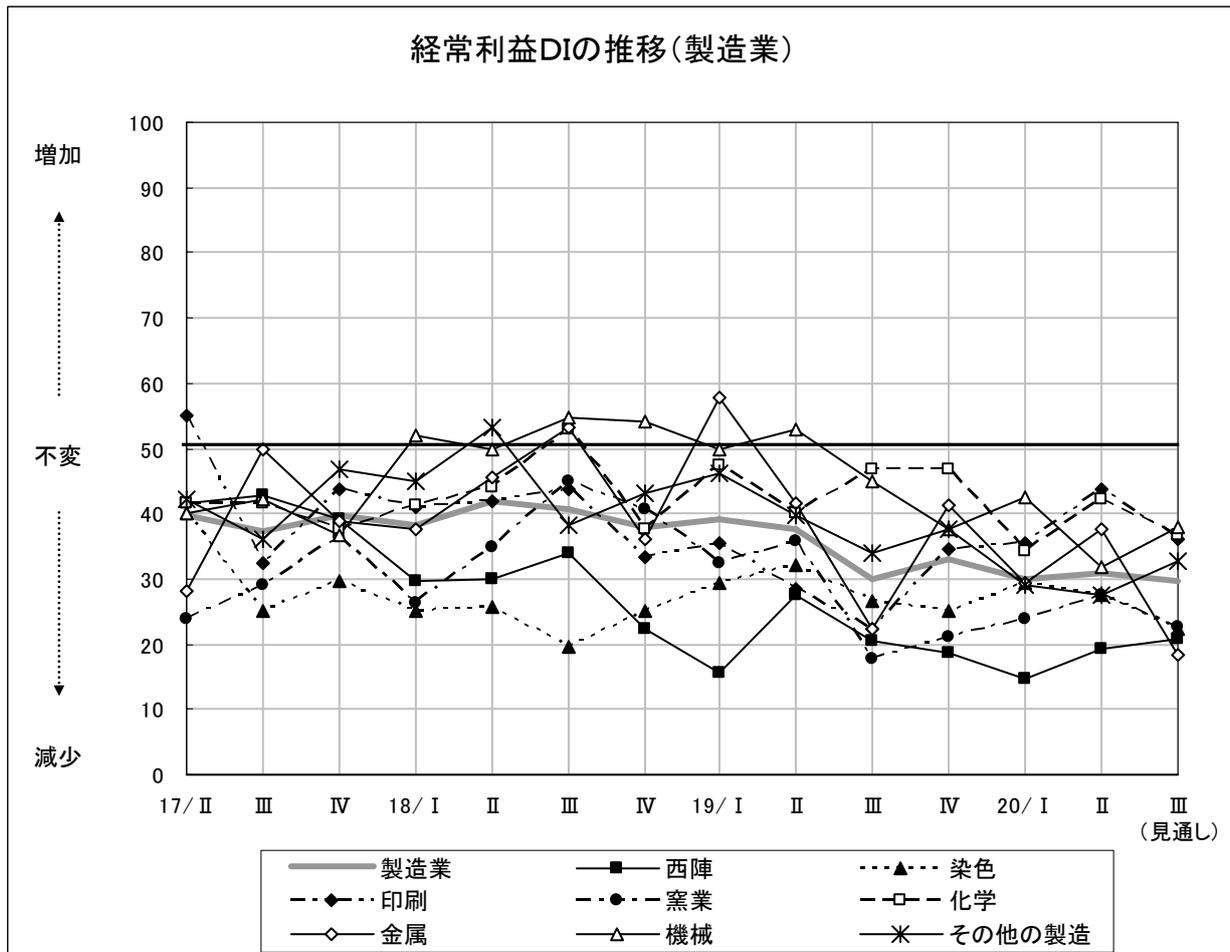


表 3. 経常利益DI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	29.4	29.0	▼ 0.4	29.6	0.6
製造業	30.0	30.8	0.8	29.7	▼ 1.1
西陣	14.8	19.2	4.4	20.8	1.6
染色	29.3	27.6	▼ 1.7	22.4	▼ 5.2
印刷	35.4	43.8	8.4	36.0	▼ 7.8
窯業	23.8	27.5	3.7	22.5	▼ 5.0
化学	34.2	42.1	7.9	36.8	▼ 5.3
金属	29.5	37.5	8.0	18.4	▼ 19.1
機械	42.4	31.8	▼ 10.6	37.9	6.1
その他の製造	29.2	27.5	▼ 1.7	32.8	5.3
非製造業	28.9	27.3	▼ 1.6	29.6	2.3
卸売	27.7	26.2	▼ 1.5	27.4	1.2
小売	29.7	28.3	▼ 1.4	32.1	3.8
情報通信	50.0	50.0	0.0	45.2	▼ 4.8
飲食・宿泊	17.3	16.7	▼ 0.6	14.0	▼ 2.7
サービス	28.4	29.0	0.6	33.7	4.7
建設	25.7	18.2	▼ 7.5	25.0	6.8
観光関連	27.6	24.0	▼ 3.6	25.6	1.6

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

#### 4. 製品・加工単価, 販売単価

図7. 製品・加工単価, 販売単価DIの推移(全体)

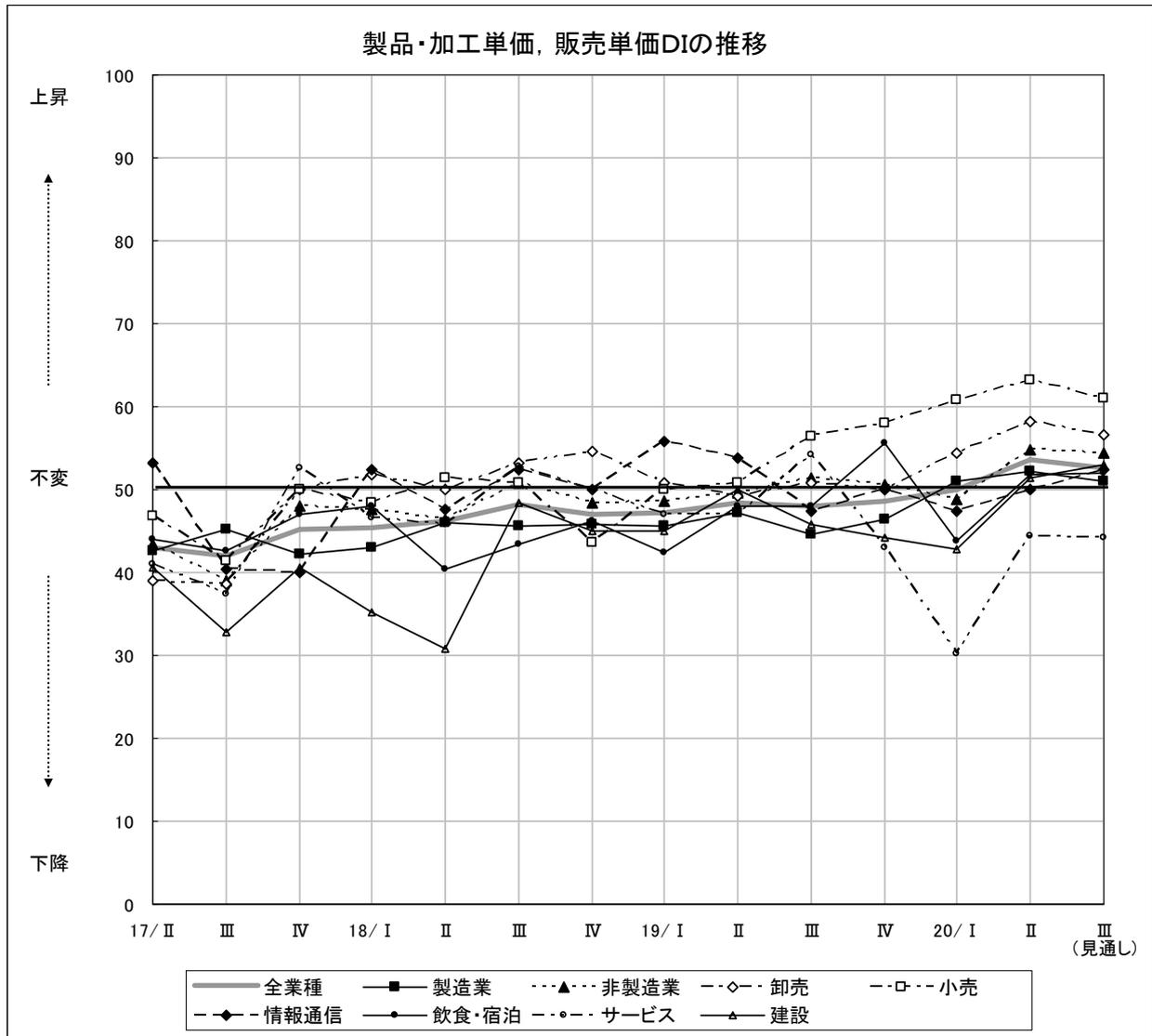


図 8. 製品・加工単価, 販売単価 DI の推移 (製造業)

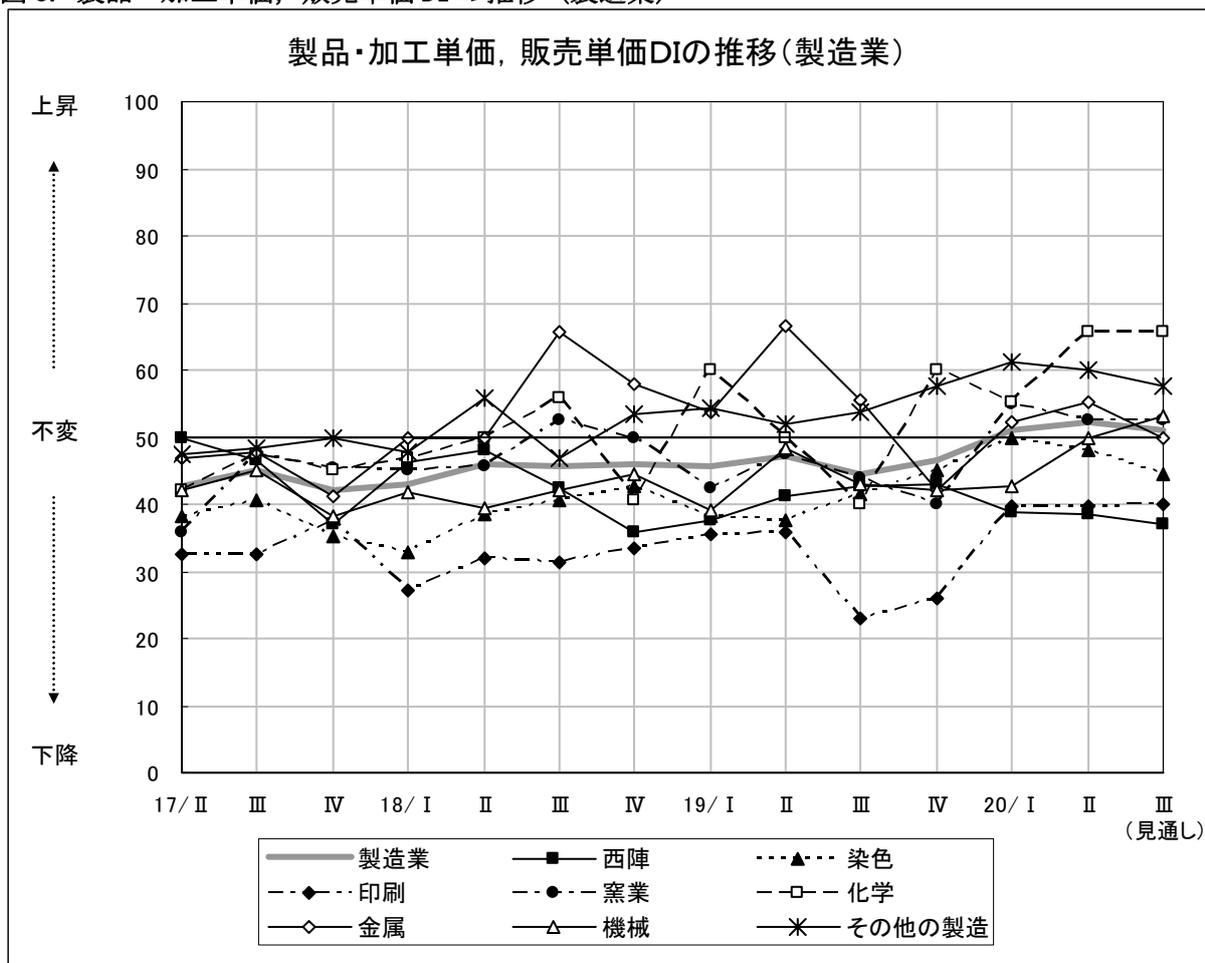


表 4. 製品・加工単価, 販売単価 DI 実績値 (前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	50.0	53.6	3.6	52.7	▼ 0.9
製造業	51.0	52.3	1.3	51.1	▼ 1.2
西陣	38.9	38.5	▼ 0.4	37.0	▼ 1.5
染色	50.0	48.2	▼ 1.8	44.6	▼ 3.6
印刷	39.6	39.6	0.0	40.0	0.4
窯業	54.8	52.5	▼ 2.3	52.5	0.0
化学	55.3	65.8	10.5	65.8	0.0
金属	52.3	55.3	3.0	50.0	▼ 5.3
機械	42.6	50.0	7.4	53.0	3.0
その他の製造	61.3	60.1	▼ 1.2	57.6	▼ 2.5
非製造業	48.9	54.9	6.0	54.4	▼ 0.5
卸売	54.5	58.3	3.8	56.7	▼ 1.6
小売	60.9	63.2	2.3	61.1	▼ 2.1
情報通信	47.5	50.0	2.5	52.4	2.4
飲食・宿泊	43.8	51.9	8.1	52.0	0.1
サービス	30.3	44.4	14.1	44.3	▼ 0.1
建設	42.9	51.5	8.6	53.1	1.6
観光関連	52.9	56.4	3.5	53.3	▼ 3.1

※ 網掛けは, 10ポイント以上の変動を示す。

## 5. 仕入単価

図9. 仕入単価DIの推移（全体）

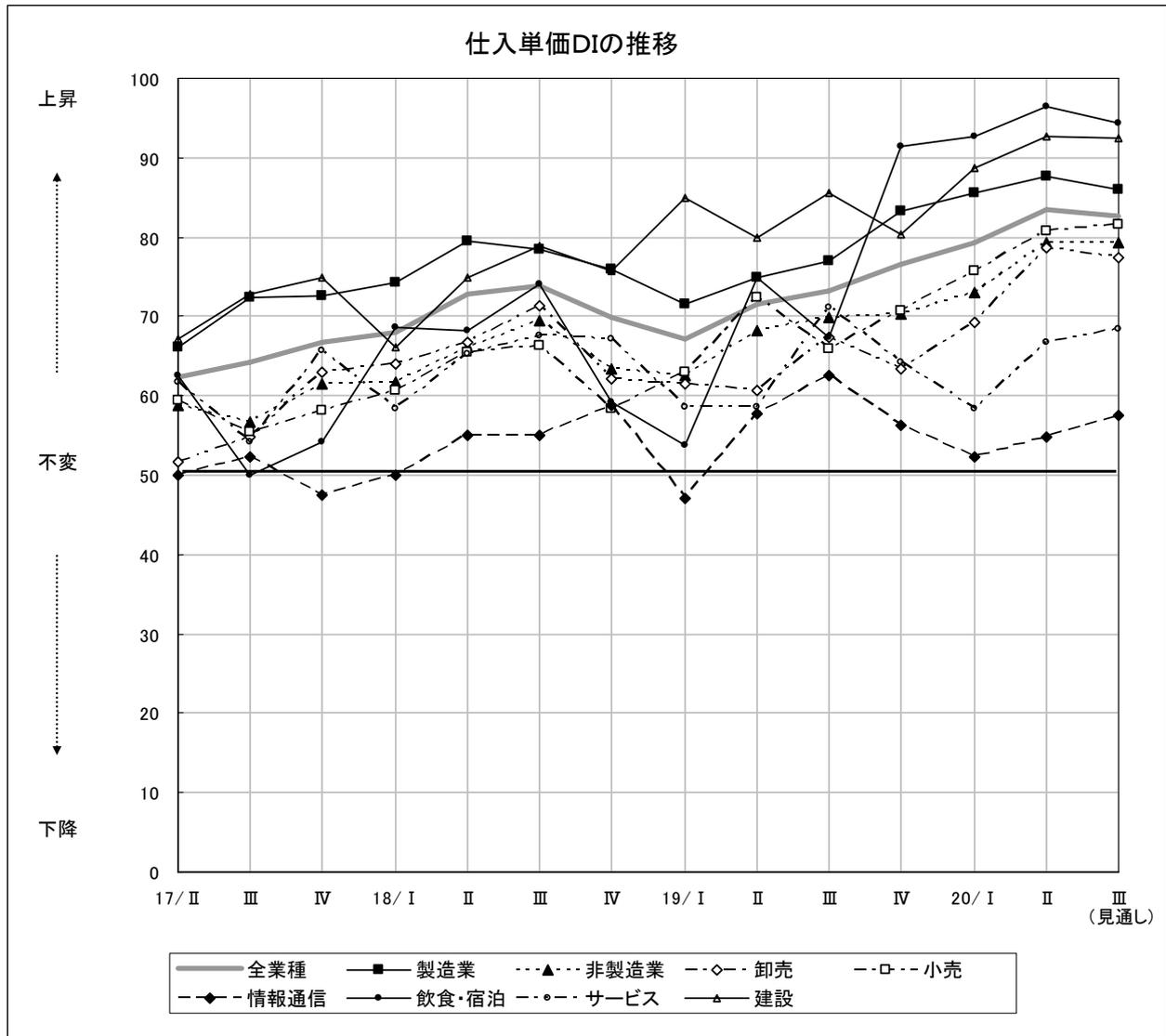


図 10. 仕入単価DIの推移（製造業）

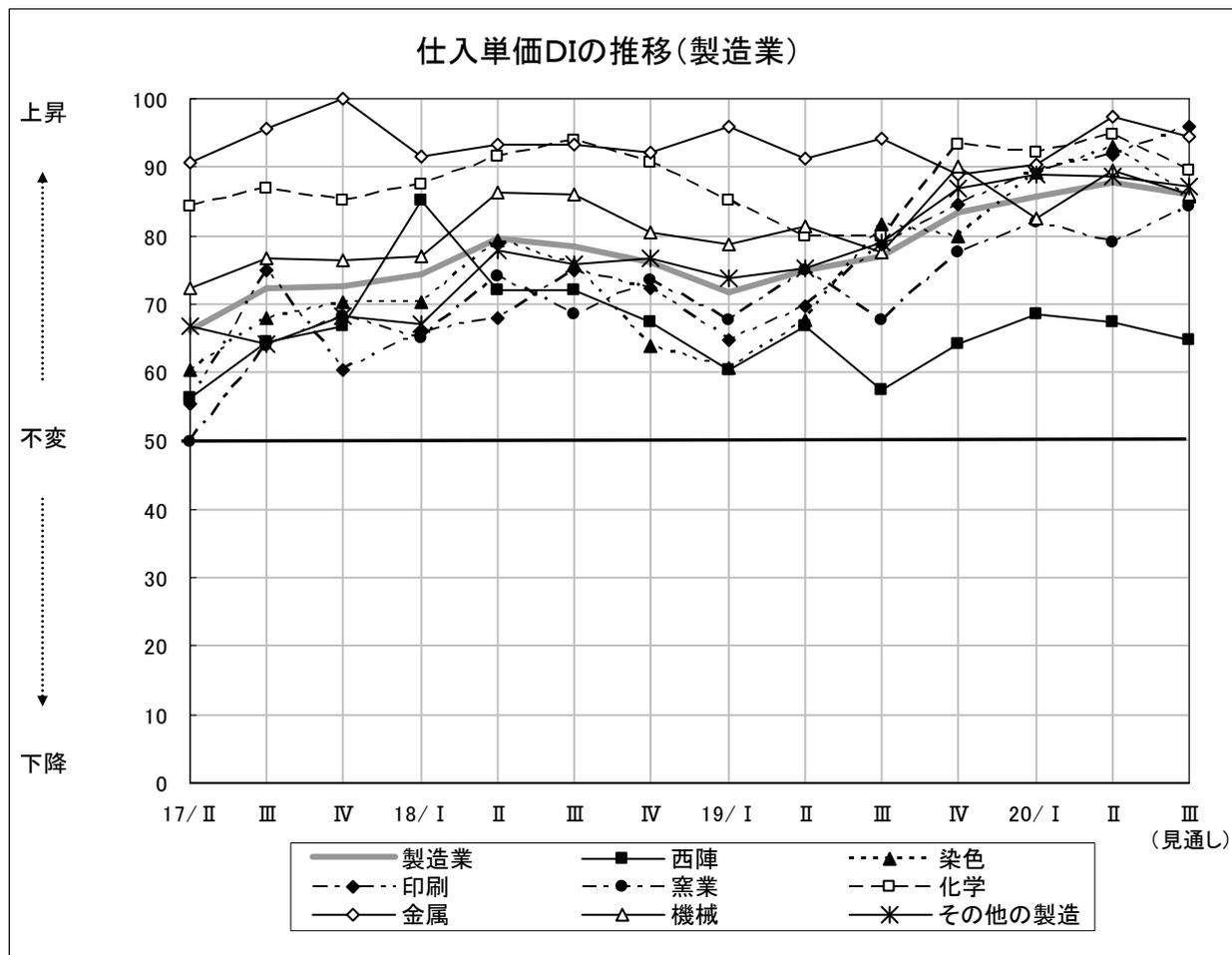


表 5. 仕入単価DI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	79.3	83.4	4.1	82.6	▼ 0.8
製造業	85.6	87.7	2.1	85.9	▼ 1.8
西陣	68.5	67.3	▼ 1.2	64.6	▼ 2.7
染色	89.3	93.1	3.8	85.7	▼ 7.4
印刷	89.6	91.7	2.1	96.0	4.3
窯業	81.8	78.9	▼ 2.9	84.2	5.3
化学	92.1	94.7	2.6	89.5	▼ 5.2
金属	90.5	97.4	6.9	94.4	▼ 3.0
機械	82.4	89.4	7.0	85.9	▼ 3.5
その他の製造	88.9	88.7	▼ 0.2	87.1	▼ 1.6
非製造業	73.0	79.2	6.2	79.3	0.1
卸売	69.3	78.6	9.3	77.4	▼ 1.2
小売	75.8	80.8	5.0	81.6	0.8
情報通信	52.4	54.8	2.4	57.5	2.7
飲食・宿泊	92.6	96.4	3.8	94.4	▼ 2.0
サービス	58.3	66.7	8.4	68.4	1.7
建設	88.6	92.6	4.0	92.4	▼ 0.2
観光関連	82.1	88.5	6.4	88.0	▼ 0.5

## 6. 製品・商品在庫量

図 11. 製品・商品在庫量DIの推移（全体）

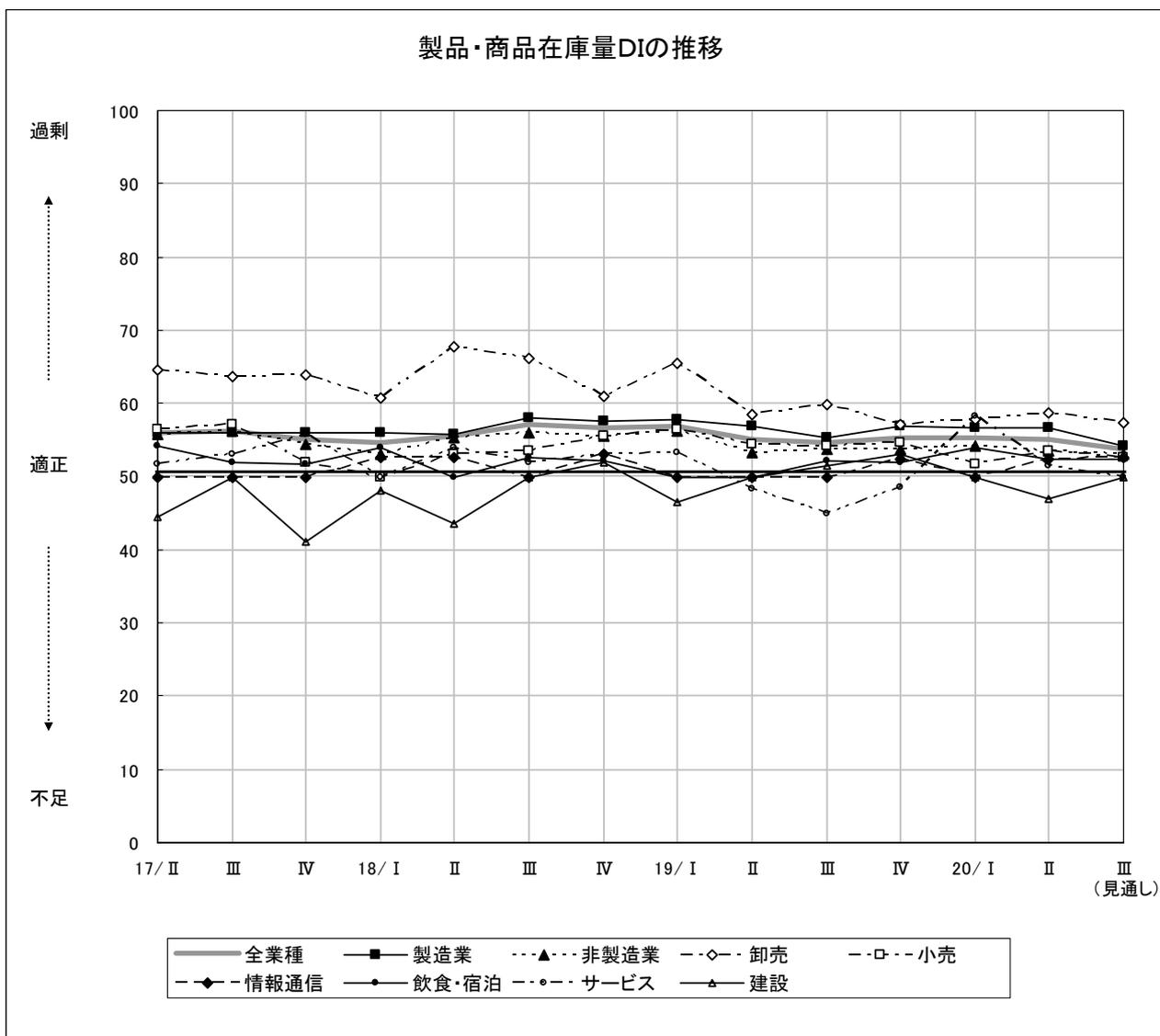


図 12. 製品・商品在庫量の推移（製造業）

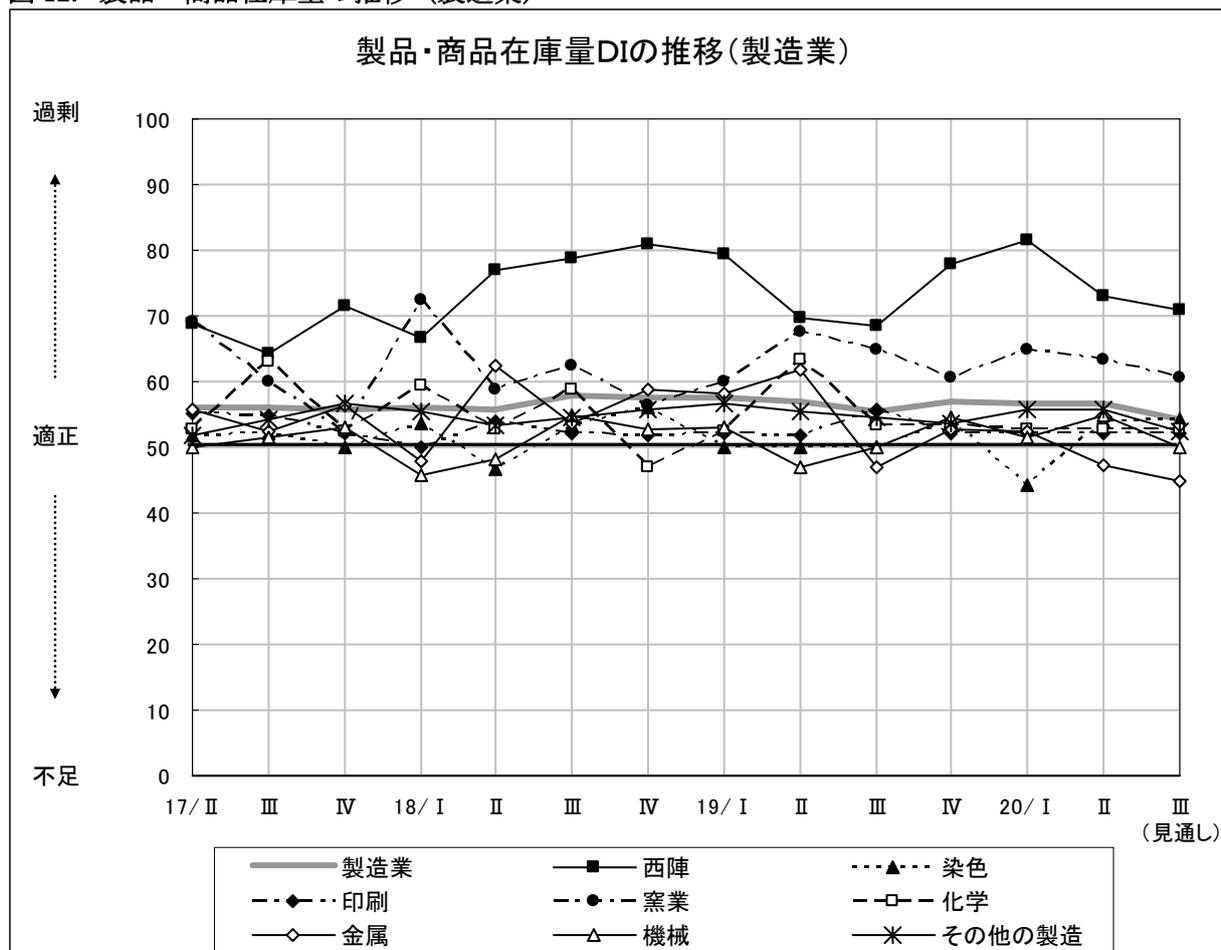


表 6. 製品・商品在庫量 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	55.4	55.0	▼ 0.4	53.7	▼ 1.3
製造業	56.7	56.6	▼ 0.1	54.2	▼ 2.4
西陣	81.5	73.1	▼ 8.4	70.8	▼ 2.3
染色	44.2	54.0	9.8	54.3	0.3
印刷	52.2	52.1	▼ 0.1	52.0	▼ 0.1
窯業	65.0	63.2	▼ 1.8	60.5	▼ 2.7
化学	52.8	52.6	▼ 0.2	52.6	0.0
金属	52.4	47.4	▼ 5.0	44.7	▼ 2.7
機械	51.5	54.7	3.2	50.0	▼ 4.7
その他の製造	55.7	55.7	0.0	52.3	▼ 3.4
非製造業	54.1	53.4	▼ 0.7	53.1	▼ 0.3
卸売	57.9	58.7	0.8	57.3	▼ 1.4
小売	51.6	53.4	1.8	52.7	▼ 0.7
情報通信	50.0	52.3	2.3	52.5	0.2
飲食・宿泊	54.0	52.3	▼ 1.7	52.4	0.1
サービス	58.3	51.4	▼ 6.9	50.0	▼ 1.4
建設	50.0	46.9	▼ 3.1	50.0	3.1
観光関連	54.2	54.8	0.6	52.5	▼ 2.3

## 7. 雇用人員

図 13. 雇用人員 DI の推移（全体）

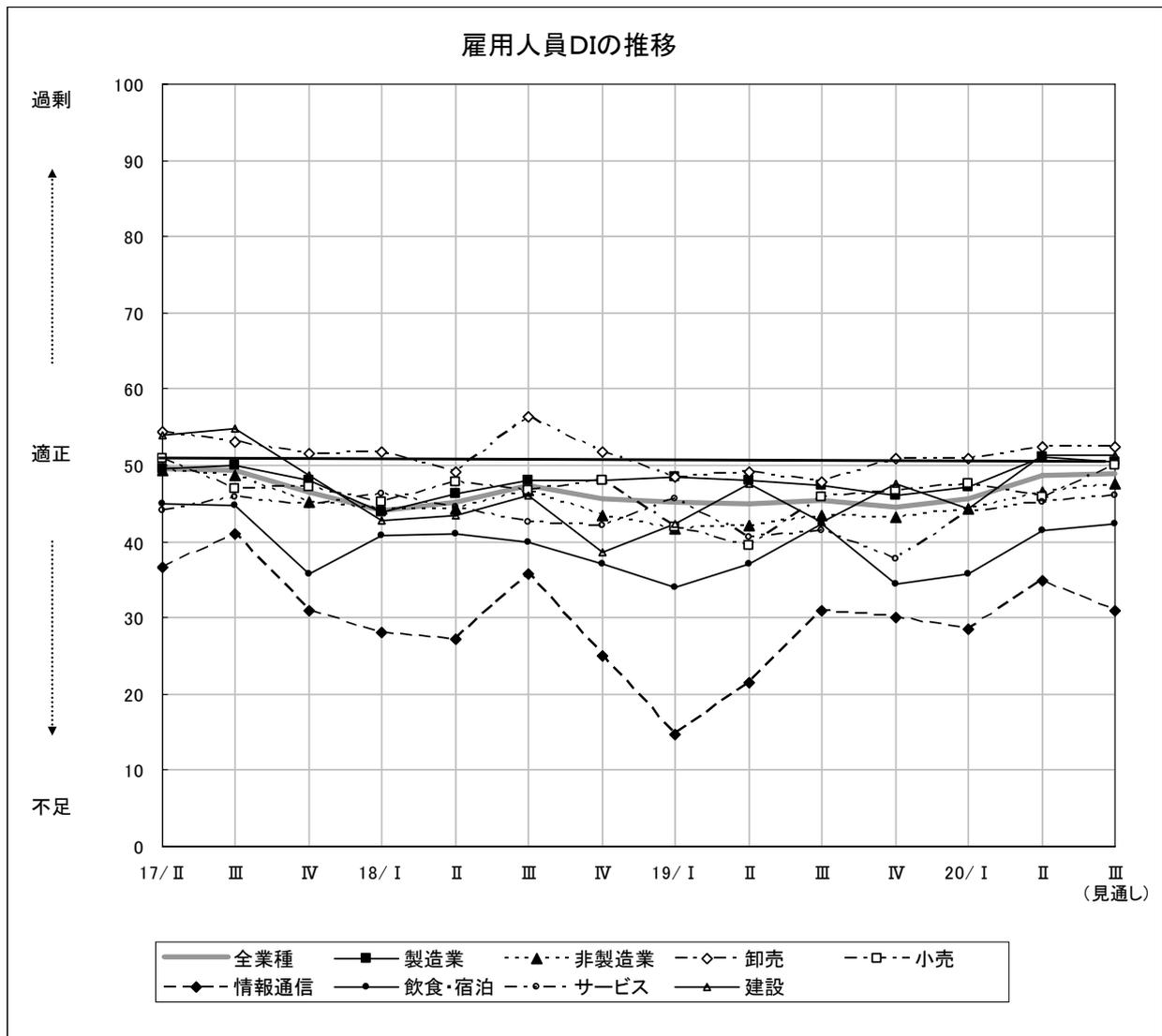


図 14. 雇用人員 DI の推移 (製造業)

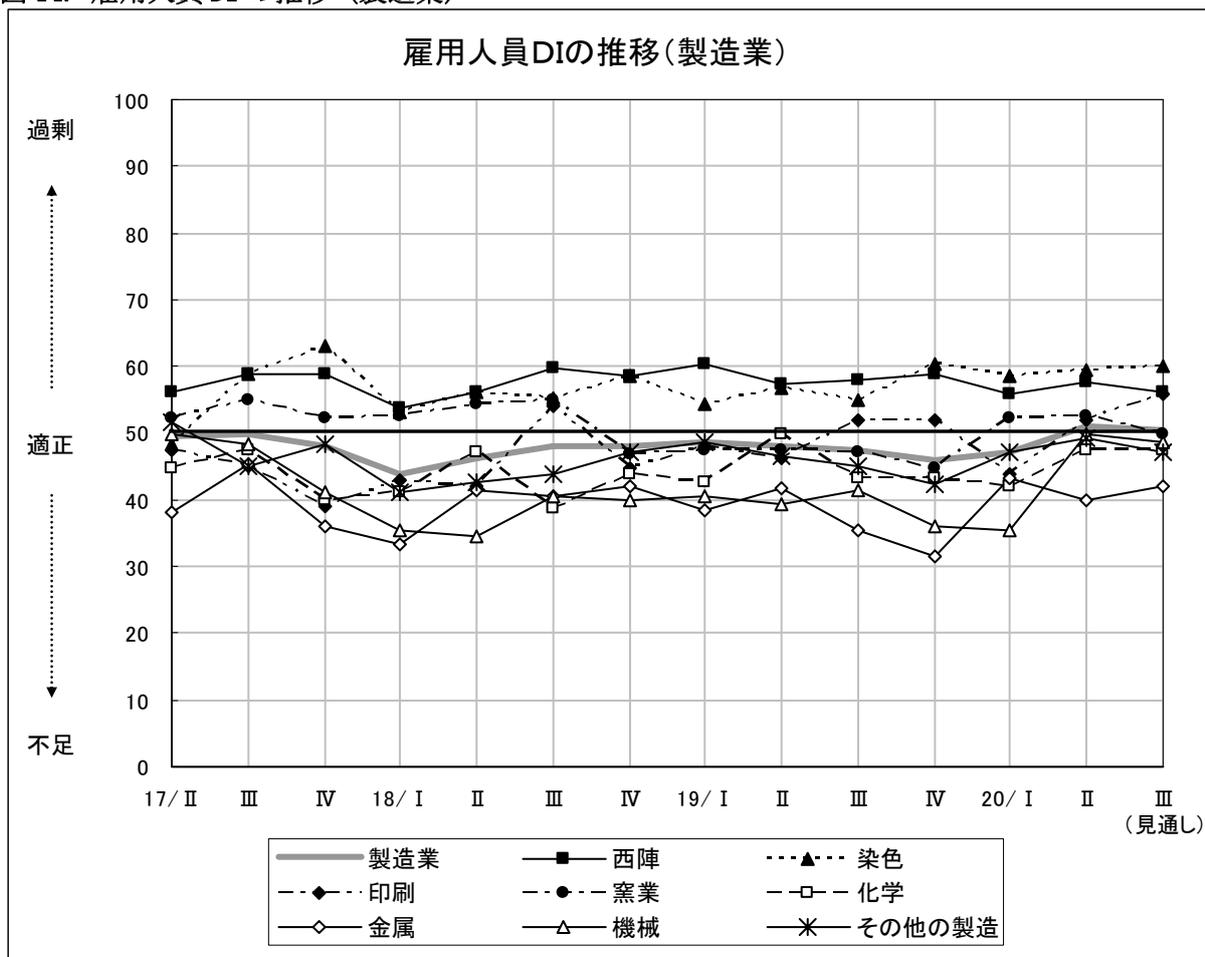


表 7. 雇用人員 DI 実績値 (前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	45.7	48.7	3.0	49.0	0.3
製造業	47.2	51.0	3.8	50.4	▼ 0.6
西陣	55.8	57.7	1.9	56.3	▼ 1.4
染色	58.6	59.6	1.0	60.0	0.4
印刷	43.8	52.1	8.3	56.0	3.9
窯業	52.4	52.5	0.1	50.0	▼ 2.5
化学	42.1	47.4	5.3	47.4	0.0
金属	43.2	40.0	▼ 3.2	42.1	2.1
機械	35.3	50.0	14.7	48.5	▼ 1.5
その他の製造	47.2	49.3	2.1	47.0	▼ 2.3
非製造業	44.2	46.6	2.4	47.6	1.0
卸売	50.9	52.4	1.5	52.5	0.1
小売	47.5	45.8	▼ 1.7	50.0	4.2
情報通信	28.6	34.8	6.2	31.0	▼ 3.8
飲食・宿泊	35.7	41.4	5.7	42.3	0.9
サービス	43.9	45.2	1.3	46.1	0.9
建設	44.4	51.4	7.0	51.4	0.0
観光関連	43.6	41.8	▼ 1.8	43.5	1.7

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

## 8. 資金繰り

図 15. 資金繰り DI の推移（全体）

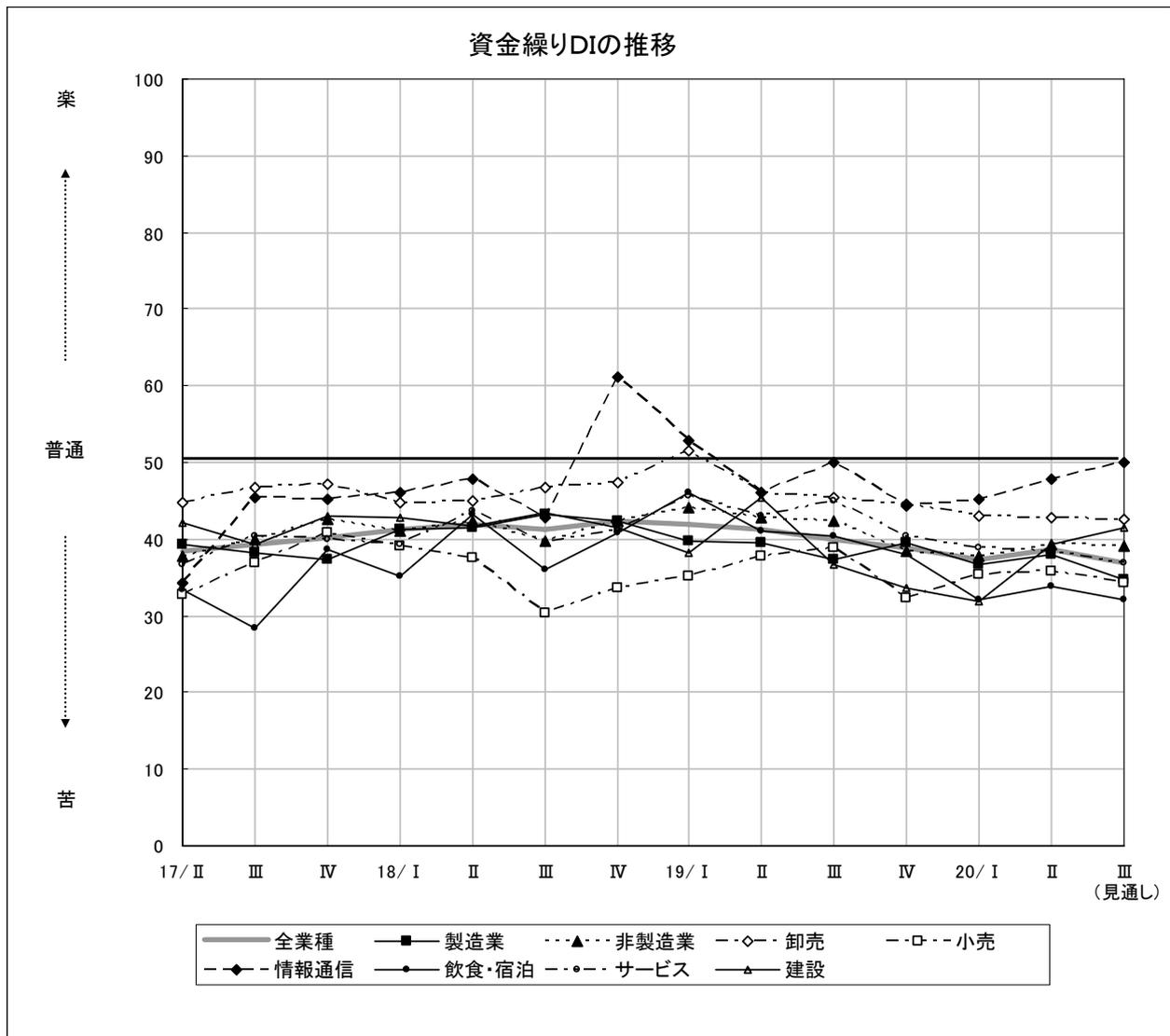


図 16. 資金繰り DI の推移 (製造業)

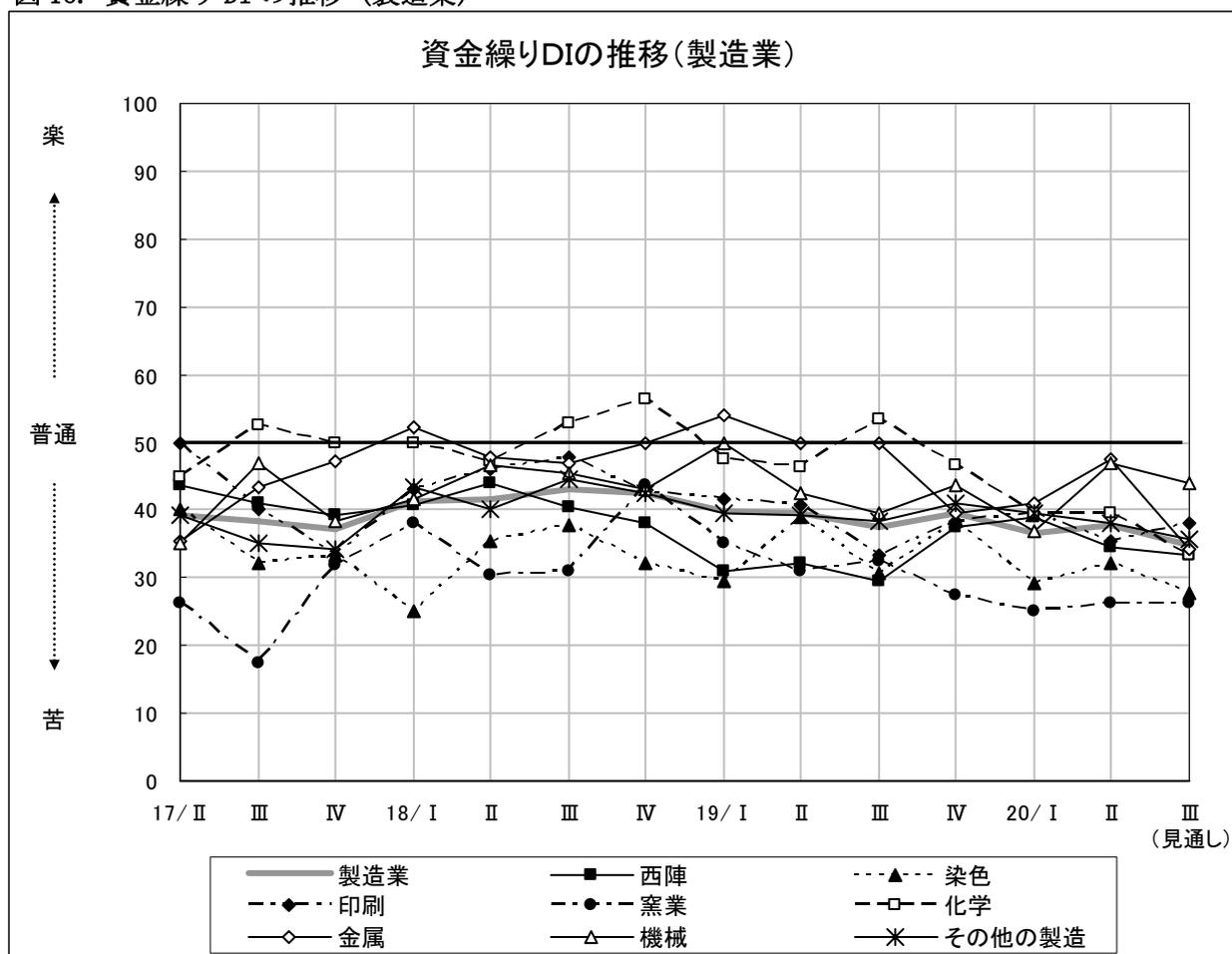


表 8. 資金繰り DI 実績値 (前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	37.3	38.7	1.4	37.0	▼ 1.7
製造業	36.7	37.9	1.2	34.8	▼ 3.1
西陣	38.9	34.6	▼ 4.3	33.3	▼ 1.3
染色	29.3	32.1	2.8	27.6	▼ 4.5
印刷	39.6	35.4	▼ 4.2	38.0	2.6
窯業	25.0	26.3	1.3	26.3	0.0
化学	39.5	39.5	0.0	33.3	▼ 6.2
金属	40.9	47.5	6.6	34.2	▼ 13.3
機械	36.8	47.0	10.2	43.9	▼ 3.1
その他の製造	39.6	38.0	▼ 1.6	35.8	▼ 2.2
非製造業	37.7	39.4	1.7	39.0	▼ 0.4
卸売	43.0	42.9	▼ 0.1	42.6	▼ 0.3
小売	35.4	35.8	0.4	34.2	▼ 1.6
情報通信	45.2	47.8	2.6	50.0	2.2
飲食・宿泊	32.1	33.9	1.8	32.0	▼ 1.9
サービス	38.9	38.5	▼ 0.4	37.0	▼ 1.5
建設	31.9	39.2	7.3	41.4	2.2
観光関連	38.5	39.6	1.1	37.5	▼ 2.1

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

## 9. 同業他社との競争

図 17. 同業他社との競争DIの推移（全体）

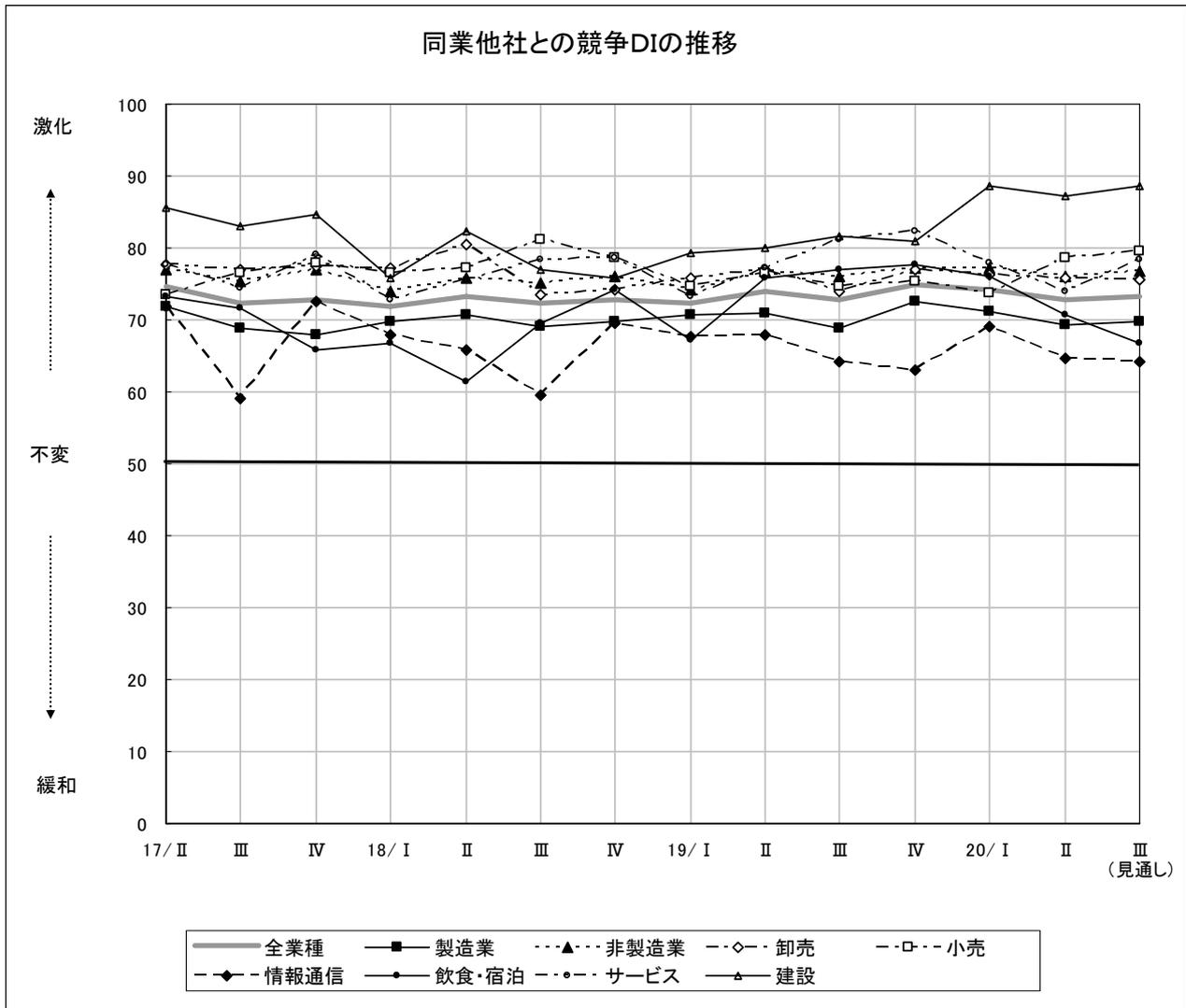


図 18. 同業他社との競争DIの推移（製造業）

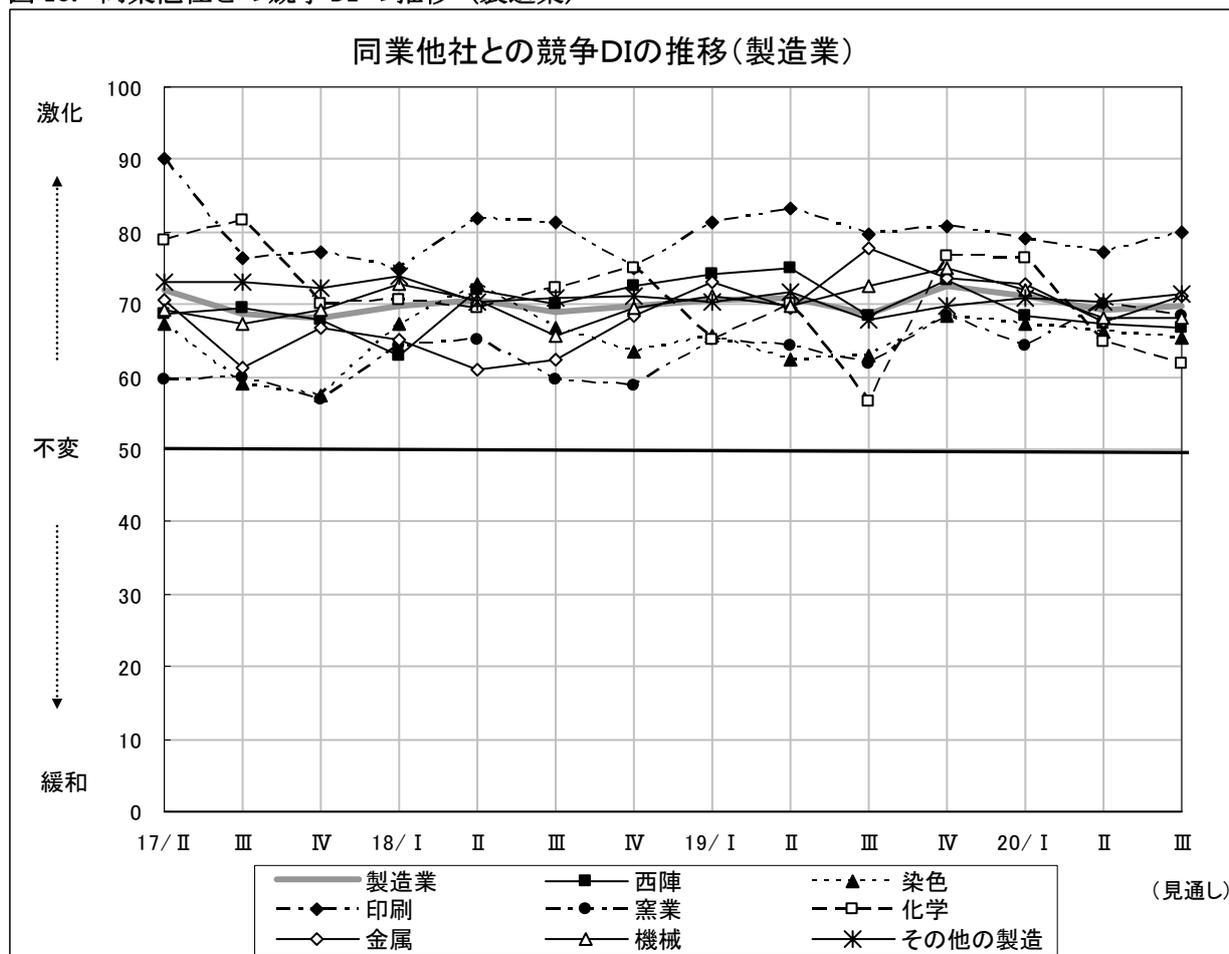


表 9. 同業他社との競争DI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	74.2	72.8	▼ 1.4	73.3	0.5
製造業	71.2	69.2	▼ 2.0	69.7	0.5
西陣	68.5	67.3	▼ 1.2	66.7	▼ 0.6
染色	67.2	66.1	▼ 1.1	65.5	▼ 0.6
印刷	79.2	77.1	▼ 2.1	80.0	2.9
窯業	64.3	70.0	5.7	68.4	▼ 1.6
化学	76.3	64.7	▼ 11.6	61.8	▼ 2.9
金属	72.7	67.5	▼ 5.2	71.1	3.6
機械	72.1	68.2	▼ 3.9	68.2	0.0
その他の製造	70.8	70.4	▼ 0.4	71.5	1.1
非製造業	77.1	76.0	▼ 1.1	76.8	0.8
卸売	76.3	75.8	▼ 0.5	75.5	▼ 0.3
小売	73.8	78.7	4.9	79.6	0.9
情報通信	69.0	64.6	▼ 4.4	64.3	▼ 0.3
飲食・宿泊	76.0	70.7	▼ 5.3	66.7	▼ 4.0
サービス	77.9	74.0	▼ 3.9	78.3	4.3
建設	88.6	87.1	▼ 1.5	88.7	1.6
観光関連	71.1	70.4	▼ 0.7	71.4	1.0

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

# 10. 受注残

図 19. 受注残 DI の推移

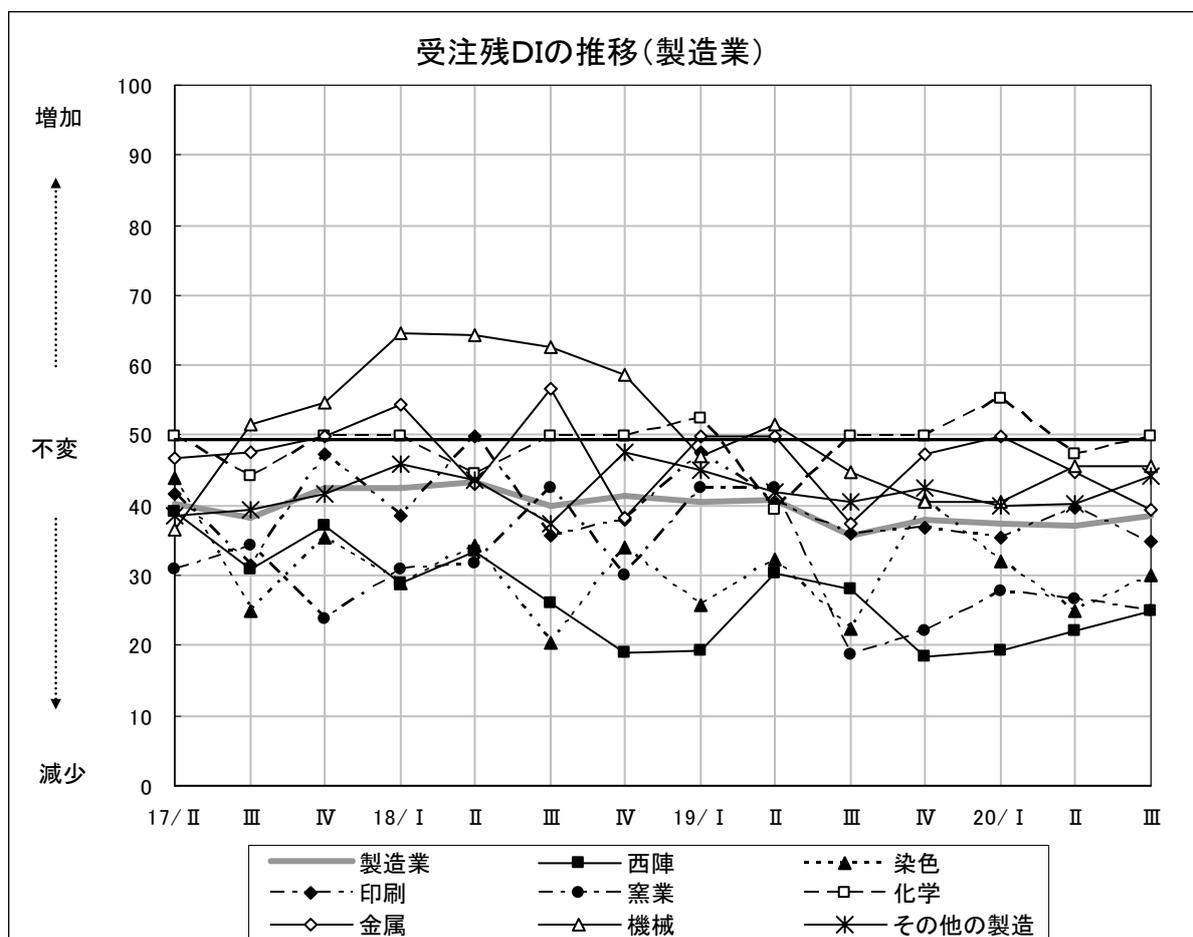


表 10. 受注残 DI 実績値 (前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
製造業	37.5	37.1	▼ 0.4	38.4	1.3
西陣	19.2	22.0	2.8	25.0	3.0
染色	32.1	25.0	▼ 7.1	30.0	5.0
印刷	35.4	39.6	4.2	34.8	▼ 4.8
窯業	27.8	26.5	▼ 1.3	25.0	▼ 1.5
化学	55.3	47.2	▼ 8.1	50.0	2.8
金属	50.0	44.7	▼ 5.3	39.5	▼ 5.2
機械	40.6	45.5	4.9	45.5	0.0
その他の製造	40.0	40.2	0.2	44.3	4.1
観光関連	41.7	33.3	▼ 8.4	42.3	9.0

# 1 1. 生産設備

図 20. 生産設備 DI の推移

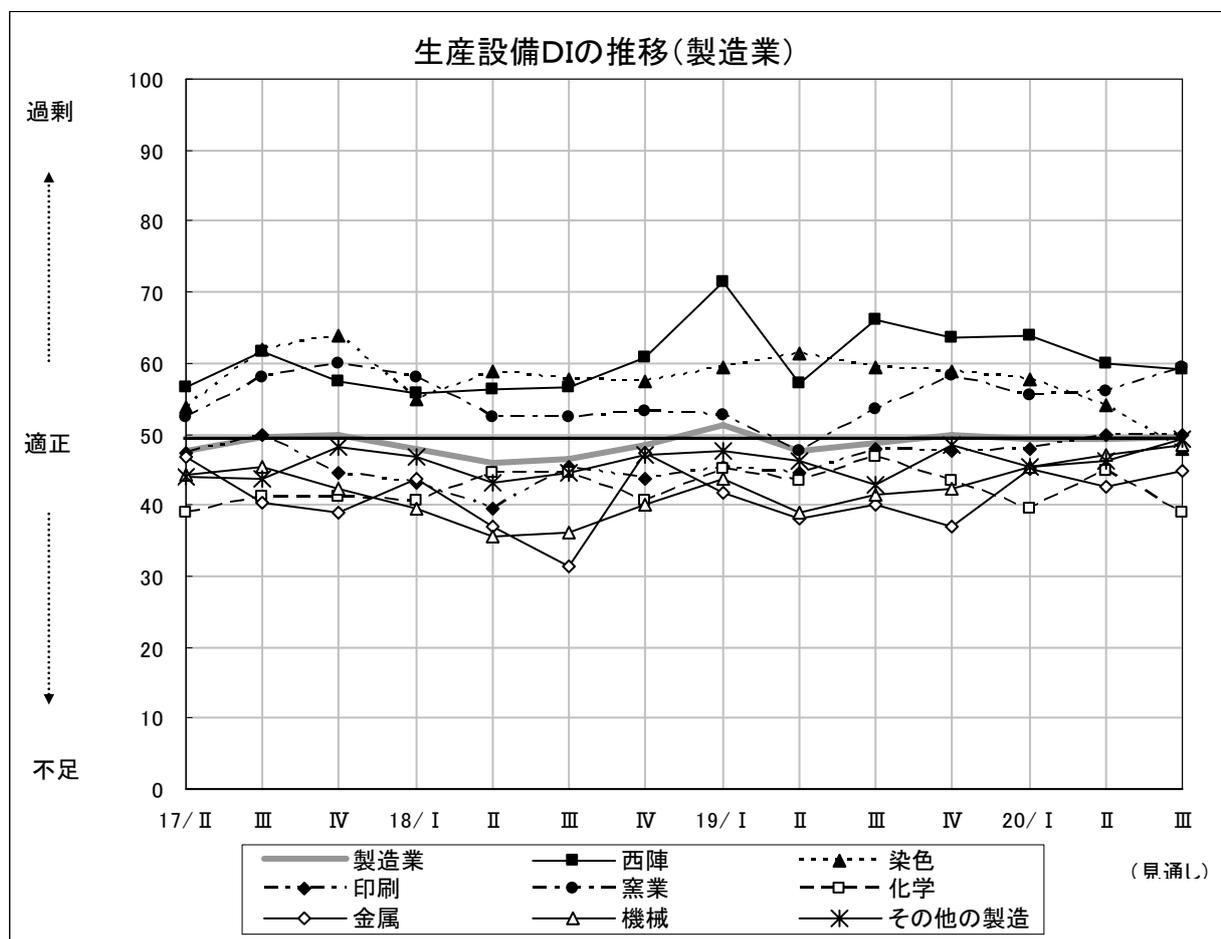


表 11. 生産設備 DI 実績値 (前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
製造業	49.3	49.3	0.0	49.5	0.2
西陣	64.0	60.0	▼ 4.0	59.1	▼ 0.9
染色	57.7	54.2	▼ 3.5	47.8	▼ 6.4
印刷	47.9	50.0	2.1	50.0	0.0
窯業	55.6	55.9	0.3	59.4	3.5
化学	39.5	44.7	5.2	38.9	▼ 5.8
金属	45.2	42.5	▼ 2.7	44.7	2.2
機械	45.3	47.0	1.7	48.5	1.5
その他の製造	45.3	46.3	1.0	49.2	2.9
観光関連	50.0	41.7	▼ 8.3	41.7	0.0

## 12. 設備投資

図 21. 設備投資 DI の推移

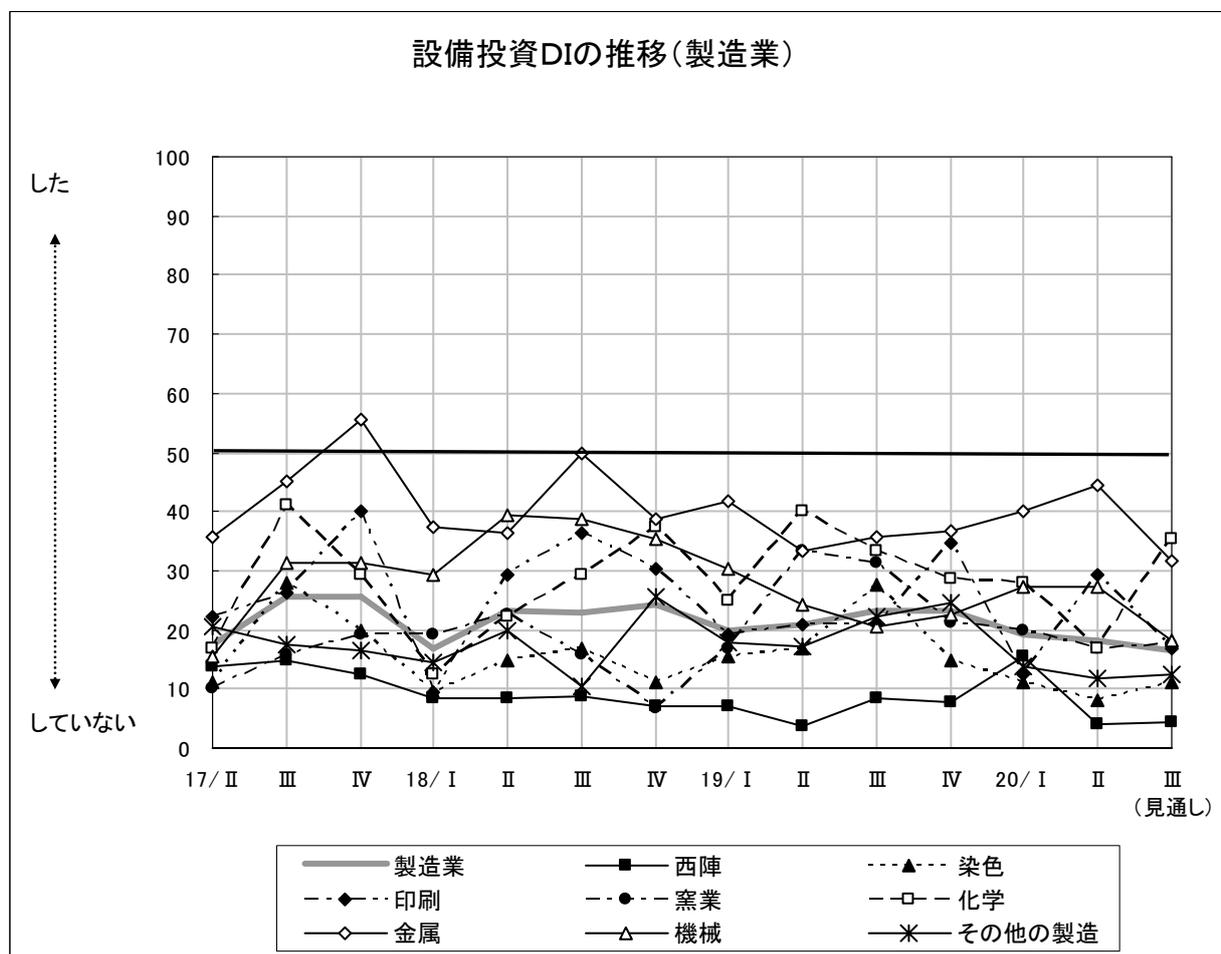


表 12. 設備投資 DI 実績値 (前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
製造業	19.3	18.1	▼ 1.2	16.5	▼ 1.6
西陣	15.4	4.2	▼ 11.2	4.3	0.1
染色	11.1	8.0	▼ 3.1	11.1	3.1
印刷	12.5	29.2	▲ 16.7	16.7	▼ 12.5
窯業	20.0	16.7	▼ 3.3	17.6	0.9
化学	27.8	16.7	▼ 11.1	35.3	▲ 18.6
金属	40.0	44.4	▲ 4.4	31.6	▼ 12.8
機械	27.3	27.3	0.0	18.2	▼ 9.1
その他の製造	13.8	11.9	▼ 1.9	12.5	0.6
観光関連	16.7	8.3	▼ 8.4	14.3	6.0

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

## (2) 当面の経営戦略について

※回答項目数が多いため、主要回答（回答数上位5項目）のみの表示としている。

図 22. 当面の経営戦略・回答の推移

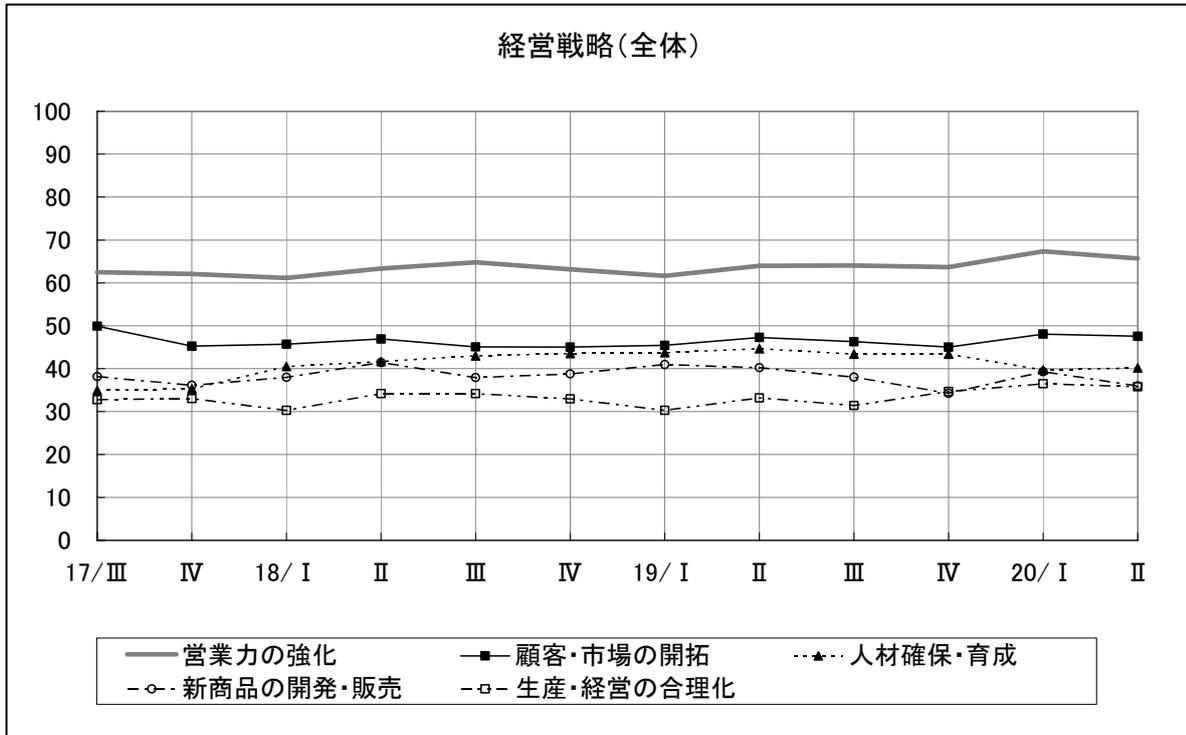


図 23. 当面の経営戦略・製造業主要回答

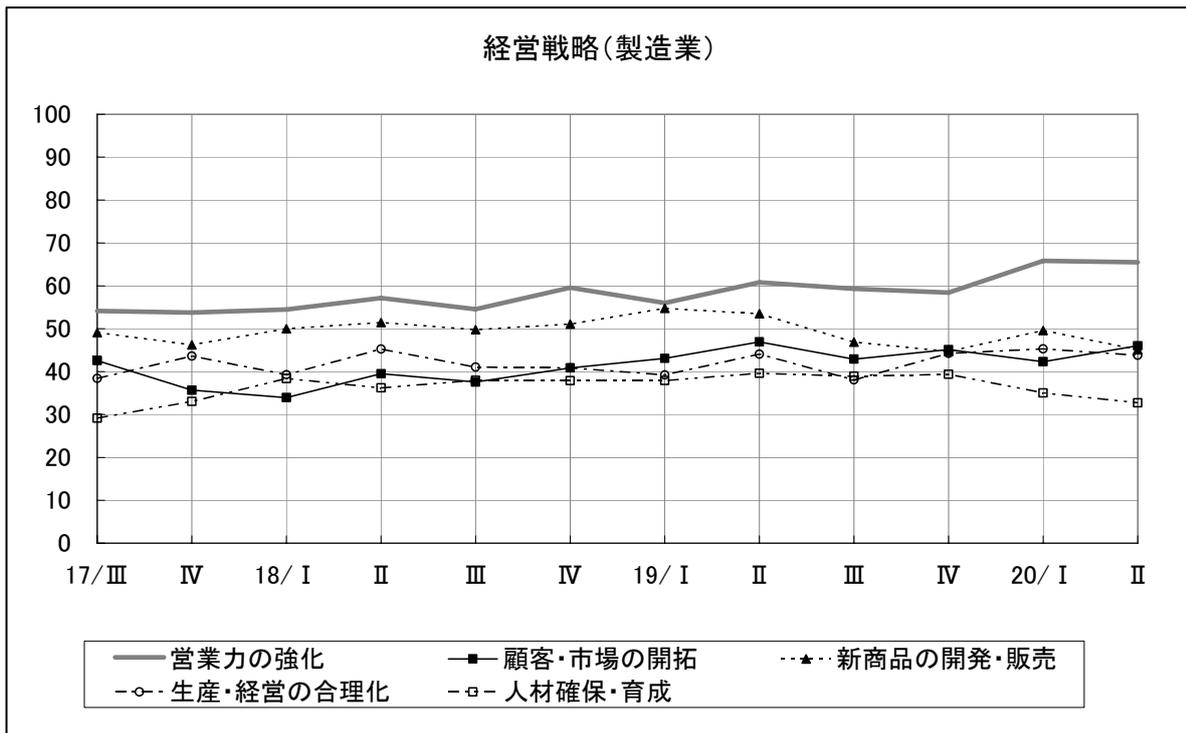


図 24. 当面の経営戦略・西陣

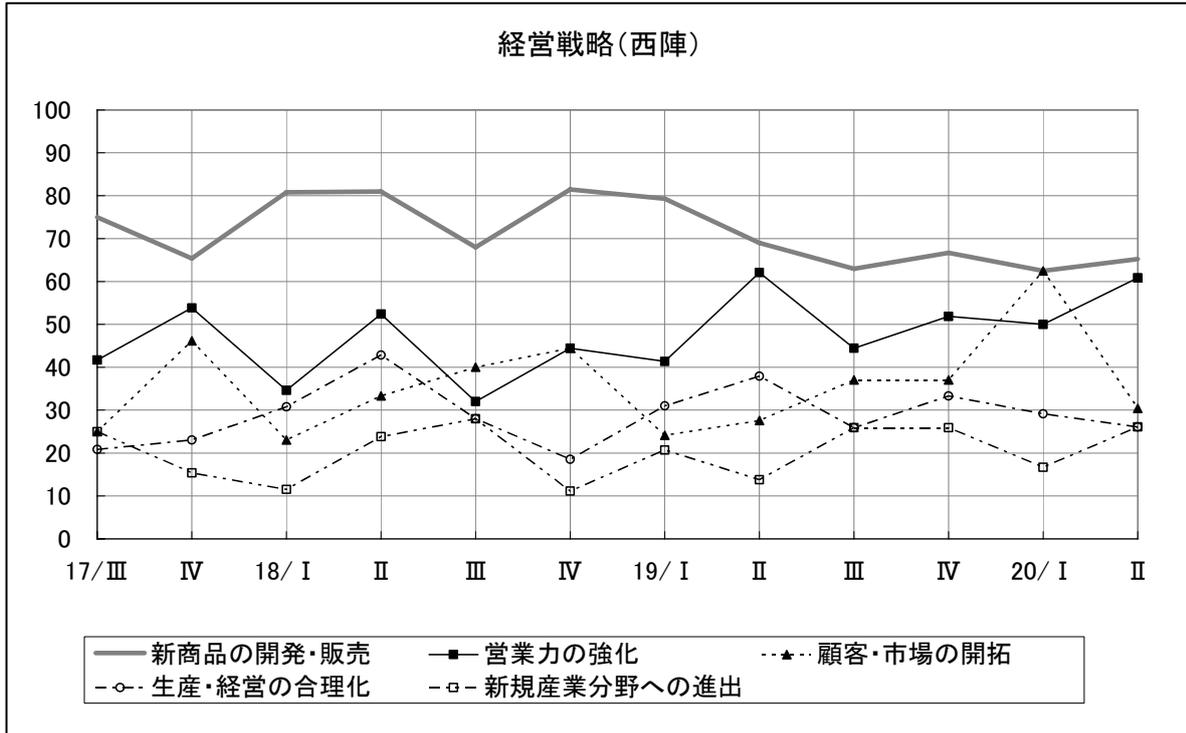


図 25. 当面の経営戦略・染色

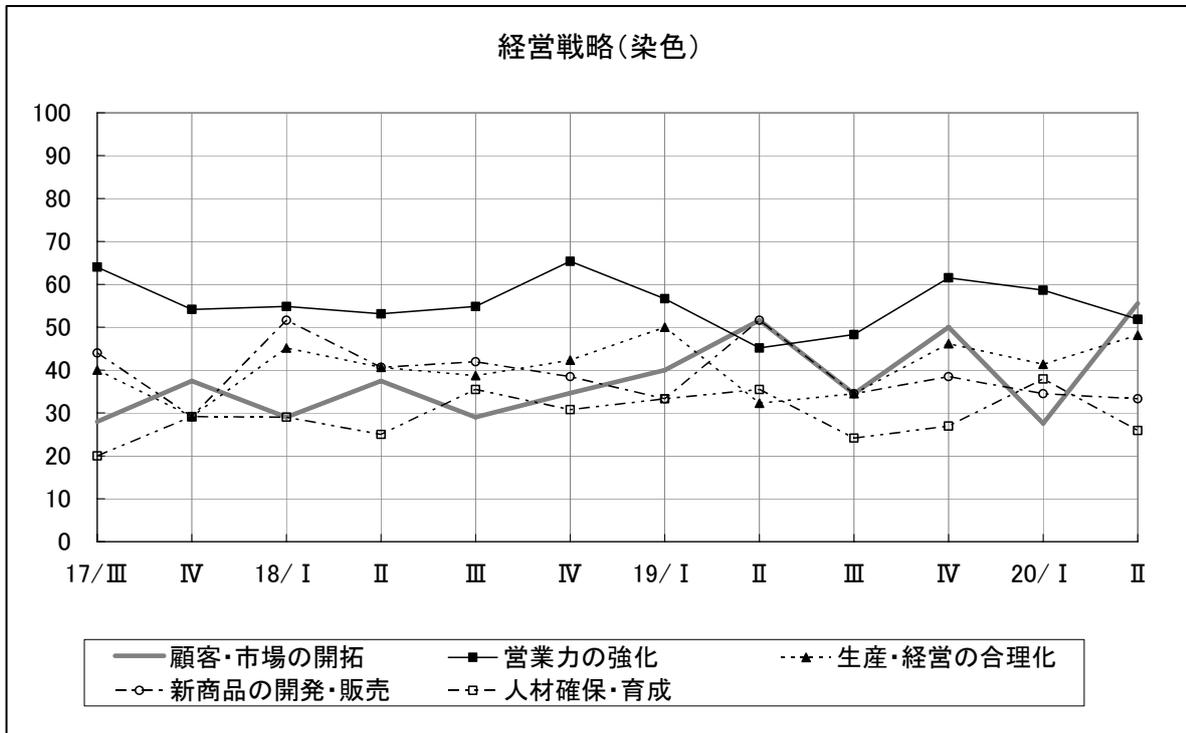


図 26. 当面の経営戦略・印刷

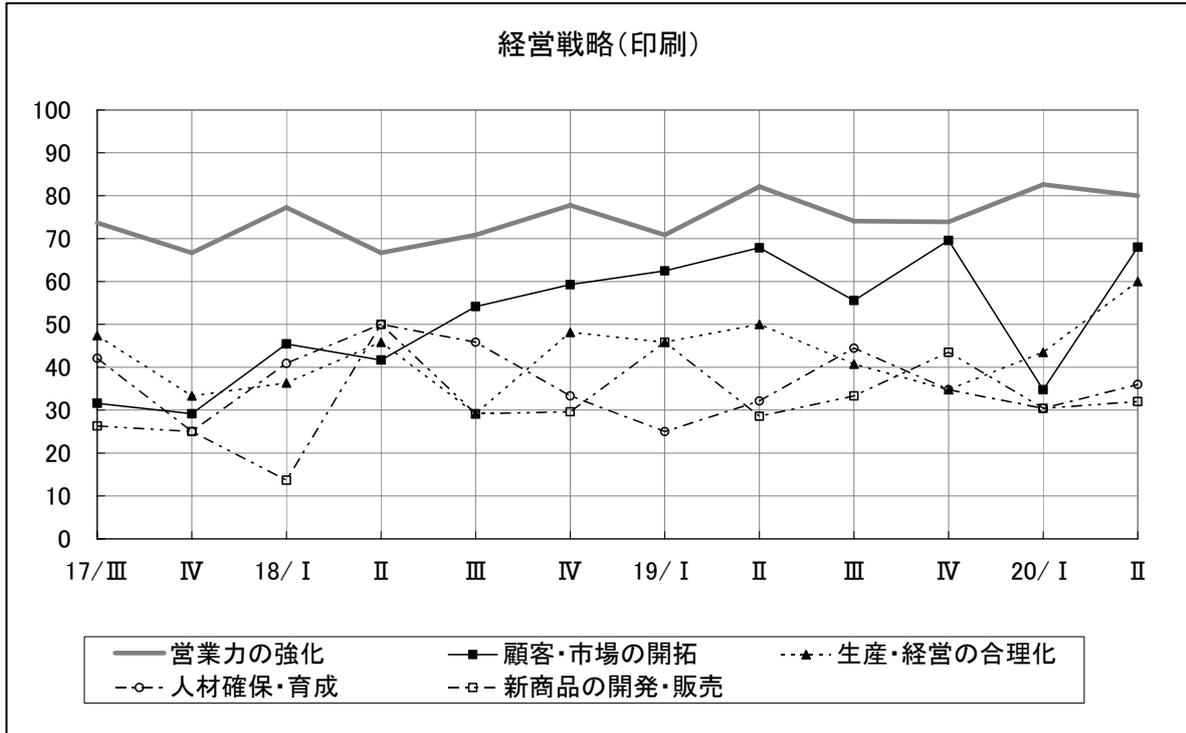


図 27. 当面の経営戦略・窯業

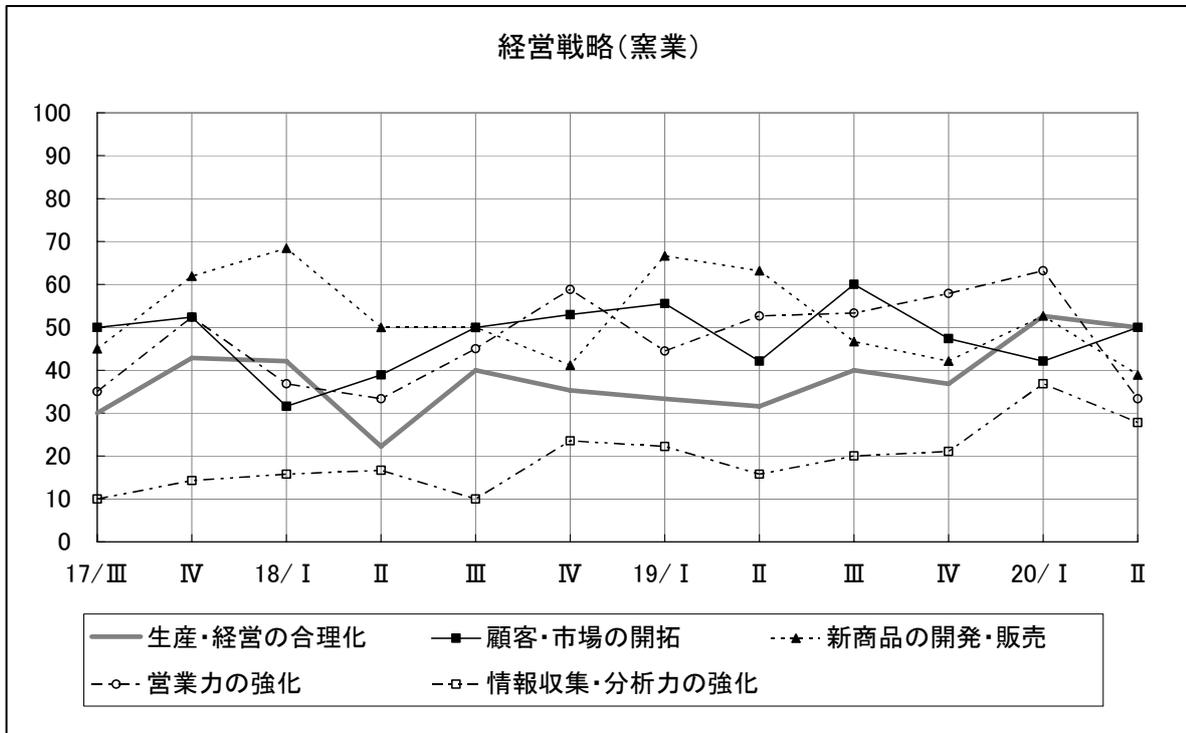


図 28. 当面の経営戦略・化学

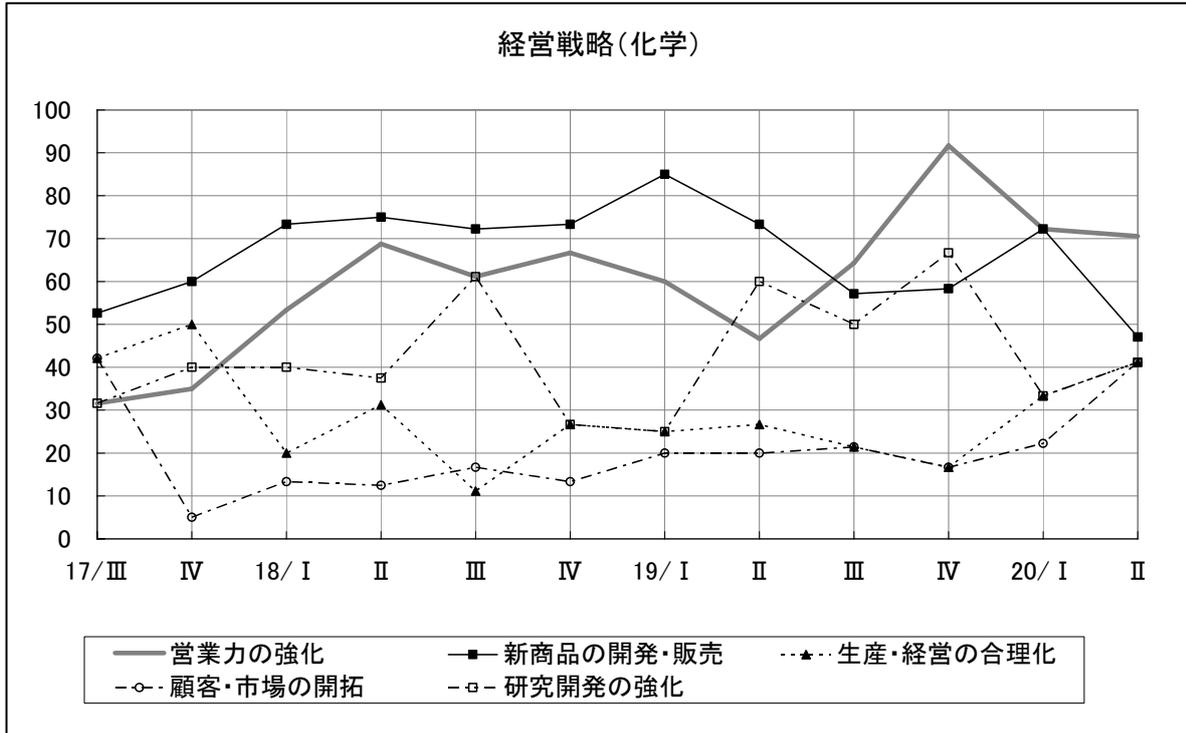


図 29. 当面の経営戦略・金属

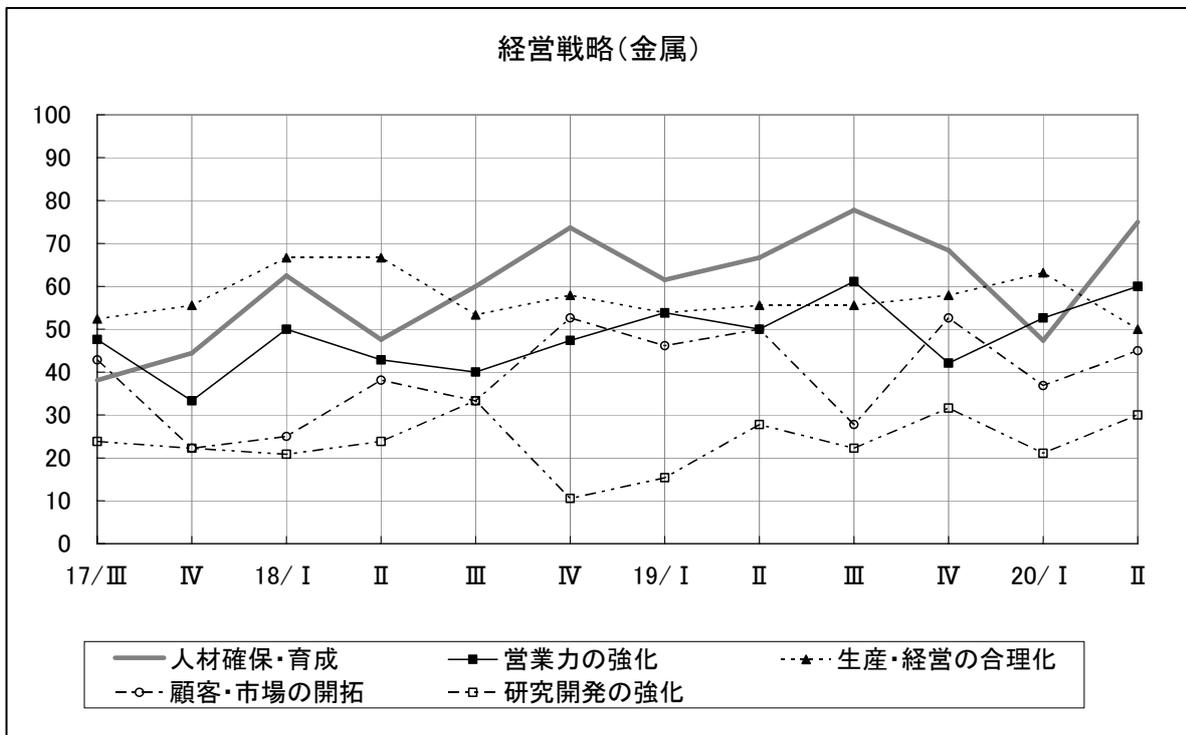


図 30. 当面の経営戦略・機械

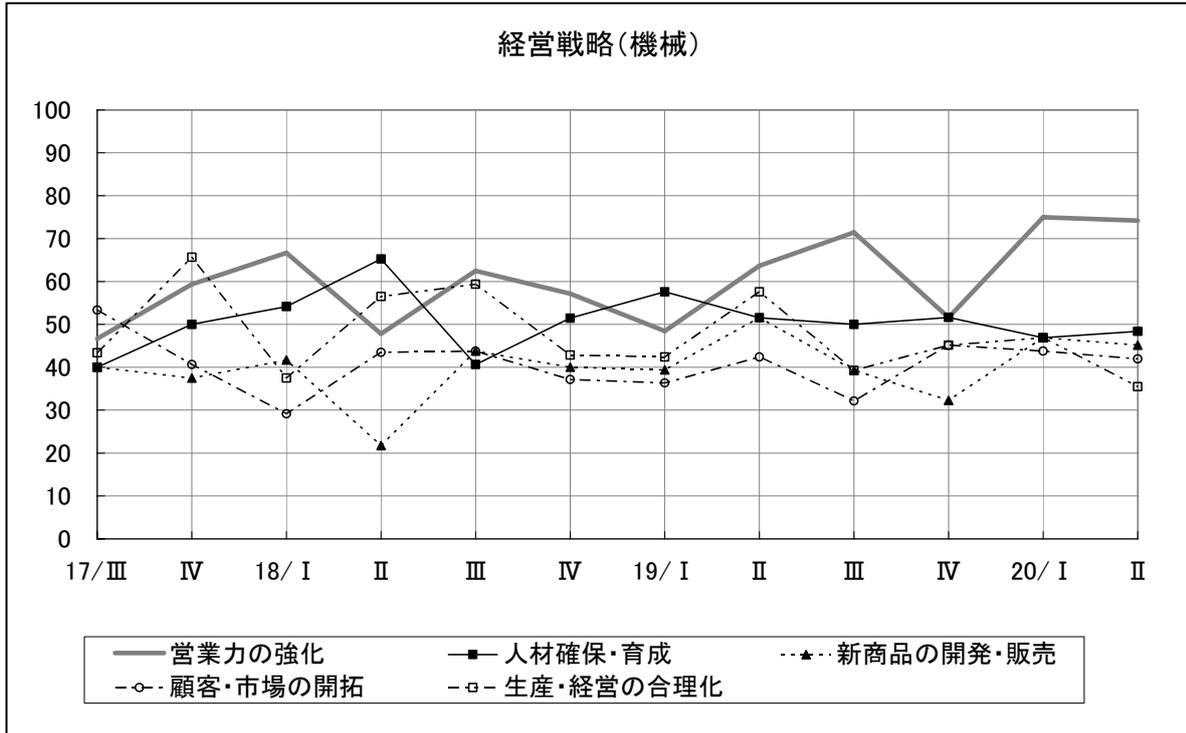


図 31. 当面の経営戦略・その他の製造

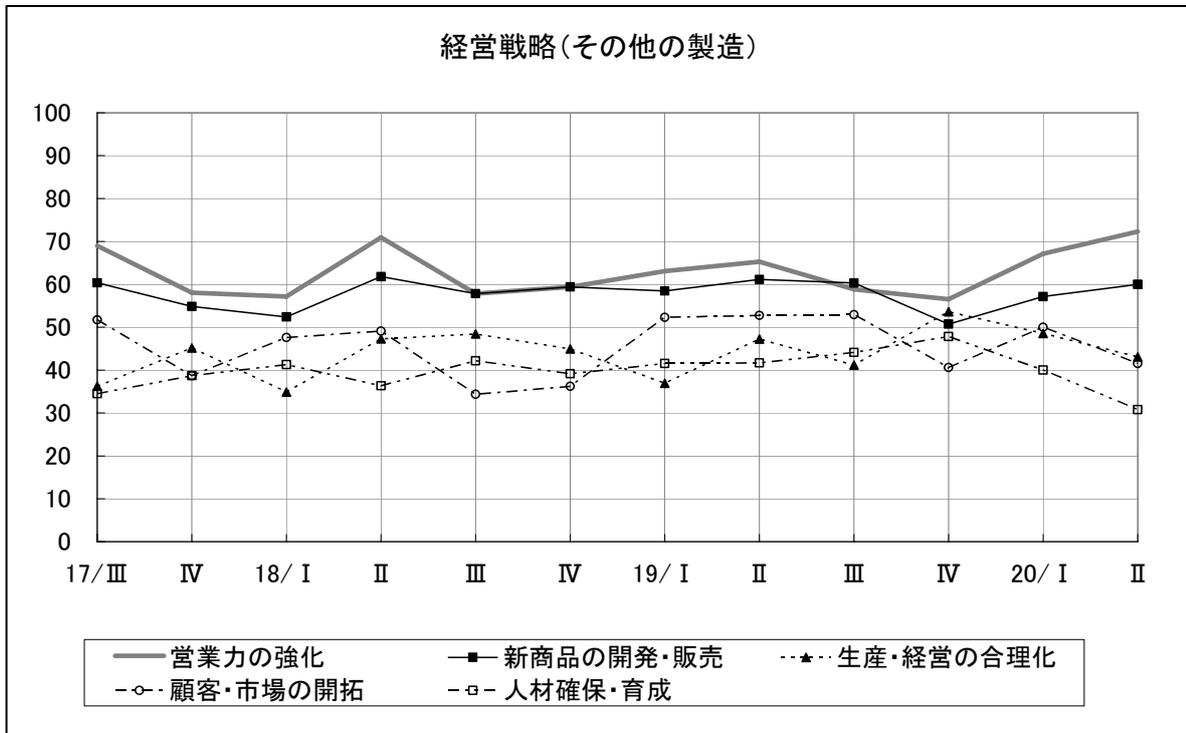


図 32. 当面の経営戦略・非製造業主要回答

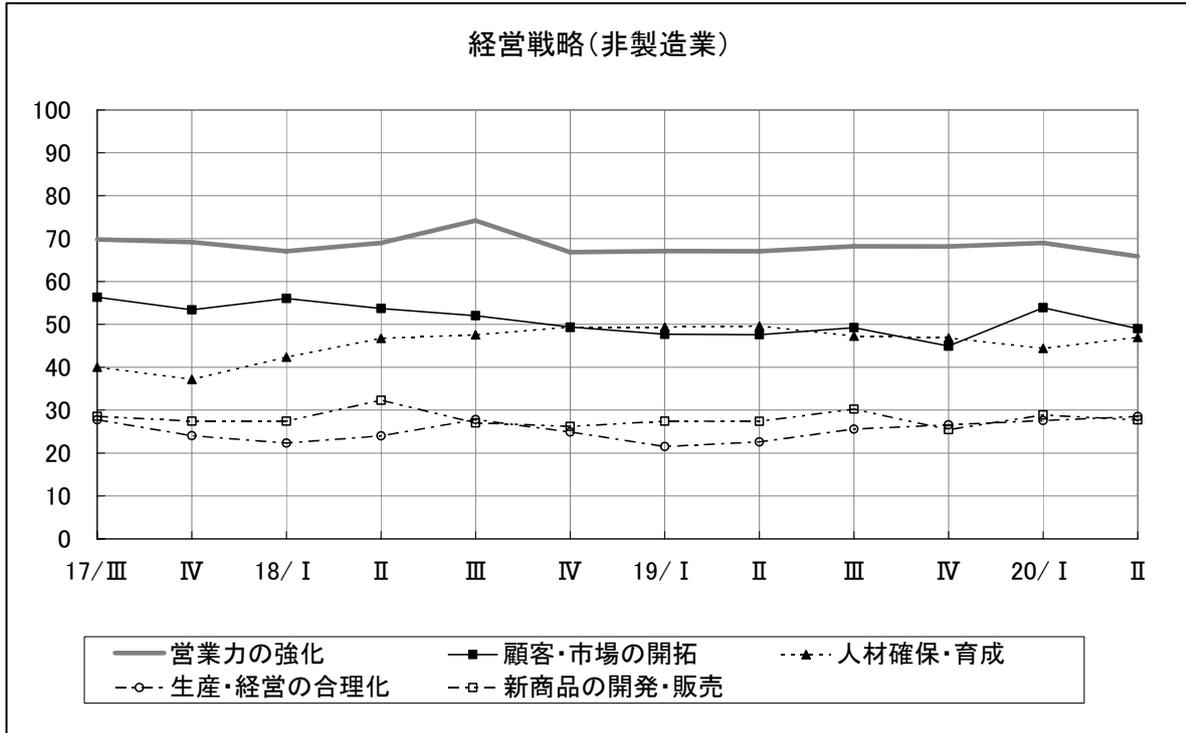


図 33. 当面の経営戦略・卸売

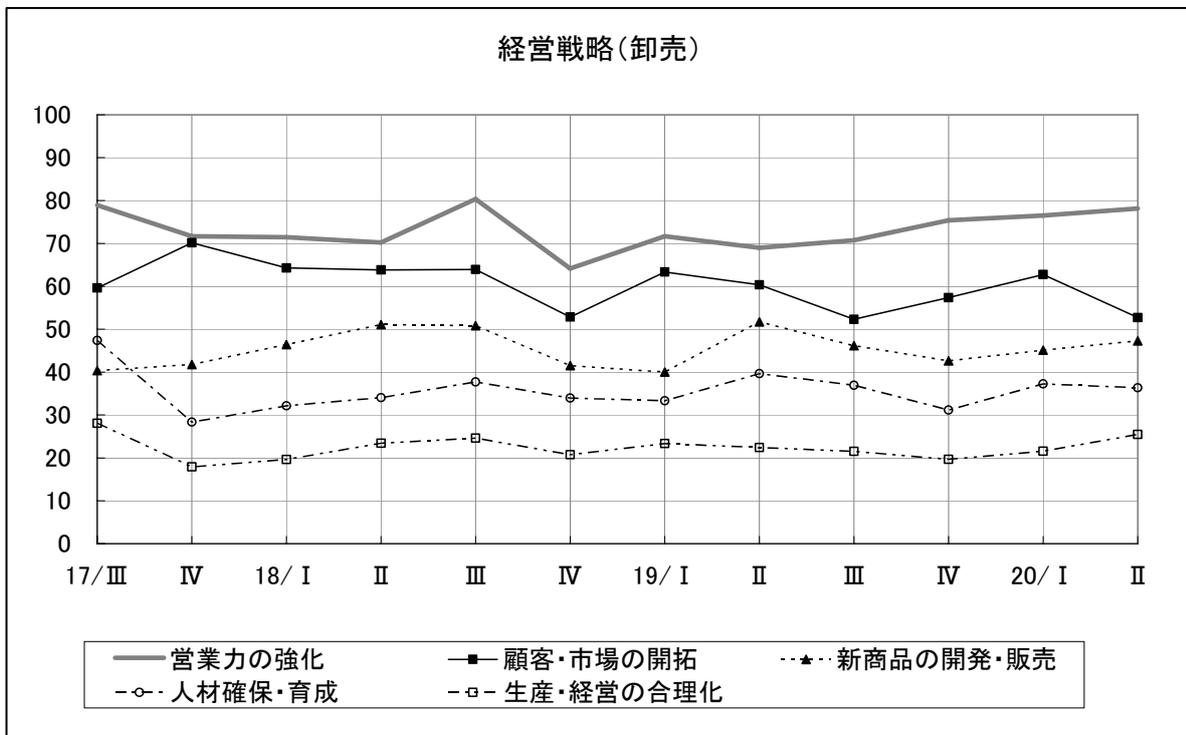


図 34. 当面の経営戦略・小売

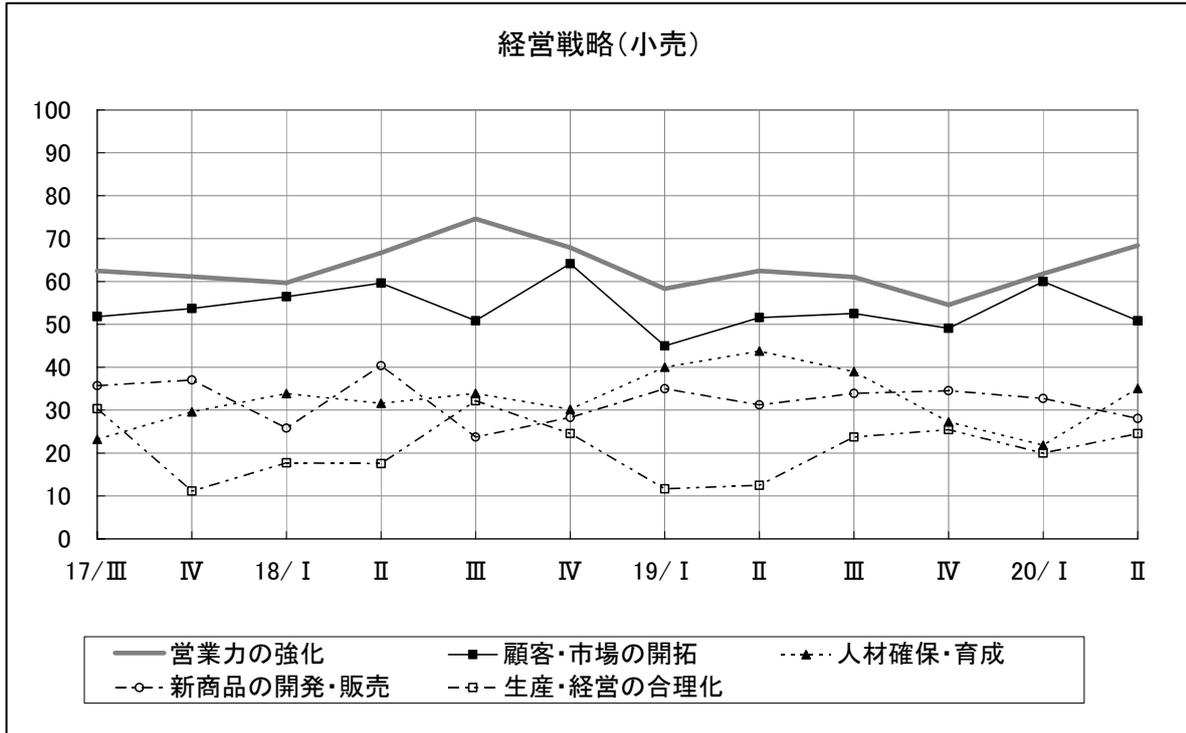


図 35. 当面の経営戦略・情報通信

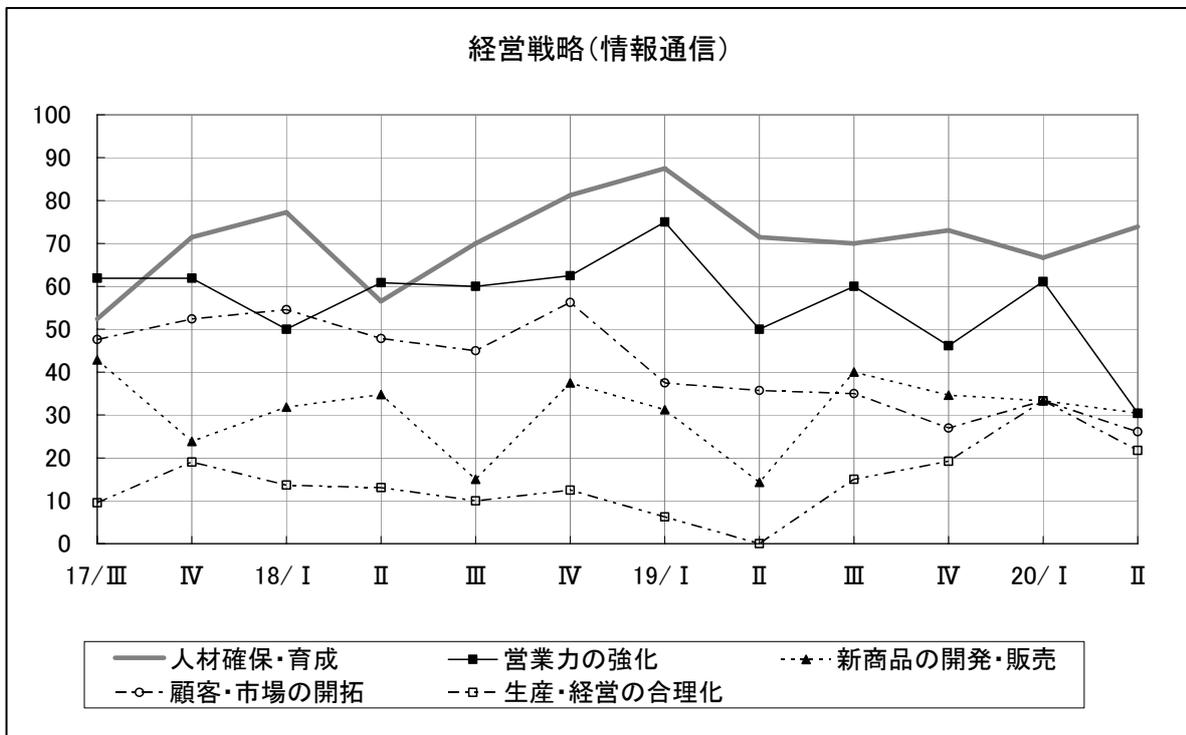


図 36. 当面の経営戦略・飲食・宿泊

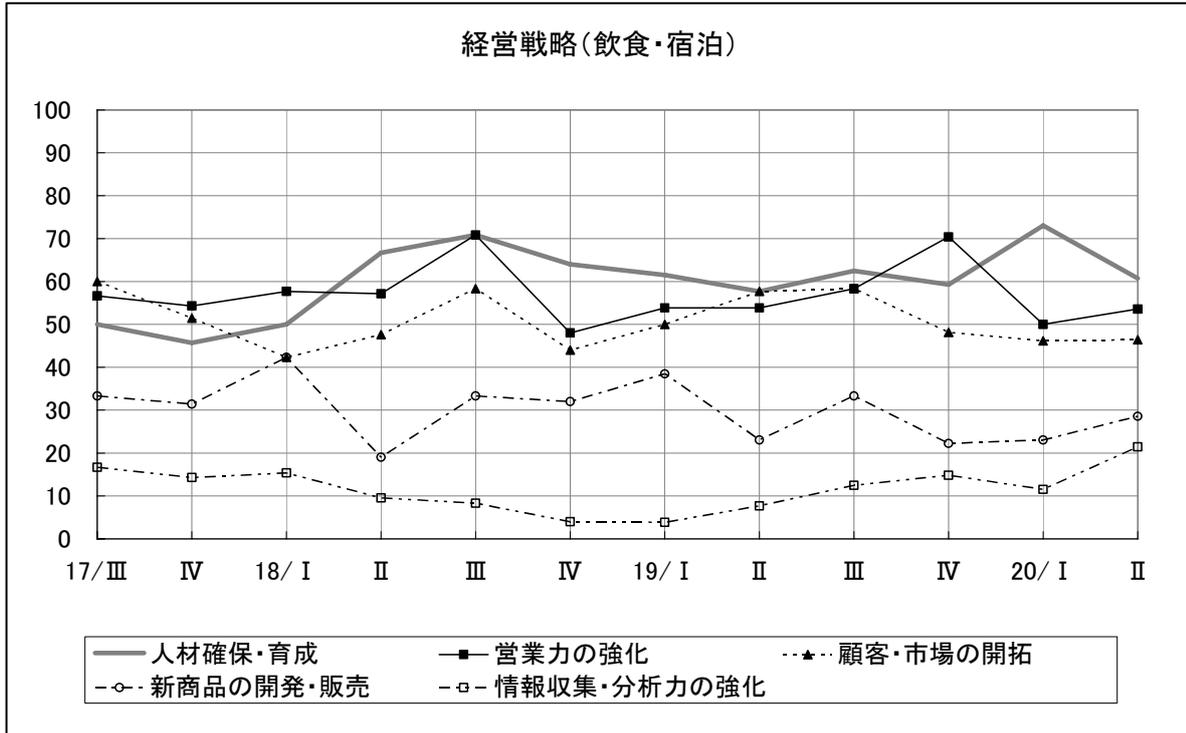


図 37. 当面の経営戦略・サービス

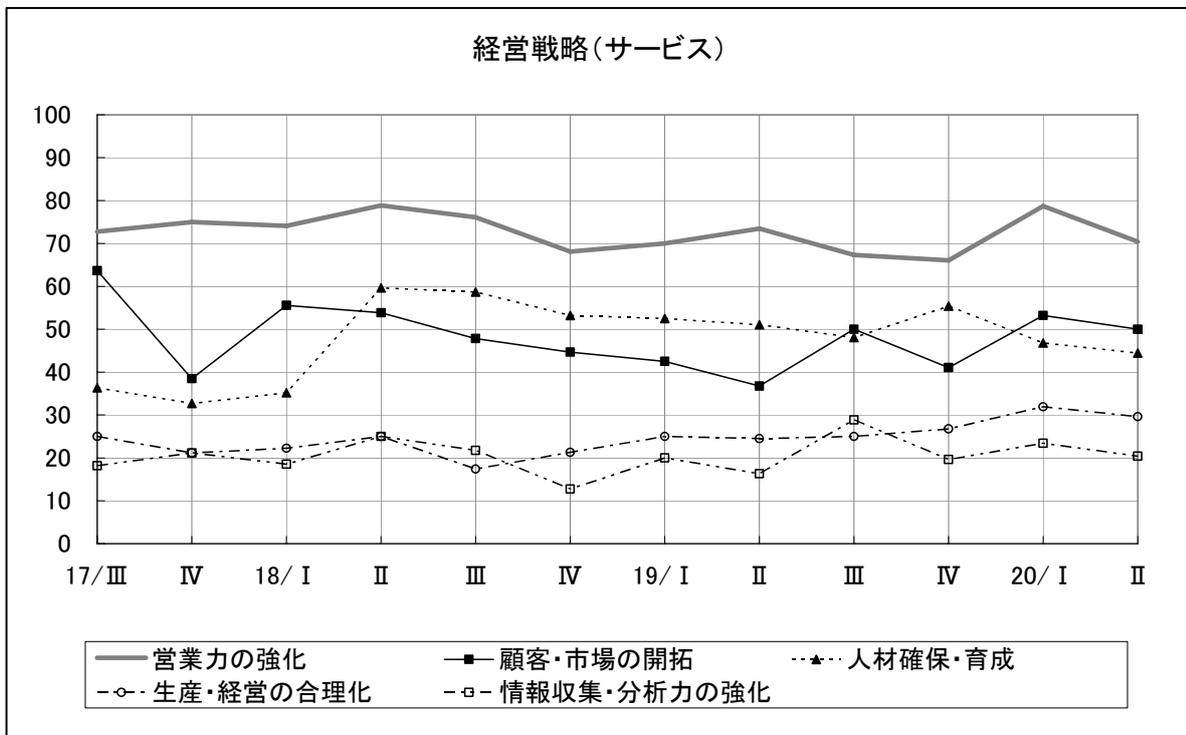


図 38. 当面の経営戦略・建設

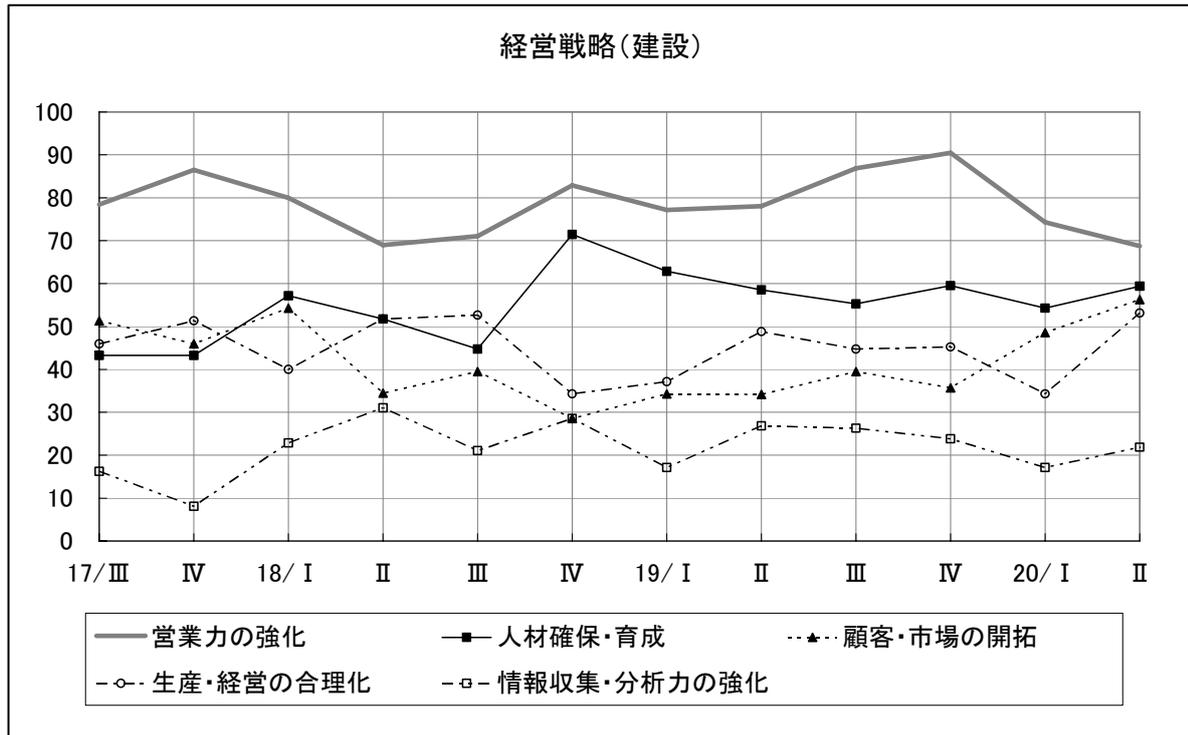


表 13. 当面の経営戦略・回答状況一覧

	営業力の強化	生産・経営の合理化	人材確保・育成	新規産業分野への進出	顧客・市場の開拓	新商品の開発・販売	研究開発の強化	情報収集・分析力の強化	その他	有効回答	無回答
全業種	312 65.7%	170 35.8%	191 40.2%	47 9.9%	226 47.6%	171 36.0%	44 9.3%	72 15.2%	7 1.5%	475 100.0%	45
製造業	148 65.5%	99 43.8%	74 32.7%	26 11.5%	104 46.0%	102 45.1%	36 15.9%	25 11.1%	4 1.8%	226 100.0%	19
西陣	14 60.9%	6 26.1%	0 0.0%	6 26.1%	7 30.4%	15 65.2%	4 17.4%	3 13.0%	0 0.0%	23 100.0%	3
染色	14 51.9%	13 48.1%	7 25.9%	4 14.8%	15 55.6%	9 33.3%	1 3.7%	1 3.7%	0 0.0%	27 100.0%	3
印刷	20 80.0%	15 60.0%	9 36.0%	2 8.0%	17 68.0%	8 32.0%	0 0.0%	4 16.0%	0 0.0%	25 100.0%	0
窯業	6 33.3%	9 50.0%	3 16.7%	2 11.1%	9 50.0%	7 38.9%	4 22.2%	5 27.8%	2 11.1%	18 100.0%	3
化学	12 70.6%	7 41.2%	5 29.4%	1 5.9%	7 41.2%	8 47.1%	7 41.2%	2 11.8%	1 5.9%	17 100.0%	2
金属	12 60.0%	10 50.0%	15 75.0%	3 15.0%	9 45.0%	2 10.0%	6 30.0%	2 10.0%	0 0.0%	20 100.0%	0
機械	23 74.2%	11 35.5%	15 48.4%	6 19.4%	13 41.9%	14 45.2%	6 19.4%	0 0.0%	0 0.0%	31 100.0%	2
その他の製造	47 72.3%	28 43.1%	20 30.8%	2 3.1%	27 41.5%	39 60.0%	8 12.3%	8 12.3%	1 1.5%	65 100.0%	6
非製造業	164 65.9%	71 28.5%	117 47.0%	21 8.4%	122 49.0%	69 27.7%	8 3.2%	47 18.9%	3 1.2%	249 100.0%	26
卸売	43 78.2%	14 25.5%	20 36.4%	5 9.1%	29 52.7%	26 47.3%	4 7.3%	12 21.8%	0 0.0%	55 100.0%	8
小売	39 68.4%	14 24.6%	20 35.1%	7 12.3%	29 50.9%	16 28.1%	0 0.0%	9 15.8%	1 1.8%	57 100.0%	6
情報通信	7 30.4%	5 21.7%	17 73.9%	1 4.3%	6 26.1%	7 30.4%	2 8.7%	2 8.7%	0 0.0%	23 100.0%	1
飲食・宿泊	15 53.6%	5 17.9%	17 60.7%	1 3.6%	13 46.4%	8 28.6%	0 0.0%	6 21.4%	0 0.0%	28 100.0%	2
サービス	38 70.4%	16 29.6%	24 44.4%	5 9.3%	27 50.0%	9 16.7%	0 0.0%	11 20.4%	2 3.7%	54 100.0%	4
建設	22 68.8%	17 53.1%	19 59.4%	2 6.3%	18 56.3%	3 9.4%	2 6.3%	7 21.9%	0 0.0%	32 100.0%	5
観光関連	29 60.4%	14 29.2%	26 54.2%	3 6.3%	23 47.9%	18 37.5%	2 4.2%	10 20.8%	1 2.1%	48 100.0%	2

### (3) 経営上の不安要素について

※回答項目数が多いため、主要回答（回答数上位5項目）のみの表示としている。

※「原材料価格上昇」については、18年Ⅳ期から集計を開始している。

図 39. 経営上の不安要素・全体回答状況

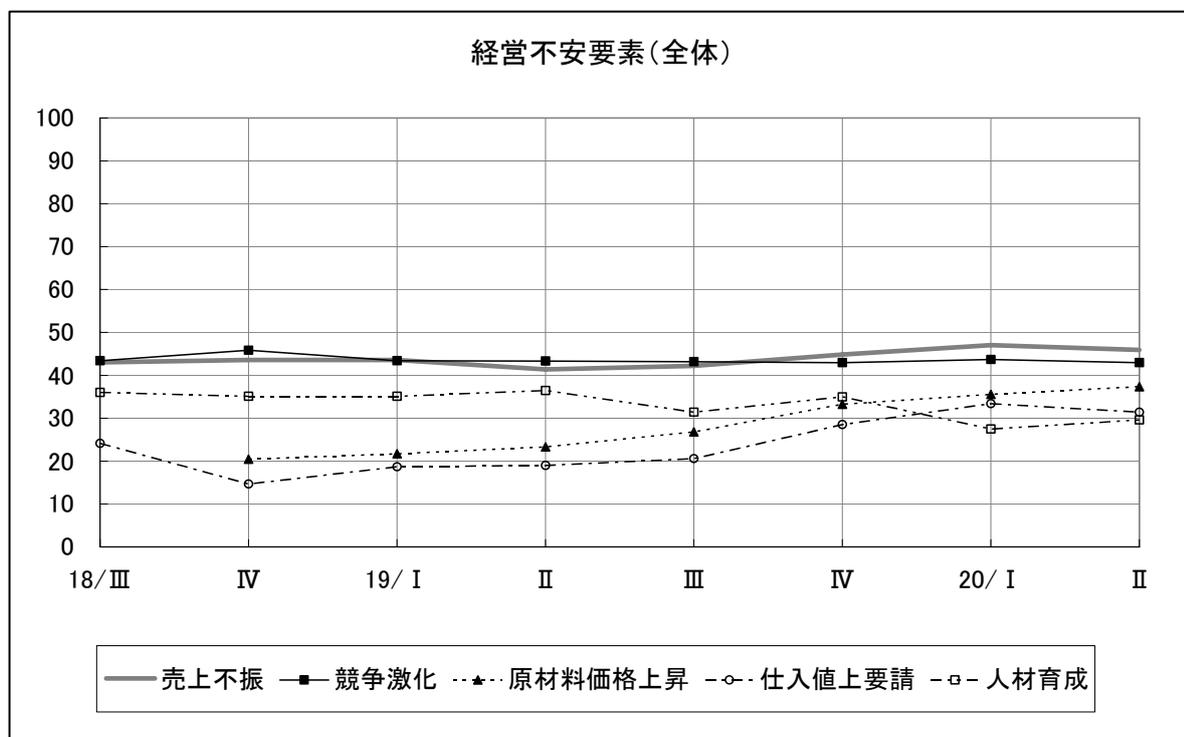


図 40. 経営上の不安要素・製造業主要回答

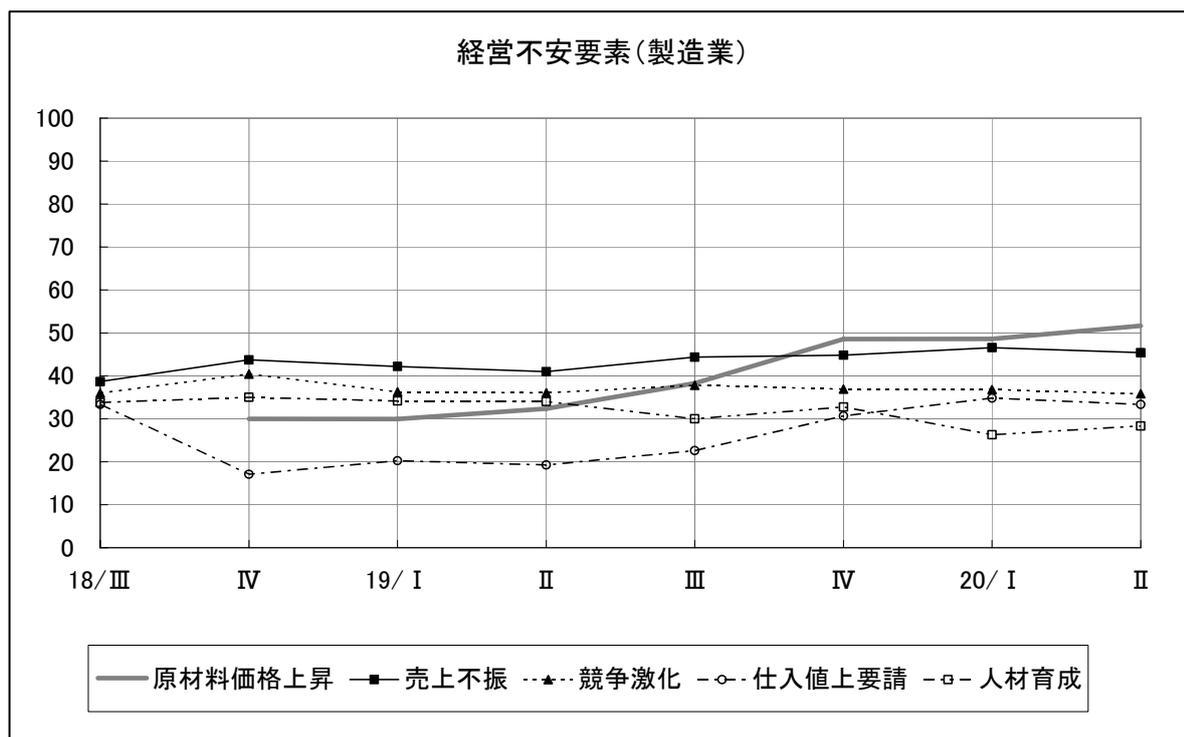


図 41. 経営上の不安要素・西陣

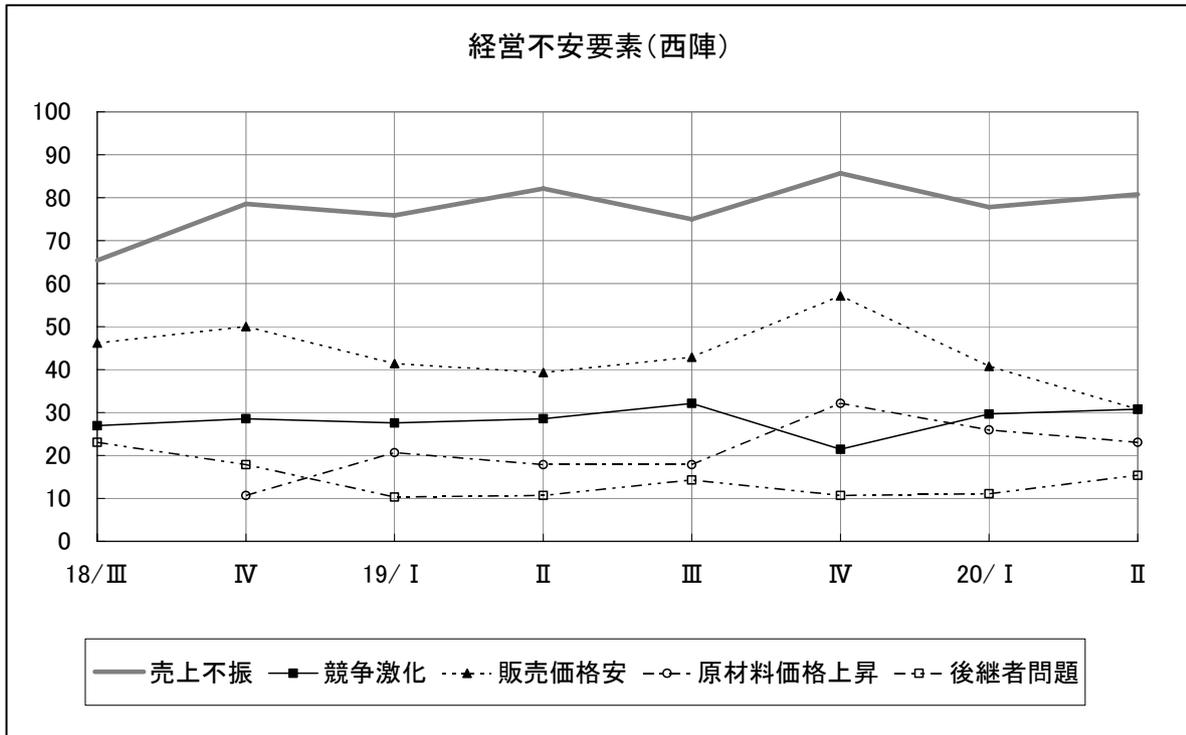


図 42. 経営上の不安要素・染色

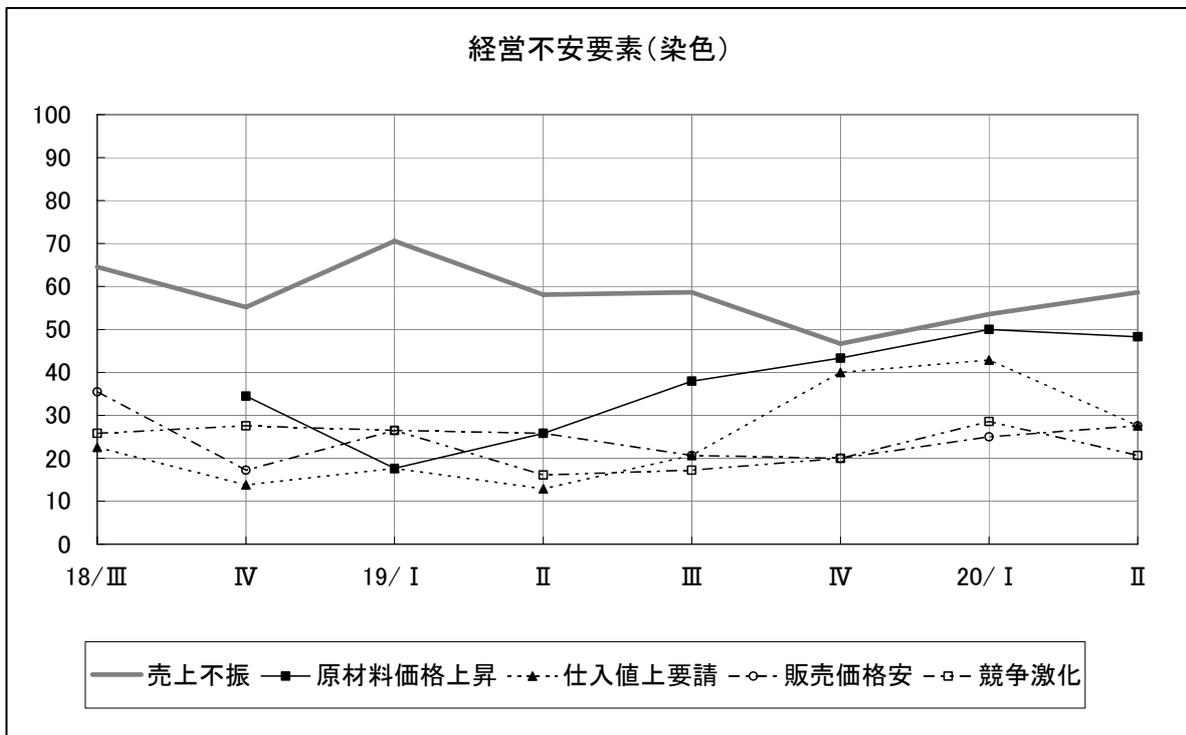


図 43. 経営上の不安要素・印刷

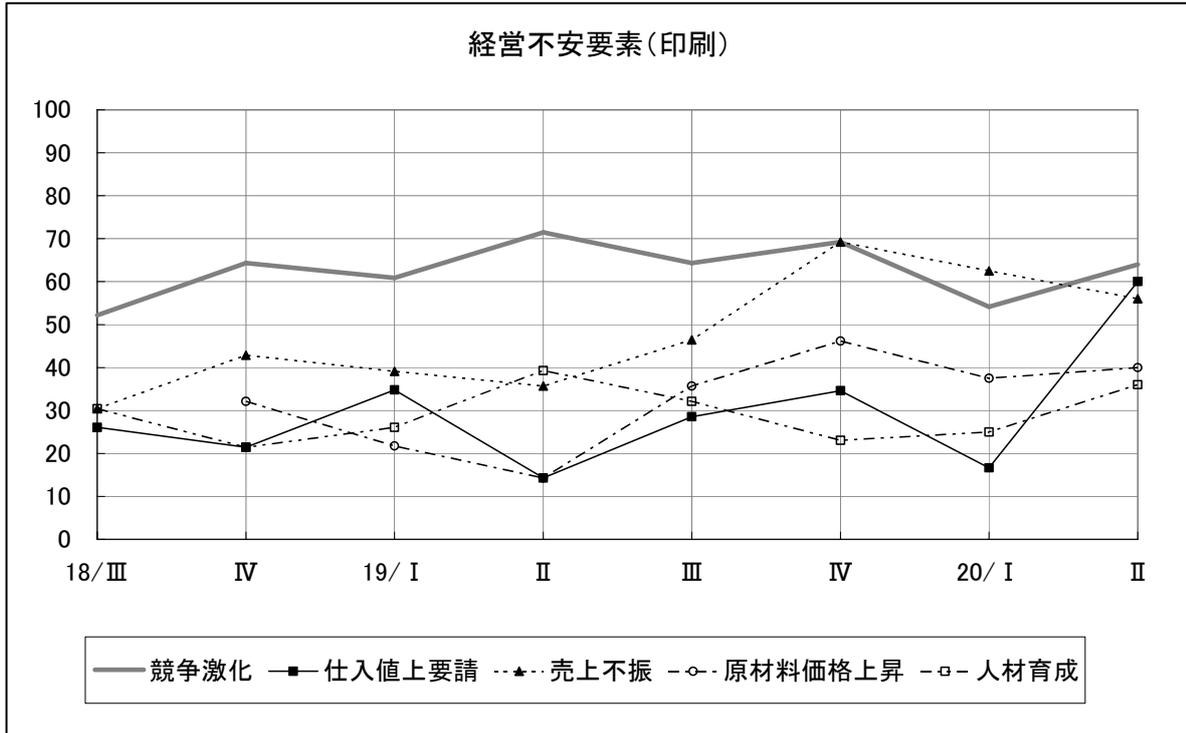


図 44. 経営上の不安要素・窯業

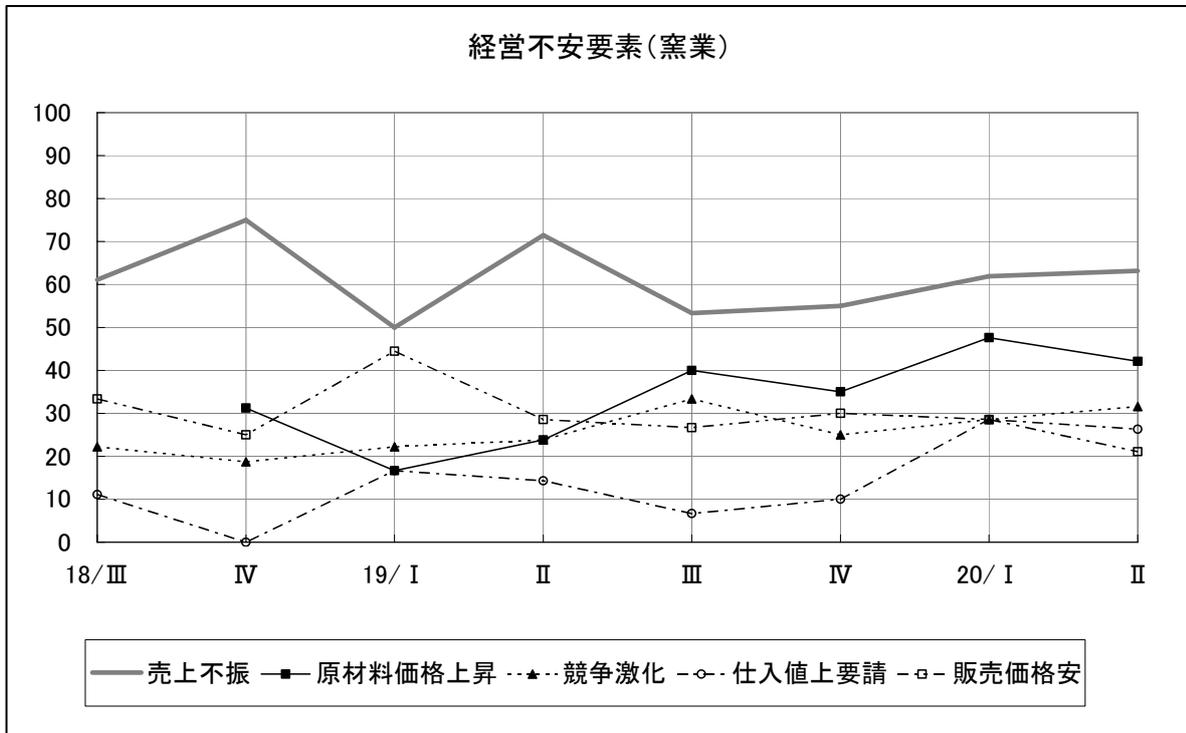


図 45. 経営上の不安要素・化学

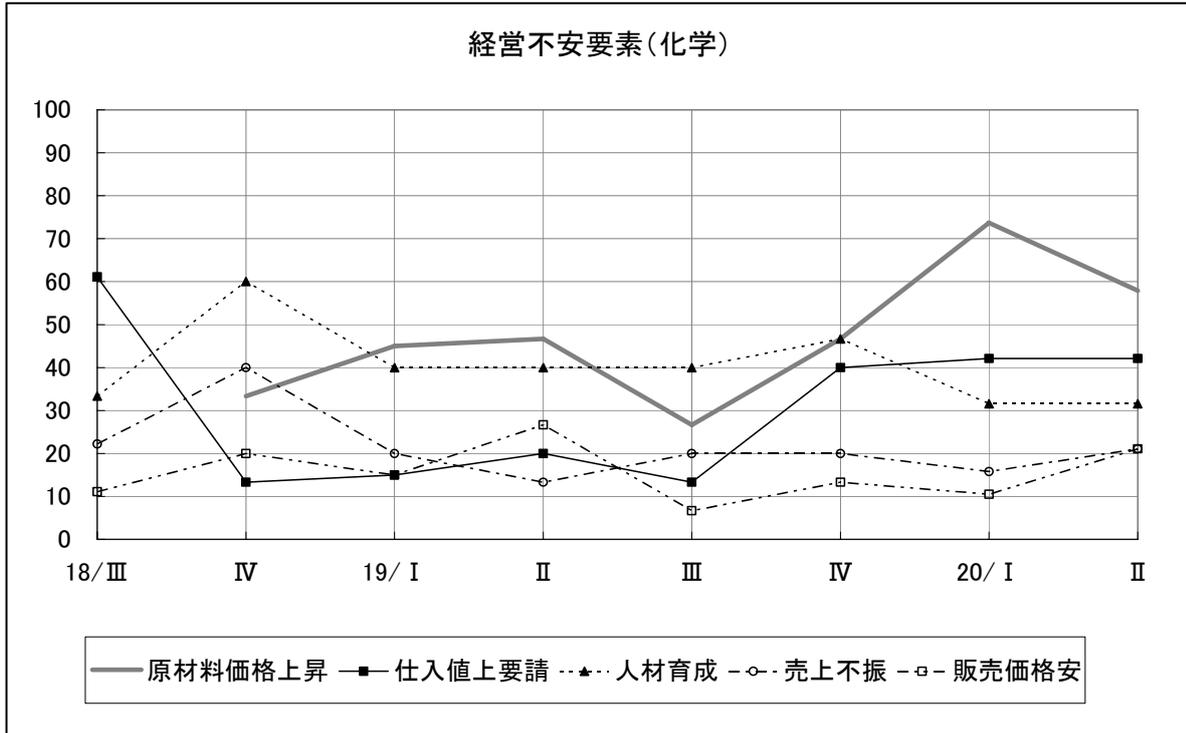


図 46. 経営上の不安要素・金属

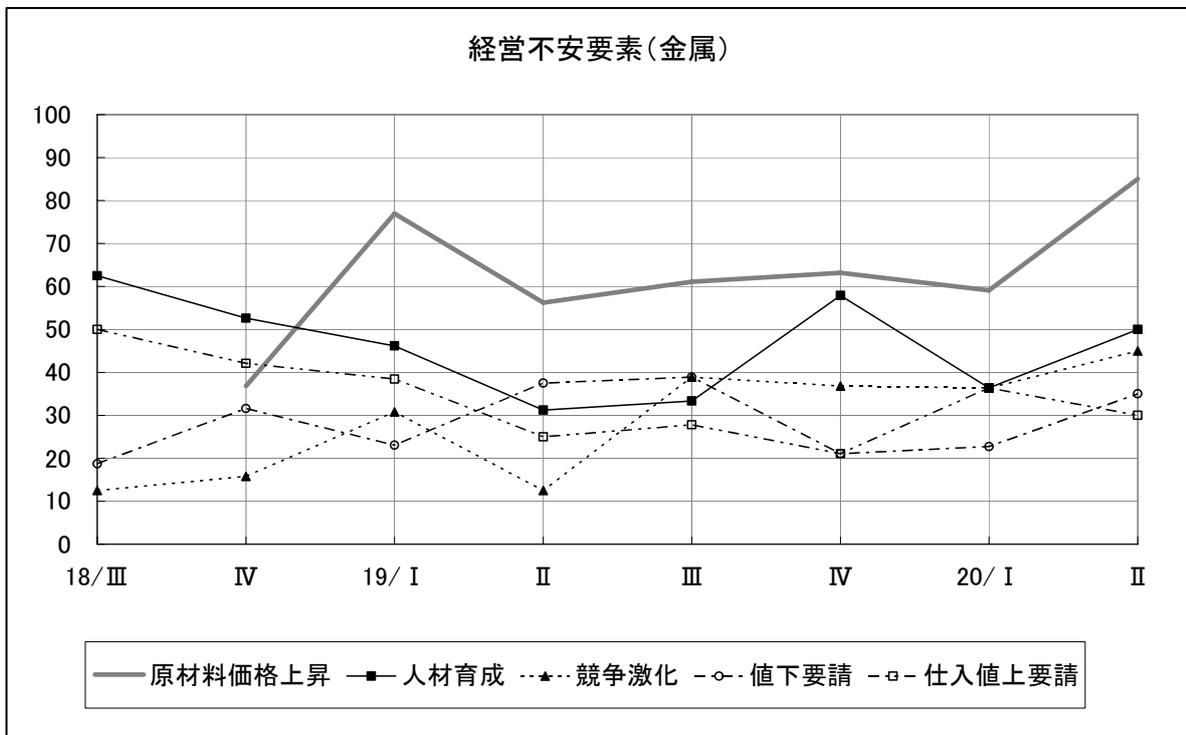


図 47. 経営上の不安要素・機械

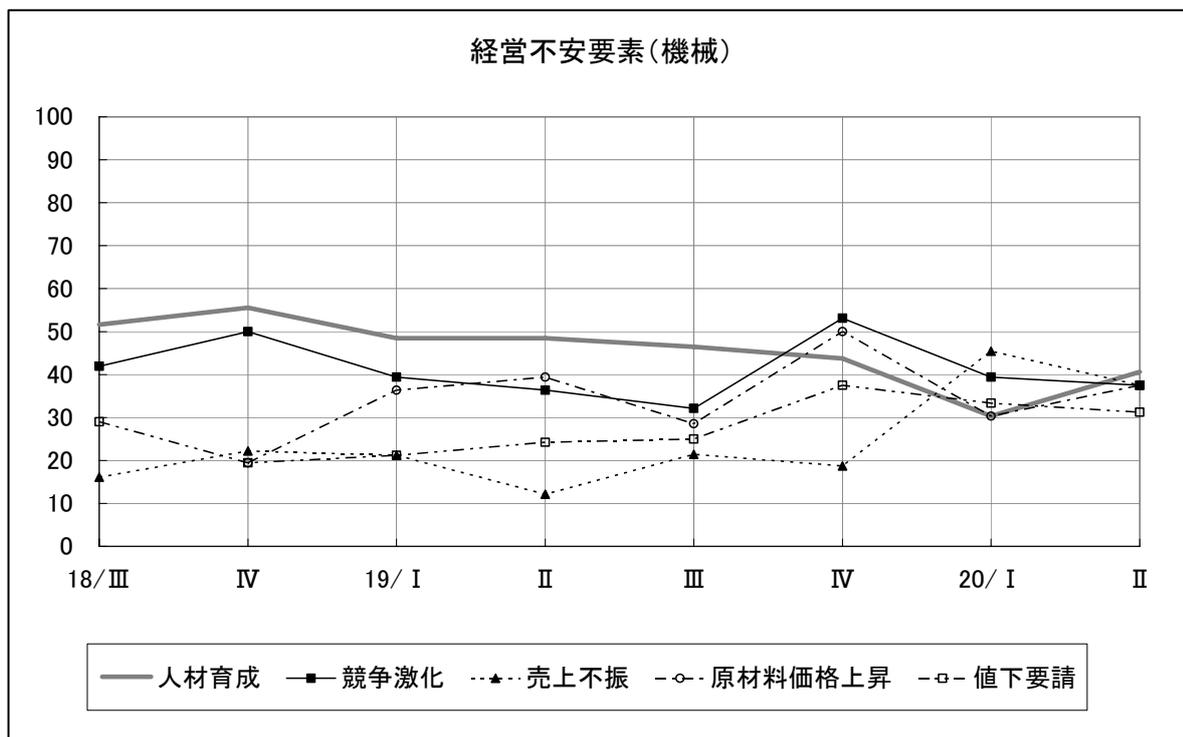


図 48. 経営上の不安要素・その他の製造

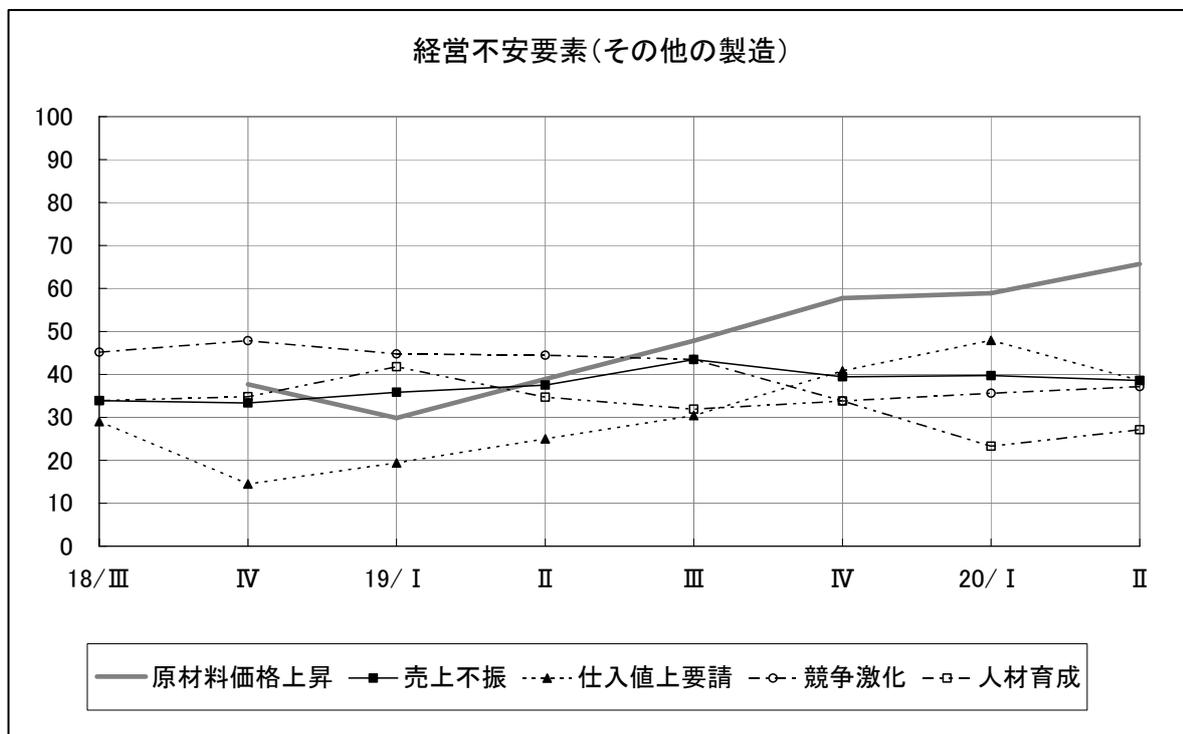


図 49. 経営上の不安要素・非製造業主要回答

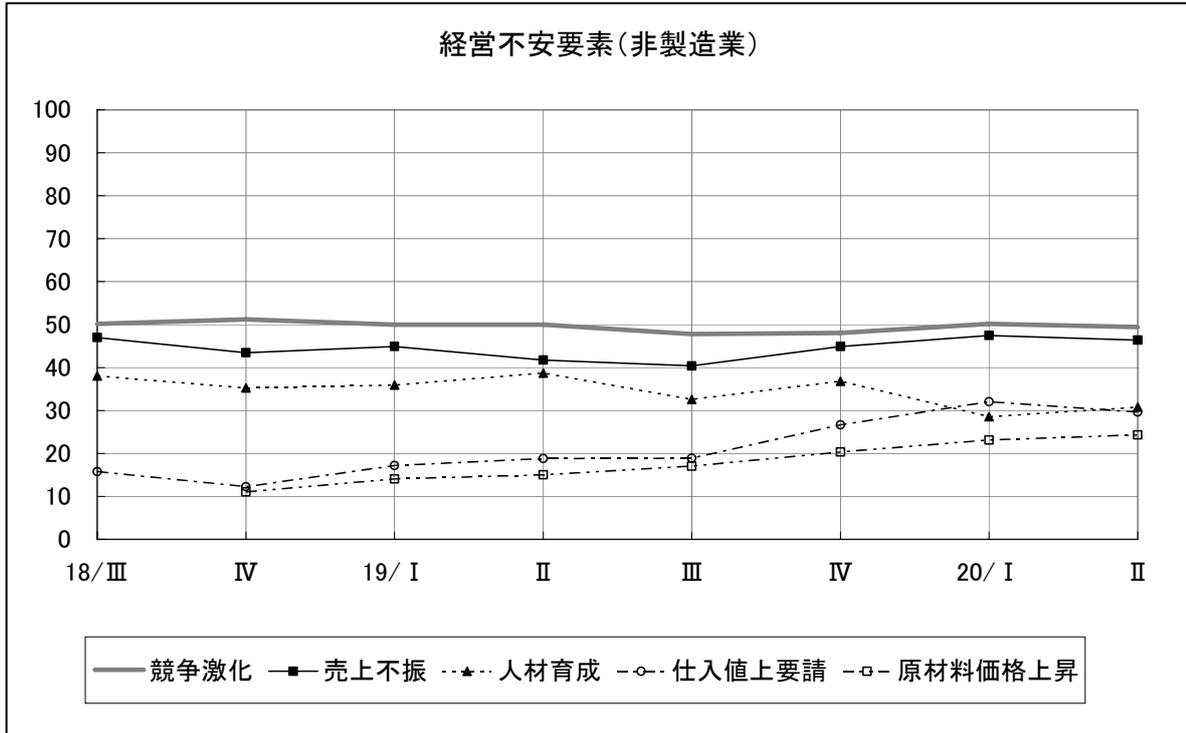


図 50. 経営上の不安要素・卸売

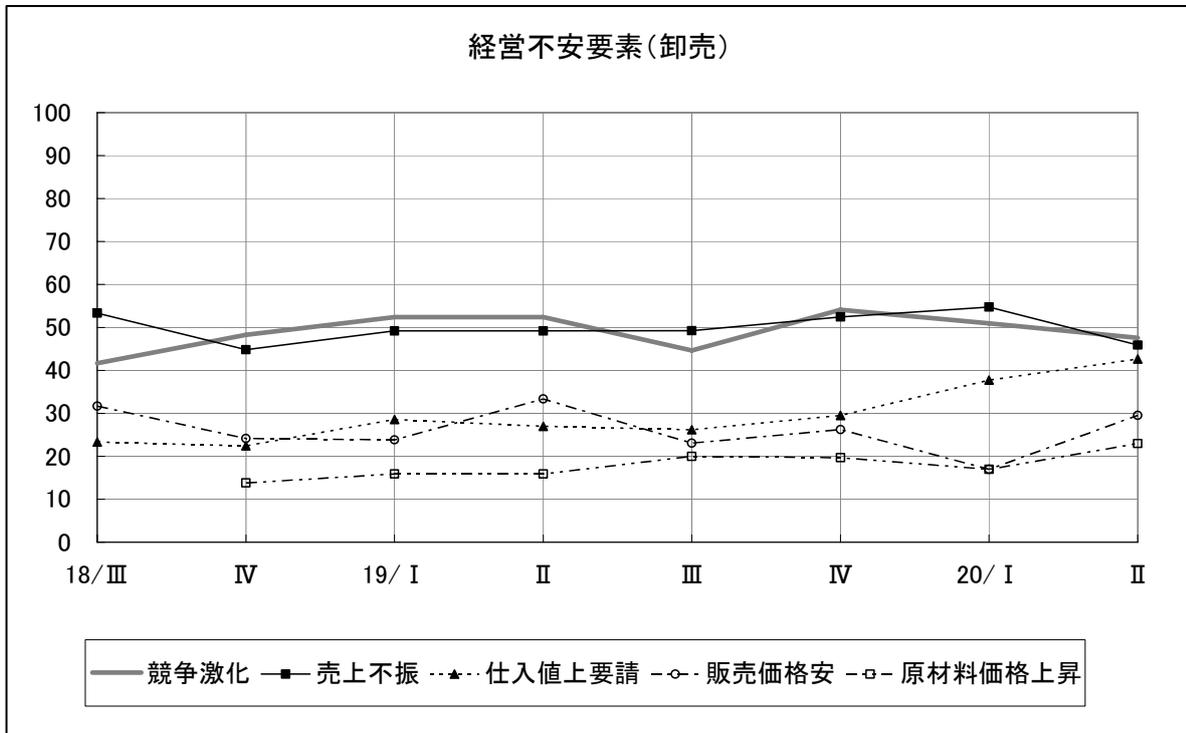


図 51. 経営上の不安要素・小売

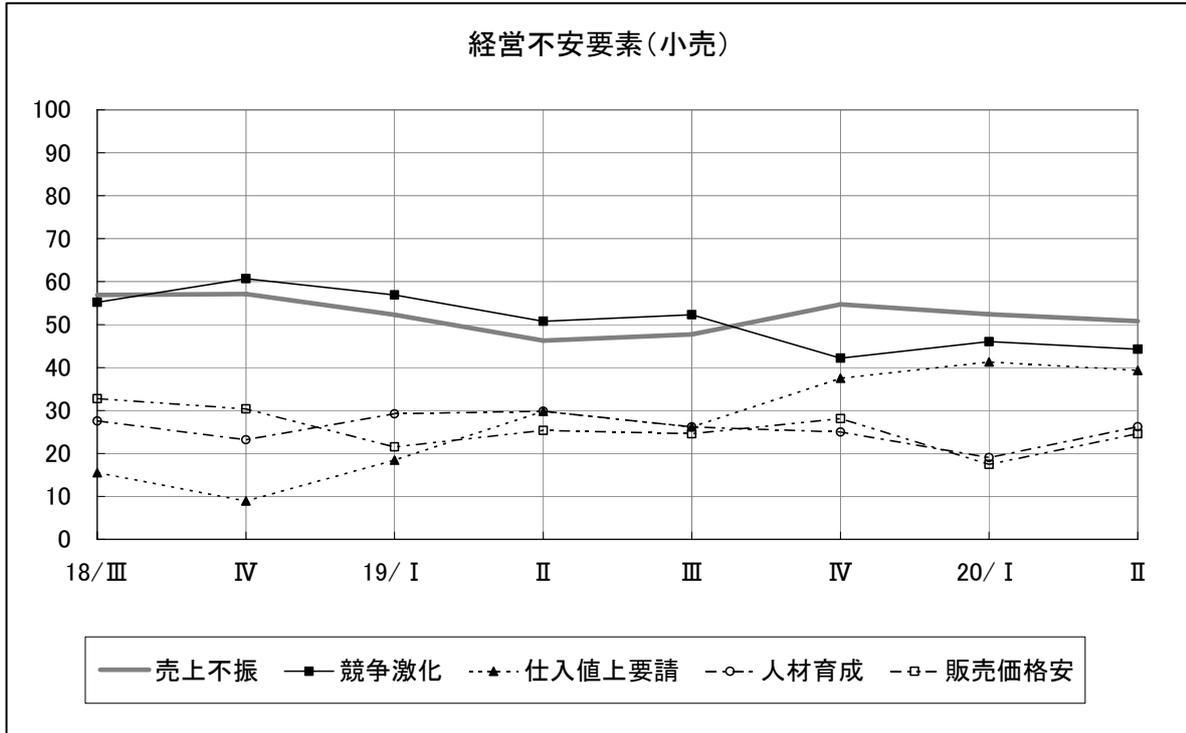


図 52. 経営上の不安要素・情報通信

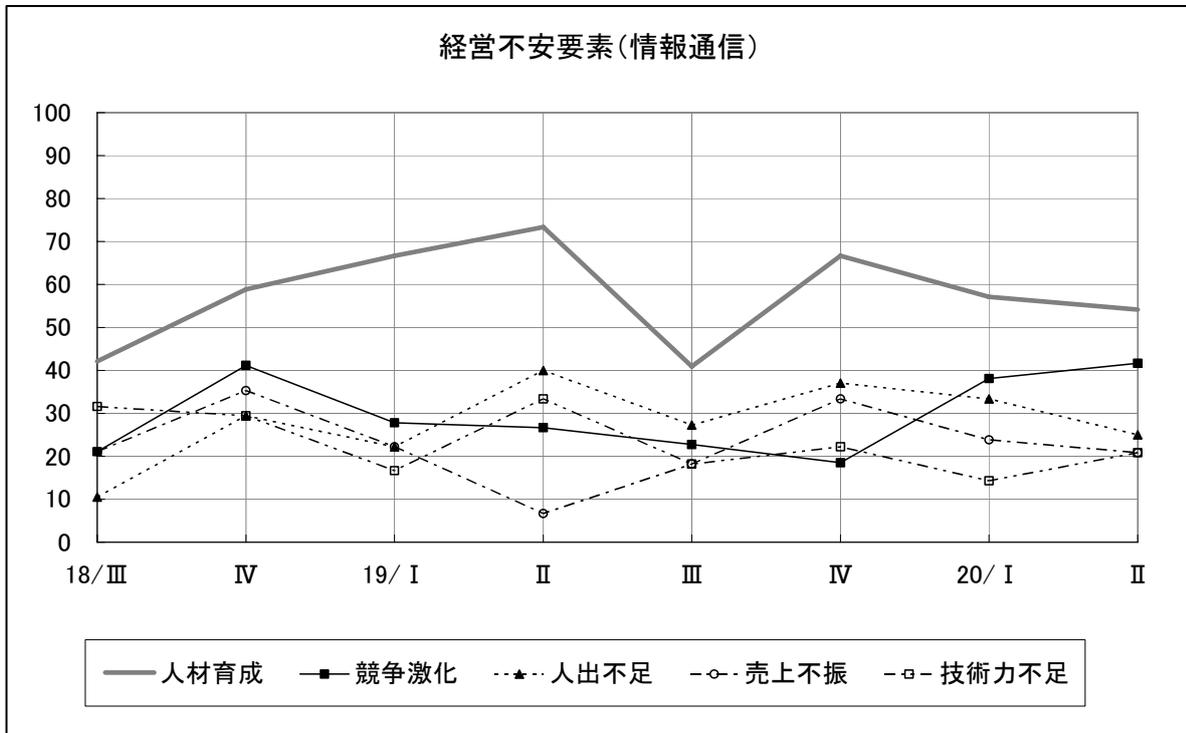


図 53. 経営上の不安要素・飲食・宿泊

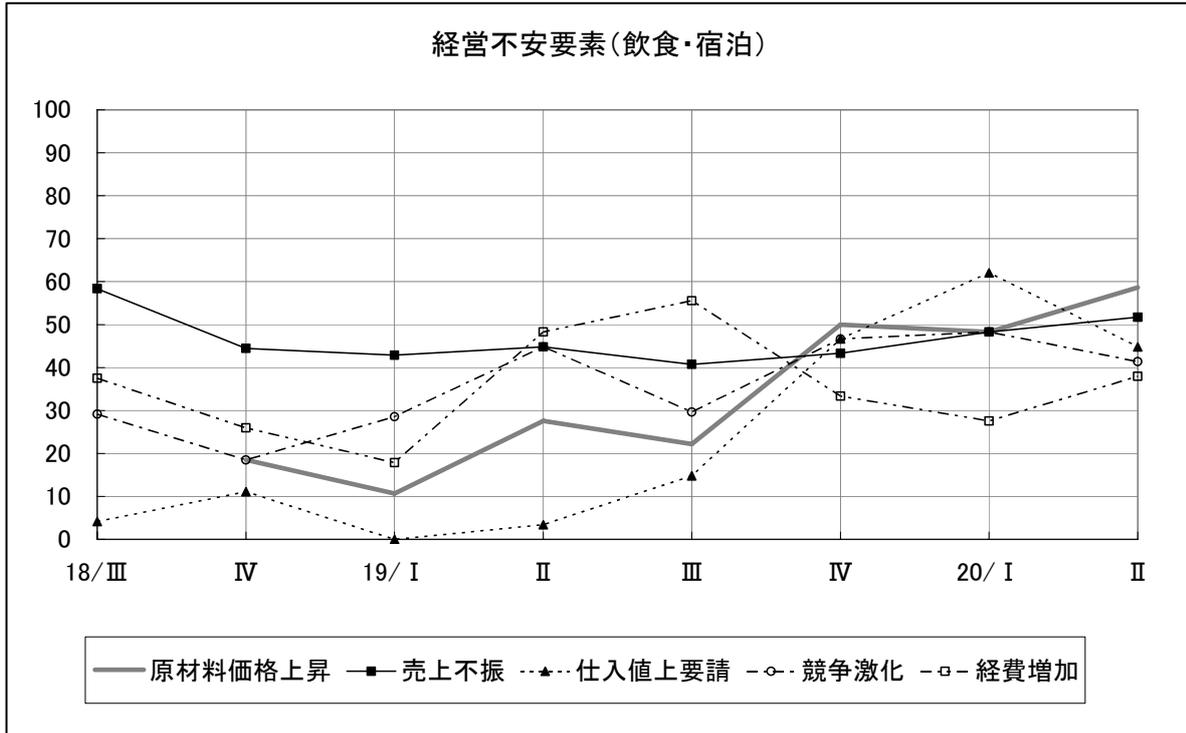


図 54. 経営上の不安要素・サービス

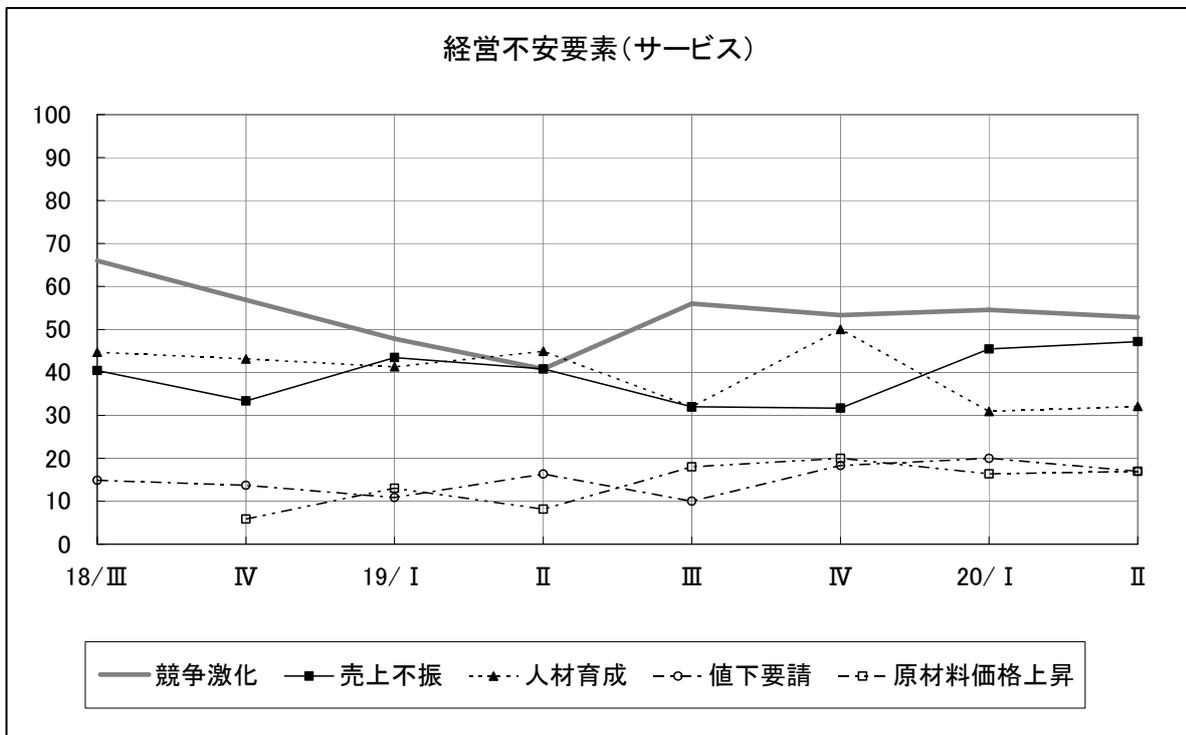


図 55. 経営上の不安要素・建設

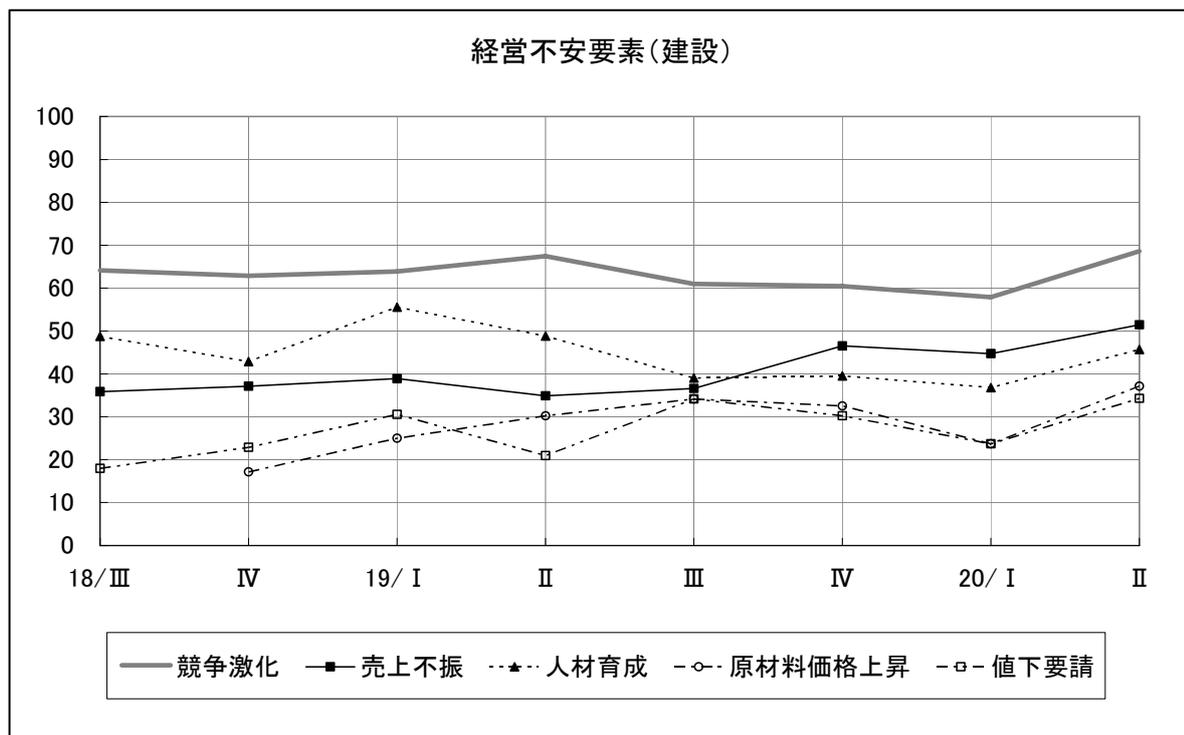


表 14. 経営上の不安要素・回答状況一覧

	競争激化	売上不振	人材育成	値下要請	仕入値上 要請	原材料 価格上昇	金利上昇	販売価格安
全業種	216 42.2%	231 45.9%	149 29.6%	83 16.5%	158 31.4%	188 37.4%	41 8.2%	105 20.9%
製造業	86 35.8%	109 45.4%	68 28.3%	43 17.9%	80 33.3%	124 51.7%	19 7.9%	47 19.6%
西陣	8 30.8%	21 80.8%	2 7.7%	1 3.8%	3 11.5%	6 23.1%	1 3.8%	8 30.8%
染色	6 20.7%	17 58.6%	6 20.7%	2 6.9%	8 27.6%	14 48.3%	3 10.3%	8 27.6%
印刷	16 64.0%	14 56.0%	9 36.0%	5 20.0%	15 60.0%	10 40.0%	1 4.0%	5 20.0%
窯業	6 31.6%	12 63.2%	3 15.8%	3 15.8%	5 26.3%	8 42.1%	2 10.5%	4 21.1%
化学	3 15.8%	4 21.1%	6 31.6%	3 15.8%	8 42.1%	11 57.9%	3 15.8%	4 21.1%
金属	9 45.0%	2 10.0%	10 50.0%	7 35.0%	6 30.0%	17 85.0%	1 5.0%	3 15.0%
機械	12 37.5%	12 37.5%	13 40.6%	10 31.3%	8 25.0%	12 37.5%	1 3.1%	4 12.5%
その他の製造	26 37.1%	27 38.6%	19 27.1%	12 17.1%	27 38.6%	46 65.7%	7 10.0%	11 15.7%
非製造業	130 49.4%	122 46.4%	81 30.8%	40 15.2%	78 29.7%	64 24.3%	22 8.4%	58 22.1%
卸売	29 47.5%	28 45.9%	11 18.0%	8 13.1%	26 42.6%	14 23.0%	7 11.5%	18 29.5%
小売	27 44.3%	31 50.8%	16 26.2%	8 13.1%	24 39.3%	11 18.0%	2 3.3%	15 24.6%
情報通信	10 41.7%	5 20.8%	13 54.2%	1 4.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 16.7%
飲食・宿泊	12 41.4%	15 51.7%	8 27.6%	2 6.9%	13 44.8%	17 58.6%	2 6.9%	3 10.3%
サービス	28 52.8%	25 47.2%	17 32.1%	9 17.0%	7 13.2%	9 17.0%	7 13.2%	6 11.3%
建設	24 68.6%	18 51.4%	16 45.7%	12 34.3%	8 22.9%	13 37.1%	4 11.4%	12 34.3%
観光関連	19 39.6%	21 43.8%	15 31.3%	5 10.4%	22 45.8%	25 52.1%	3 6.3%	7 14.6%

	技術力不 足	後継者問題	人出不足	経費増加	その他	有効回答	無回答
全業種	31 6.2%	48 9.5%	43 8.5%	72 14.3%	18 3.6%	503 100.0%	17
製造業	14 5.8%	20 8.3%	15 6.3%	34 14.2%	8 3.3%	240 100.0%	5
西陣	1 3.8%	4 15.4%	0 0.0%	0 0.0%	1 3.8%	26 100.0%	0
染色	0 0.0%	1 3.4%	1 3.4%	3 10.3%	3 10.3%	29 100.0%	1
印刷	1 4.0%	2 8.0%	2 8.0%	4 16.0%	0 0.0%	25 100.0%	0
窯業	0 0.0%	2 10.5%	1 5.3%	2 10.5%	1 5.3%	19 100.0%	2
化学	3 15.8%	2 10.5%	2 10.5%	1 5.3%	1 5.3%	19 100.0%	0
金属	2 10.0%	1 5.0%	3 15.0%	3 15.0%	0 0.0%	20 100.0%	0
機械	7 21.9%	3 9.4%	1 3.1%	6 18.8%	0 0.0%	32 100.0%	1
その他の製造	0 0.0%	5 7.1%	5 7.1%	15 21.4%	2 2.9%	70 100.0%	1
非製造業	17 6.5%	28 10.6%	28 10.6%	38 14.4%	10 3.8%	263 100.0%	12
卸売	2 3.3%	7 11.5%	3 4.9%	7 11.5%	6 9.8%	61 100.0%	2
小売	0 0.0%	10 16.4%	4 6.6%	7 11.5%	2 3.3%	61 100.0%	2
情報通信	5 20.8%	1 4.2%	6 25.0%	3 12.5%	1 4.2%	24 100.0%	0
飲食・宿泊	1 3.4%	4 13.8%	7 24.1%	11 37.9%	0 0.0%	29 100.0%	1
サービス	3 5.7%	6 11.3%	4 7.5%	7 13.2%	1 1.9%	53 100.0%	5
建設	6 17.1%	0 0.0%	4 11.4%	3 8.6%	0 0.0%	35 100.0%	2
観光関連	1 2.1%	4 8.3%	8 16.7%	14 29.2%	0 0.0%	48 100.0%	2

参考:分野ごとの調査票回収状況

設立年次別回答企業数 (%)

項目	企業数 (構成比)
明治以前	12 ( 2.3 )
明治	25 ( 4.8 )
大正	12 ( 2.3 )
昭和19年以前	31 ( 6.0 )
20~39年	175 ( 33.7 )
40~49年	90 ( 17.3 )
昭和50年以降	79 ( 15.2 )
平成	73 ( 14.0 )
無回答	4 ( 0.8 )
不明	19 ( 3.7 )
合計	520 ( 100.0 )

組織形態別回答企業数 (%)

項目	企業数 (構成比)
法人	427 ( 82.1 )
個人	20 ( 3.8 )
無回答	73 ( 14.0 )
合計	520 ( 100.0 )

業種別回答企業数 (%)

項目	企業数 (構成比)	項目	企業数 (構成比)
製造業	245 ( 47.1 )	非製造業	275 ( 52.9 )
西陣	26 ( 5.0 )	卸売	63 ( 12.1 )
染色	30 ( 5.8 )	小売	63 ( 12.1 )
印刷	25 ( 4.8 )	情報通信	24 ( 4.6 )
窯業	21 ( 4.0 )	飲食・宿泊	30 ( 5.8 )
化学	19 ( 3.7 )	サービス	58 ( 11.2 )
金属	20 ( 3.8 )	建設	37 ( 7.1 )
機械	33 ( 6.3 )	不明	0 ( 0.0 )
その他の製造	71 ( 13.7 )	合計	520 ( 100.0 )

※観光関連 (観光関連の売上げが25%以上)	50 ( 9.6 )
------------------------	------------

資本金規模別回答企業数 (%)

項目	企業数 (構成比)	項目	企業数 (構成比)
~100万円	1 ( 0.2 )	3001~5000	70 ( 16.4 )
101~200	0 ( 0.0 )	5001~1億円	40 ( 9.4 )
201~500	33 ( 7.7 )	1億円超	12 ( 2.8 )
501~1000	157 ( 36.8 )	無回答	0 ( 0.0 )
1001~3000	114 ( 26.7 )	合計	427 ( 100.0 )

※法人のみ

従業員規模別企業数 (%)

項目	企業数 (構成比)	項目	企業数 (構成比)
0~4人	80 ( 15.4 )	50~99人	76 ( 14.6 )
5~9人	85 ( 16.3 )	100人以上	36 ( 6.9 )
10~19人	111 ( 21.3 )	無回答	1 ( 0.2 )
20~29人	61 ( 11.7 )	合計	520 ( 100.0 )
30~49人	70 ( 13.5 )		

# 第87回京都市中小企業経営動向実態調査

京都市産業観光局

( TEL:222-3333 )

【締切日 平成20年6月9日(月)】

貴社の概要を御記入ください。

(該当する箇所には○印をお付けください。電算処理いたしますので、お手数ですが漏れなく御回答ください。)

会社名						
経営形態	法人・個人	資本金	万円	電話	—	
設立年	(明治以前・明治・大正・昭和・平成) 年			従業員数	人	
※業種	製造業: A西陣・B染色・C印刷・D窯業・E化学・F金属・G機械・Hその他の製造					
	非製造業: I卸売・J小売・K情報通信・L飲食店、宿泊・Mサービス・N建設					
	観光関係の売上げ: 1 50%以上 2 25%以上50%未満 3 25%未満 観光客を対象とする製品を作る製造業、商品を扱う卸売業、小売業及びサービスを提供するサービス業などの売上げの割合を指します。 「観光関連の売上げ」がない方は、「3 25%未満」に○をお付けください。					
主な製品・商品、サービス						
御記入者	部課:	役職:	氏名:			

※業種の記入につきましては、別紙「記入上の注意」を御覧下さい。

(1) 景気動向についてお尋ねします。該当するものに○印をお付けください。

項目	期間	平成20年4月～6月の実績 (前年の同期と比較して)			平成20年7月～9月の予想 (前年の同期と比較して)		
		上昇	不変	下降	上昇	不変	下降
貴社の業況		増加	不変	減少	増加	不変	減少
生産加工量・販売量		増加	不変	減少	増加	不変	減少
経常利益(税引前)		増加	不変	減少	増加	不変	減少
製品・加工単価、販売単価		上昇	不変	下降	上昇	不変	下降
仕入単価		上昇	不変	下降	上昇	不変	下降
製品・商品在庫量		過剰	適正	不足	過剰	適正	不足
雇用人員		過剰	適正	不足	過剰	適正	不足
資金繰り		楽	普通	苦	楽	普通	苦
同業他社との競争		激化	不変	緩和	激化	不変	緩和
※「製造業」 を営む方 のみ回答	受注残	増加	不変	減少	増加	不変	減少
	生産設備	過剰	適正	不足	過剰	適正	不足
	設備投資	した	していない		する	しない	

(2) 該当するものに○印をお付けされた理由を御記入ください。

(3) 貴社の当面の経営戦略についてお尋ねします。該当するものに○印をお付けください。(複数回答可)

- |              |               |             |
|--------------|---------------|-------------|
| 1 営業力の強化     | 2 生産・経営の合理化   | 3 人材確保・育成   |
| 4 新規産業分野への進出 | 5 顧客、市場の開拓    | 6 新商品の開発・販売 |
| 7 研究開発体制の強化  | 8 情報収集・分析力の強化 | 9 その他( )    |

(裏面も御記入ください。)

(4) 貴社の経営上の不安要素をお尋ねします。該当するものに○印をお付けください。(複数回答可)

- |           |          |                |
|-----------|----------|----------------|
| 1 競争激化    | 2 売上不振   | 3 人材育成         |
| 4 値下要請    | 5 仕入値上要請 | 6 原材料(特に )価格上昇 |
| 7 金利上昇    | 8 販売価格安  | 9 技術力不足        |
| 10 後継者問題  | 11 人手不足  | 12 人件費増加       |
| 13 その他( ) |          |                |

(5) 貴社の雇用状況についてお尋ねします。

A. 貴社の来年度以降の従業員数(パート等を含む)について該当するいずれかに○印をお付けください。

総従業員数	1 増やす	2 現状維持	3 減らす
-------	-------	--------	-------

B. 上記のうち雇用形態ごとの従業員数について該当するいずれかに○印をお付けください。

(該当する人員がいない場合は「2 現状維持」に○印)

正社員	1 増やす	2 現状維持	3 減らす
契約社員(貴社との直接契約)	1 増やす	2 現状維持	3 減らす
人材派遣社員(派遣会社との契約)	1 増やす	2 現状維持	3 減らす
パート・アルバイト	1 増やす	2 現状維持	3 減らす

C. Bの質問でひとつでも「1 増やす」に○をされた方にお尋ねします。

今後増員を考えておられる職種・分野に○印をお付けください。(複数回答可)

1 研究開発	2 設計・デザイン	3 生産工程・労務	4 保守(メンテナンス)
5 購買(仕入)	6 販売(営業)	7 販路開拓・市場調査	8 接客・給仕・サービス
9 商品企画・開発	10 情報技術(IT化)	11 人事・労務管理	12 財務・経理
13 経営戦略	14 法律・税務	15 特許	16 その他( )

D. Bの質問でひとつでも「3 減らす」に○をされた方にお尋ねします。

今後削減を考えておられる職種・分野に○印をお付けください。(複数回答可)

1 研究開発	2 設計・デザイン	3 生産工程・労務	4 保守(メンテナンス)
5 購買(仕入)	6 販売(営業)	7 販路開拓・市場調査	8 接客・給仕・サービス
9 商品企画・開発	10 情報技術(IT化)	11 人事・労務管理	12 財務・経理
13 経営戦略	14 法律・税務	15 特許	16 その他( )

(お忙しいところ、御協力いただきありがとうございました。今後ともよろしくお願い致します。)